

第 2 2 回
幸田町住民意識調査
報告書

令和 3 年 3 月
幸田町

目 次

第 1 章 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査方法等	2
3 報告書の見方	2
第 2 章 回答者の属性（問 1 ～問 6）	3
1 性別（問 1）	4
2 年齢（問 2）	4
3 職業（問 3）	5
4 家族構成（問 4）	6
5 小学校区（問 5）	6
6 居住年数（問 6）	7
第 3 章 継続調査結果（問 7 ～問 1 2）	9
1 町政への関心（問 7）	10
2 関心がある理由（問 7－1）	13
3 関心がない理由（問 7－2）	16
4 町政の情報源（問 8）	19
5 総合計画各施策の満足度・重要度（問 9）	22
6 総合計画各施策の優先度（問 1 0）	31
7 幸田町に住みたいか（問 1 1）	34
8 幸田町のよいところは（問 1 2）	37
9 幸田町の悪いところは（問 1 3）	40
第 4 章 公共交通に関する調査結果（問 1 4 ～問 1 6）	43
1 公共交通の利用のしやすさ（問 1 4）	44
2 新しい移動手段の認知度（問 1 5－1）	51
3 新しい移動手段の利用意向（問 1 5－2）	54
4 新しい移動手段による意識の変化（問 1 6）	60
第 5 章 新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響調査結果（問 1 7）	63
1 新型コロナウイルス感染拡大に対する影響（問 1 7）	64
第 6 章 自由意見	71
資料 調査票	116

第 1 章 調査の概要

1 調査の目的

町政に対する町民の意識と評価を把握し、町政運営の基礎資料とする。

2 調査方法等

(1) 調査対象

18 歳以上の町民 2,000 人

(令和 2 年 11 月 1 日時点での総人口 42,496 人　うち 18 歳以上 34,102 人)

(2) 抽出方法

無作為抽出

(3) 調査方法

郵送による配布・回収

(4) 調査期間

令和 3 年 1 月 15 日（金）～令和 3 年 1 月 29 日（金）

(5) 回収状況

抽出数 2,000 人／回収数 1,408 人 回収率 70.4%

(6) 調査項目

- ・回答者の属性について（6 問）
- ・町政への関心について（2 問）
- ・町政の情報源について（1 問）
- ・総合計画の各施策の満足度と重要度、優先度について（2 問：40 施策分）
- ・幸田町での定住意向、よいところ・わるいところについて（3 問）
- ・公共交通に対する評価と新たな移動手段の検討・導入について（4 問）
- ・新型コロナウイルス感染拡大に対する影響について（1 問）

3 報告書の見方

- ・結果は百分率で表示してあります。小数第 2 位を四捨五入したため、比率の合計が 100%にならない場合があります。
- ・複数回答の合計は 100%を超えます。
- ・二重回答や判読不能な回答は無回答に含めています。

第2章 回答者の属性

(問1～問6)

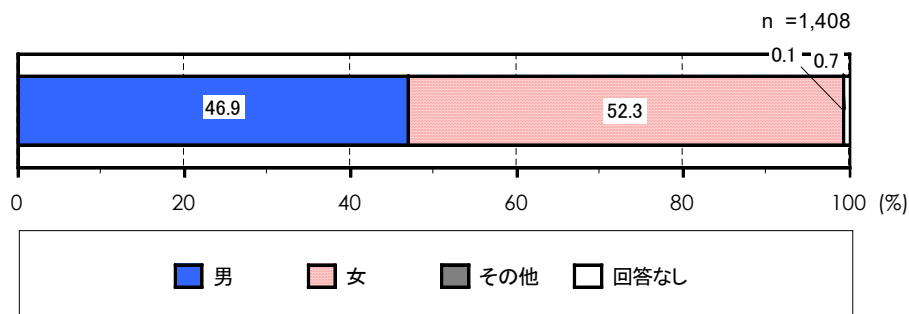
1 性別（問１）

回答者の性別は、「男」が46.9%、「女」が52.3%となっています。

表１ 回答者の性別

	件数	%
男	661	46.9%
女	736	52.3%
その他	1	0.1%
回答なし	10	0.7%
合 計	1,408	100.0%

図１ 回答者の性別



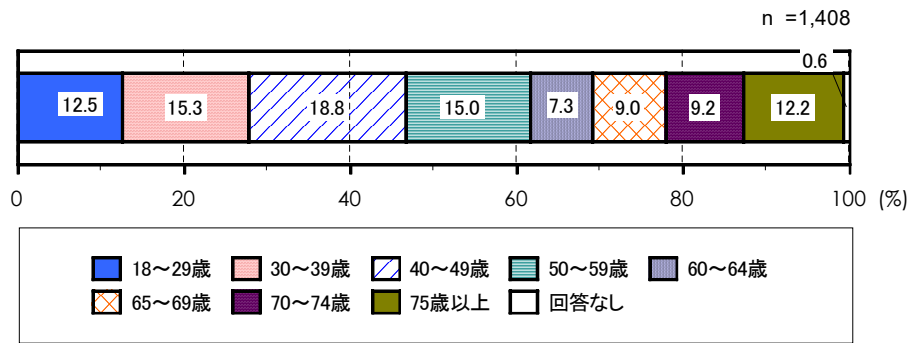
2 年齢（問２）

回答者の年齢は、「70代（70～74歳、75歳以上の合計）」が21.4%と最も多く、次いで「40代」が18.8%、以降、「60代（60～64歳、65～69歳の合計）」が16.3%、「30代」が15.3%、「50代」が15.0%で続いています。

表２ 回答者の年齢

	件数	%
18～29 歳	176	12.5%
30～39 歳	215	15.3%
40～49 歳	265	18.8%
50～59 歳	211	15.0%
60～64 歳	103	7.3%
65～69 歳	127	9.0%
70～74 歳	130	9.2%
75 歳以上	172	12.2%
回答なし	9	0.6%
合 計	1,408	100.0%

図2 回答者の年齢



※前回・前々回調査カテゴリ…20代、30代、40代、50代、60代、70代

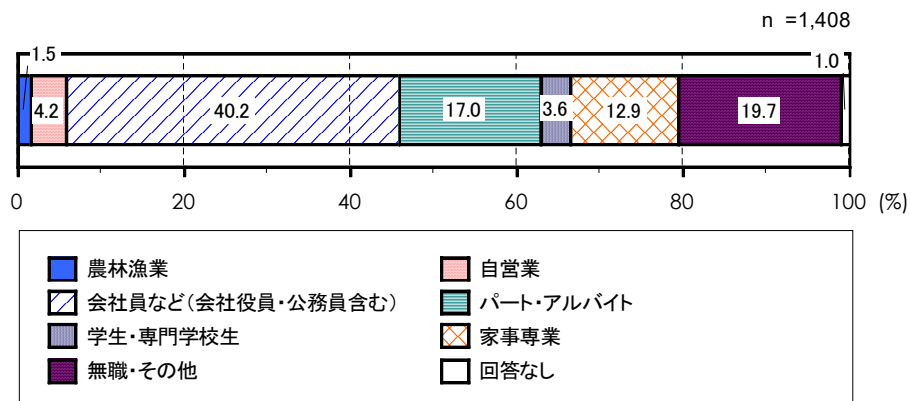
3 職業（問3）

回答者の職業は、「会社員など（会社役員・公務員含む）」が 40.2%と最も多く、次いで「無職・その他」が 19.7%、以降、「パート・アルバイト」が 17.0%、「家事専業」が 12.9%と続いています。

表3 回答者の職業

	件数	%
農林漁業	21	1.5%
自営業	59	4.2%
会社員など(会社役員・公務員含む)	566	40.2%
パート・アルバイト	239	17.0%
学生・専門学校生	51	3.6%
家事専業	181	12.9%
無職・その他	277	19.7%
回答なし	14	1.0%
合 計	1,408	100.0%

図3 回答者の職業



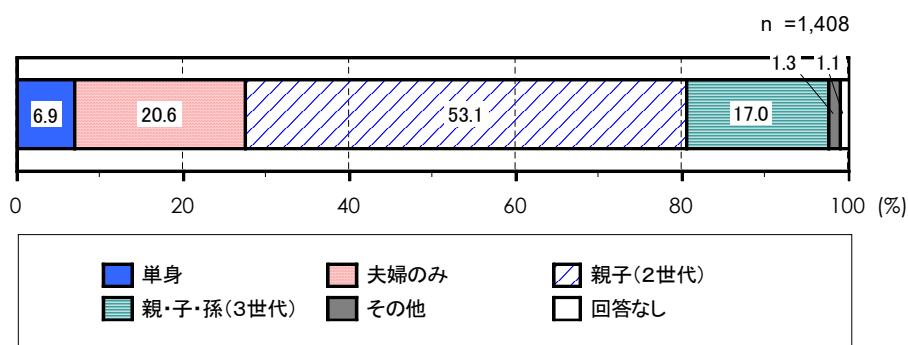
4 家族構成（問4）

回答者の家族構成は、「親子（2世代）」が53.1%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が20.6%、「親・子・孫（3世代）」が17.0%、一方で「単身」は6.9%となっています。

表4 回答者の家族構成

	件数	%
単身	97	6.9%
夫婦のみ	290	20.6%
親子(2世代)	748	53.1%
親・子・孫(3世代)	239	17.0%
その他	19	1.3%
回答なし	15	1.1%
合 計	1,408	100.0%

図4 回答者の家族構成



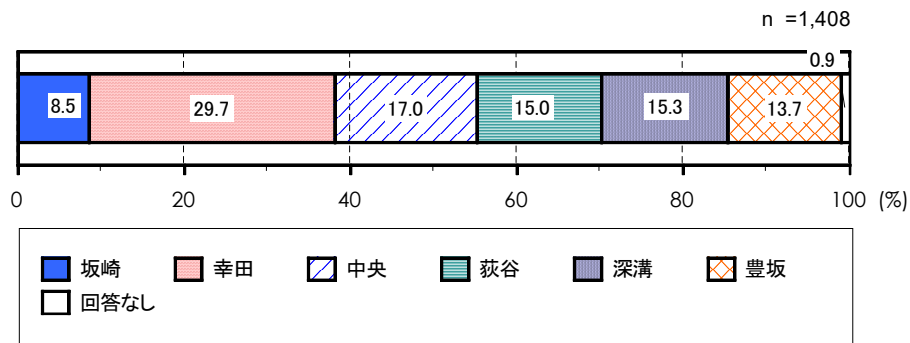
5 小学校区（問5）

回答者の小学校区では、「幸田」が29.7%と最も多く、次いで「中央」が17.0%、「深溝」が15.3%、「荻谷」が15.3%、「豊坂」が13.7%、「坂崎」が8.5%となっています。

表5 回答者の小学校区

	件数	%	【参考】人口割合
坂崎	119	8.5%	8.7%
幸田	418	29.7%	28.0%
中央	239	17.0%	20.8%
荻谷	211	15.0%	14.4%
深溝	215	15.3%	14.4%
豊坂	193	13.7%	13.6%
回答なし	13	0.9%	—
合 計	1,408	100.0%	100.0%

図5 回答者の小学校区



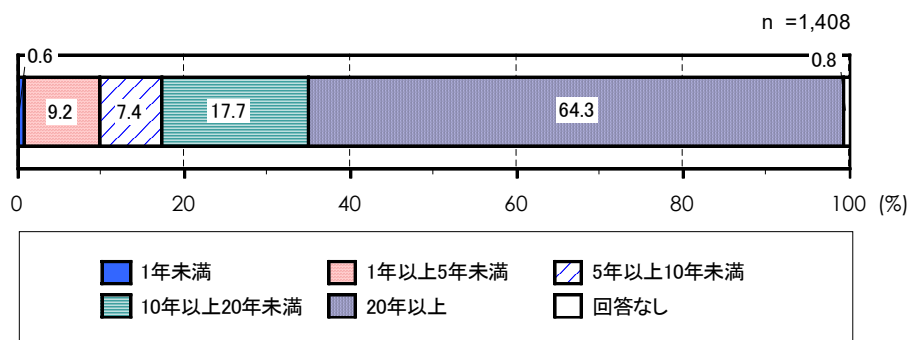
6 居住年数（問6）

回答者の居住年数では、「20年以上」が64.3%で最も多く、次いで「10年以上20年未満」が17.7%、「1年以上5年未満」が9.2%、「5年以上10年未満」が7.4%、「1年未満」が0.6%となっています。

表6 回答者の居住年数

	件数	%
1年未満	8	0.6%
1年以上5年未満	130	9.2%
5年以上10年未満	104	7.4%
10年以上20年未満	249	17.7%
20年以上	906	64.3%
回答なし	11	0.8%
合 計	1,408	100.0%

図6 回答者の居住年数



第 3 章 継続調査結果

（問 7 ～問 13）

1 町政への関心（問7）

町政への関心については、「多少関心がある」が52.1%と最も多く、次いで「あまり関心がない」が28.0%となっています。

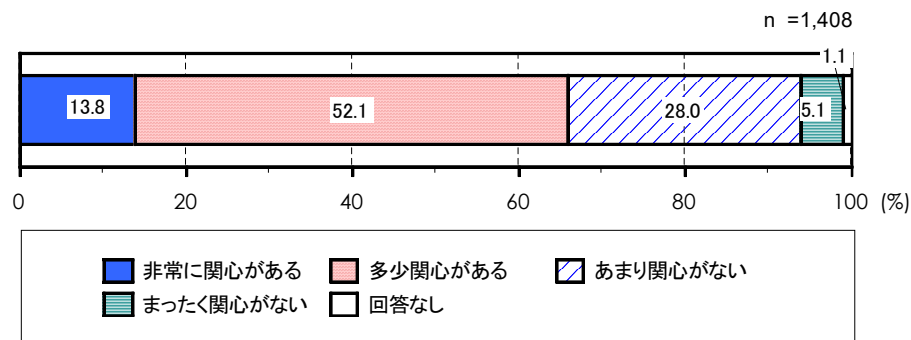
「非常に関心がある」（13.8%）と「多少関心がある」（52.1%）を合わせた“関心がある”とした人の割合は65.9%となっています。

一方、「あまり関心がない」（28.0%）と「まったく関心がない」（5.1%）を合わせた“関心がない”とした人の割合は33.1%となっています。

表7 町政への関心

	件数	%
非常に関心がある	194	13.8%
多少関心がある	733	52.1%
あまり関心がない	394	28.0%
まったく関心がない	72	5.1%
回答なし	15	1.1%
合 計	1,408	100.0%

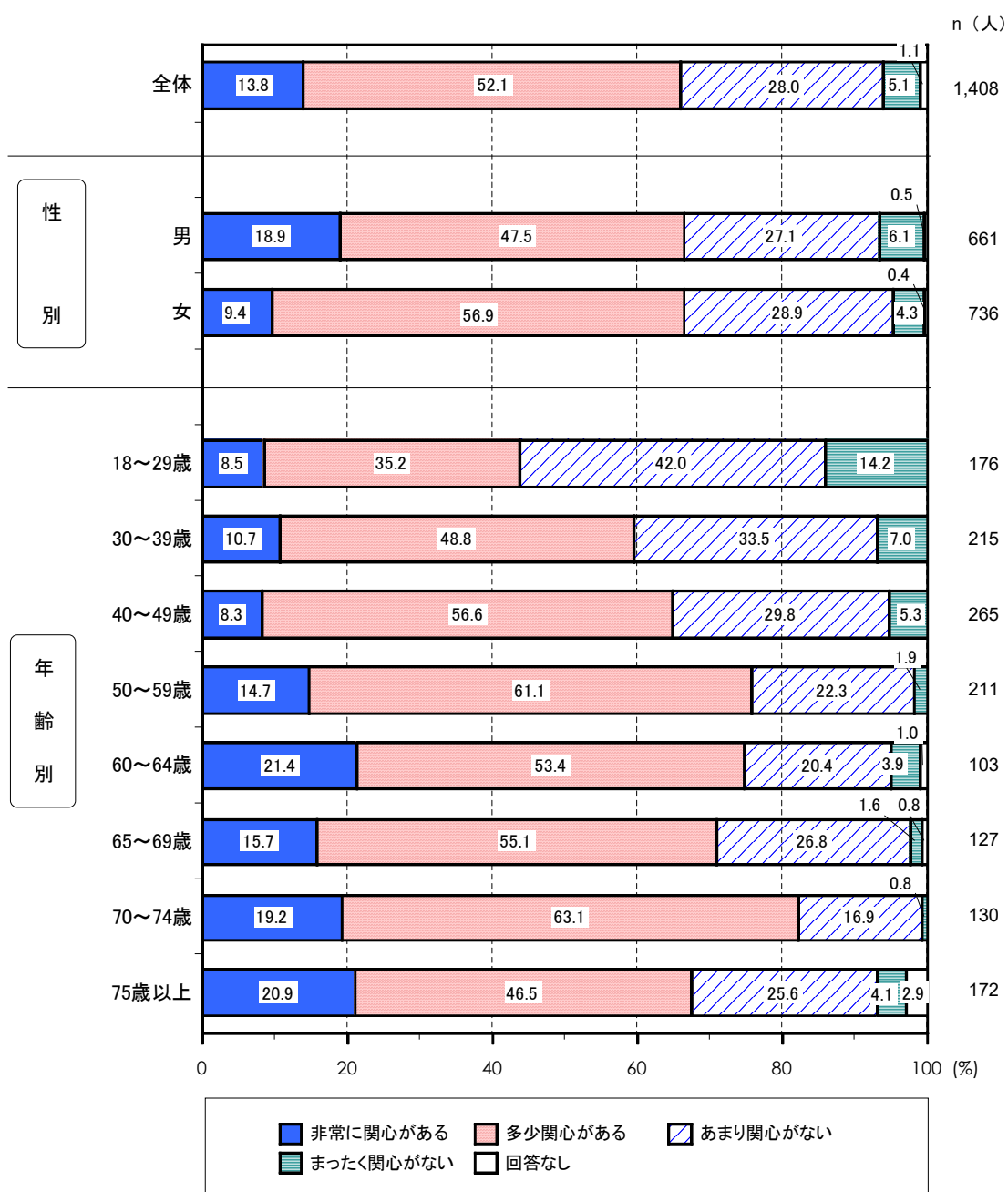
図7 町政への関心



性別で比較すると、「非常に関心がある」が男性で 18.9%なのに対して女性は 9.4%と 10 ポイント近くの差がみられますが、「多少関心がある」までを含めるとそれほど大きな差はみられません。

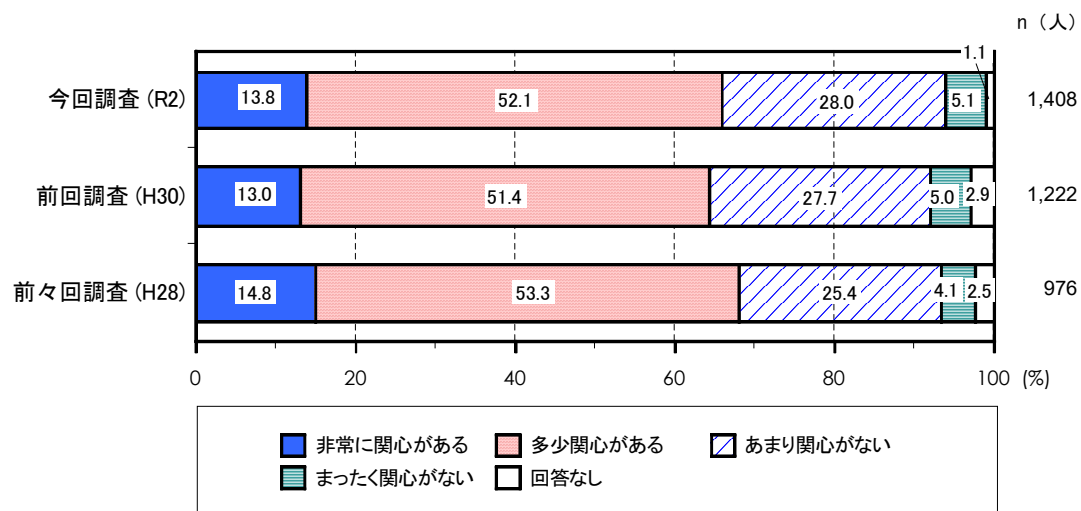
年齢別で比較すると、「非常に関心がある」と「多少関心がある」を合わせた“関心がある”とした人の割合は、概して年齢が高くなるほど大きくなっています。特に「非常に関心がある」とした割合は 60～64 歳 (21.4%)、75 歳以上 (20.9%)、70～74 歳 (19.2%) が全体と比較してやや大きく、40～49 歳 (8.3%) や 18～29 歳 (8.5%) ではやや小さくなっています。

図 8 町政への関心（性・年齢別）



前回・前々回と比較すると、大きな変化はみられません。

図 9 町政への関心（経年比較）



2 関心がある理由（問7－1）【複数回答：2つまで】

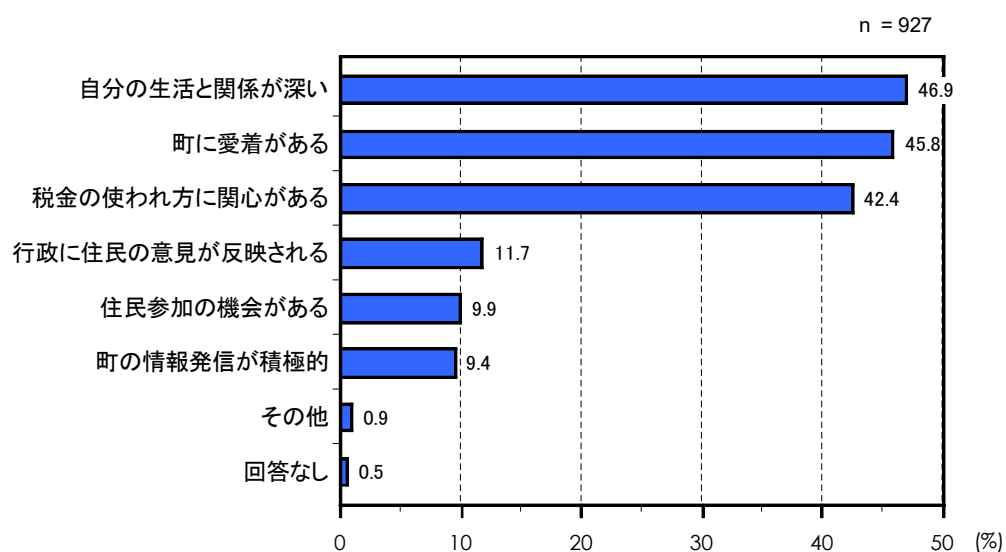
町政への関心について、「非常に関心がある」または「多少関心がある」と回答した 927 人に対して、関心がある理由を尋ねたところ、「自分の生活と関係が深い」が 46.9%と最も多く、次いで、「町に愛着がある」が 45.8%、「税金の使われ方に関心がある」が 42.4%となっています。

表 8 関心がある理由

回答者数：927 人

	件数	%
自分の生活と関係が深い	435	46.9%
町に愛着がある	425	45.8%
税金の使われ方に関心がある	393	42.4%
行政に住民の意見が反映される	108	11.7%
住民参加の機会がある	92	9.9%
町の情報発信が積極的	87	9.4%
その他	8	0.9%
回答なし	5	0.5%
合 計	1,553	

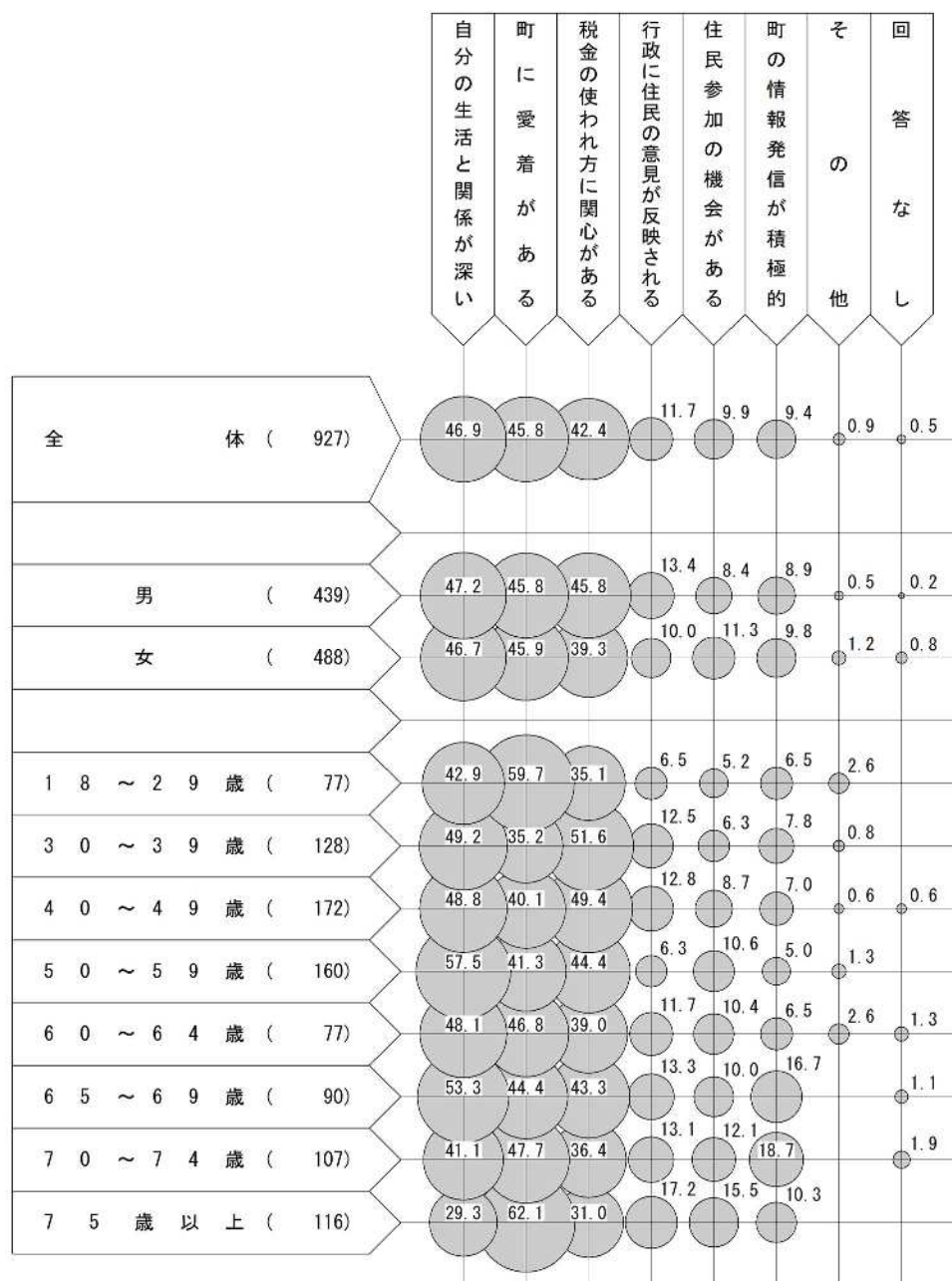
図 10 関心がある理由



性別で比較すると、「税金の使われ方に関心がある」が男性で 45.8%なのに対して女性は 39.3%とやや差違がみられます。

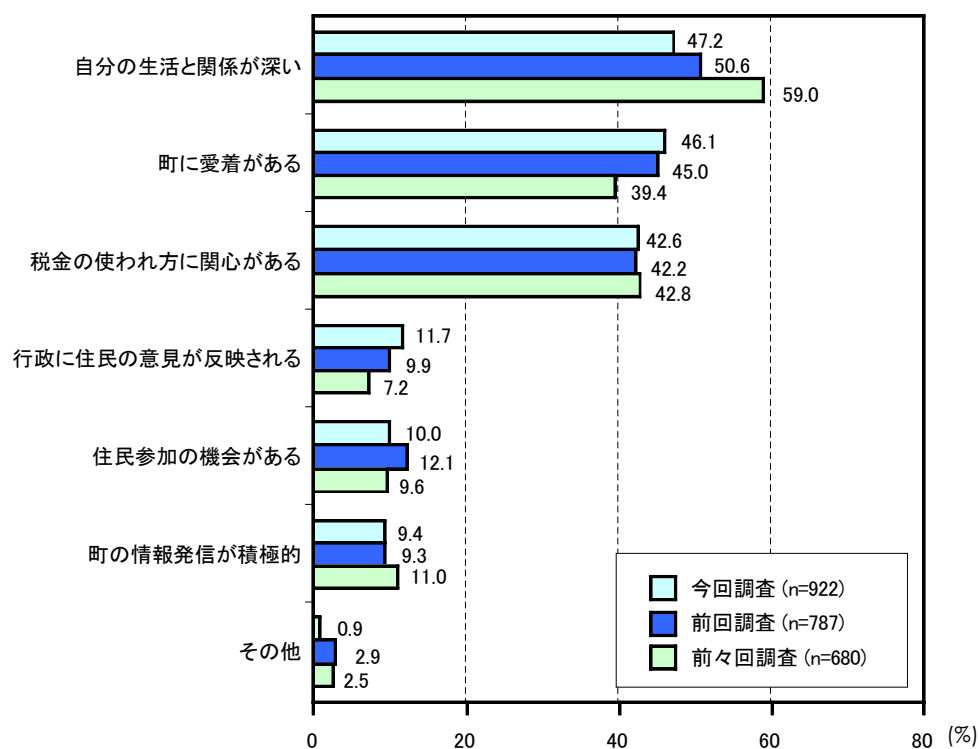
年齢別で比較すると、「自分の生活との関係が深い」は 50～59 歳（57.5%）で、「町に愛着がある」は 75 歳以上（62.1%）及び 18～29 歳（59.7%）で、全体と比較してそれぞれ 10 ポイント以上大きくなっています。

図 11 関心がある理由（性・年齢別）



前回・前々回と比較すると、「自分の生活と関係が深い」（前々回：59.0%⇒前回：50.6%⇒今回：47.2%）は減少傾向にある一方、「町に愛着がある」（前々回：39.4%⇒前回：45.0%⇒今回：46.1%）はやや増加しています。

図 12 関心がある理由（経年比較）



※回答なしを除く

3 関心がない理由（問７－２）【複数回答：２つまで】

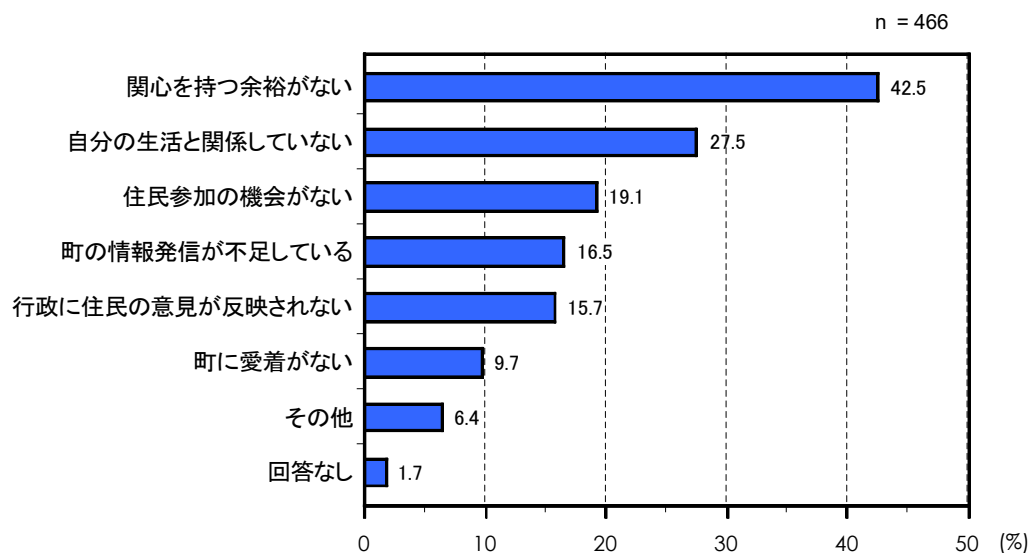
町政への関心について、「あまり関心がない」または「まったく関心がない」と回答した 466 人に対して、関心がない理由を尋ねたところ、「関心を持つ余裕がない」が 42.5%と最も多く、次いで、「自分の生活と関係していない」が 27.5%となっています。また、「住民参加の機会がない」(19.1%) や「行政に住民の意見が反映されない」(15.7%) といった意見も一定程度みられました。

表 9 関心がない理由

回答者数：466 人

	件数	%
関心を持つ余裕がない	198	42.5%
自分の生活と関係していない	128	27.5%
住民参加の機会がない	89	19.1%
町の情報発信が不足している	77	16.5%
行政に住民の意見が反映されない	73	15.7%
町に愛着がない	45	9.7%
その他	30	6.4%
回答なし	8	1.7%
合 計	648	

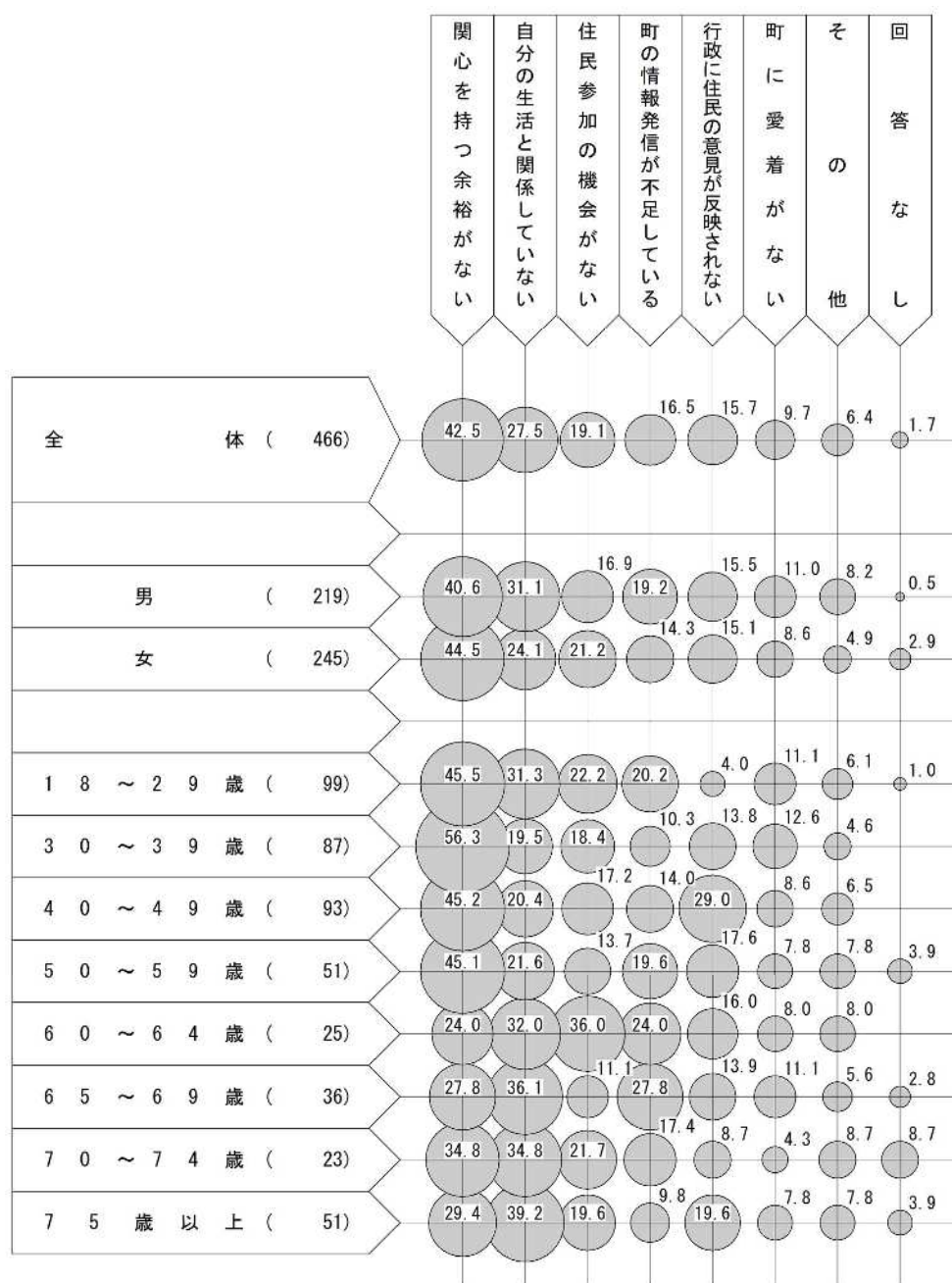
図 13 関心がない理由



性別で比較すると、「自分の生活と関係していない」が男性で 31.1%なのに対して女性は 24.1%とやや差違がみられます。

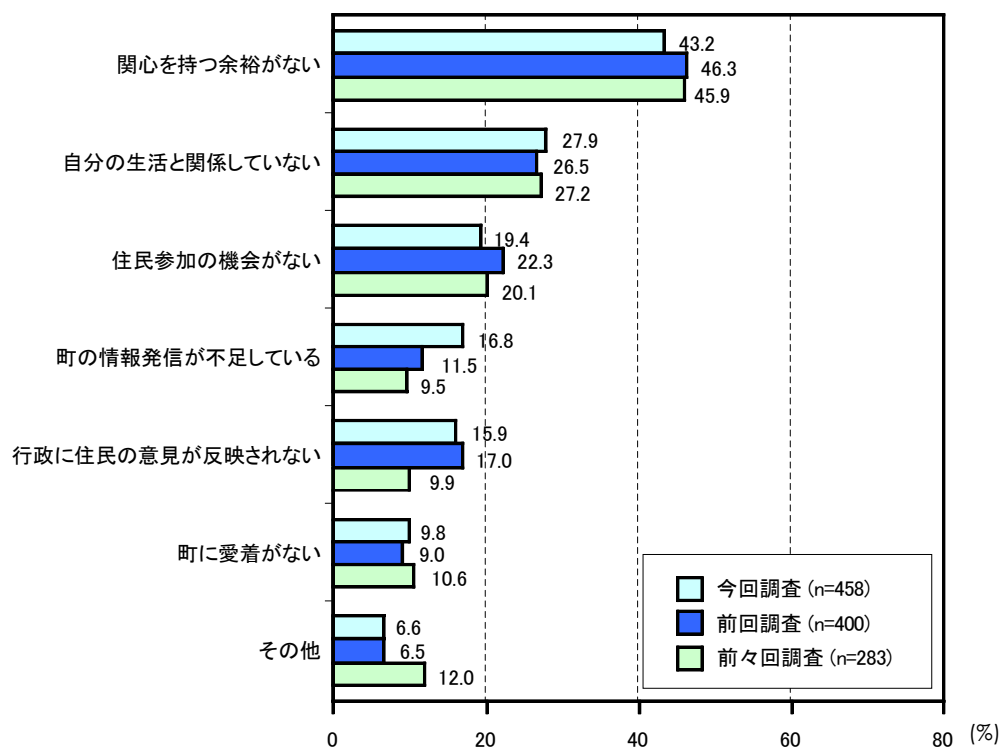
年齢別で比較すると、「関心を持つ余裕がない」は 30～39 歳（56.3%）で、「自分の生活と関係していない」は 75 歳以上（39.2%）、「住民参加の機会がない」は 60～64 歳（36.0%）で、全体と比較してそれぞれ 10 ポイント以上大きくなっています。

図 14 関心がない理由（性・年齢別）



前回・前々回と比較すると、「町の情報発信が不足している」（前々回：9.5%⇒前回：11.5%⇒今回：16.8%）や「行政に住民の意見が反映されない」（前々回：9.9%⇒前回：17.0%⇒今回：15.9%）はやや増加傾向にあります。

図 15 関心がない理由（経年比較）



※回答なしを除く

4 町政の情報源（問8）【複数回答：いくつでも】

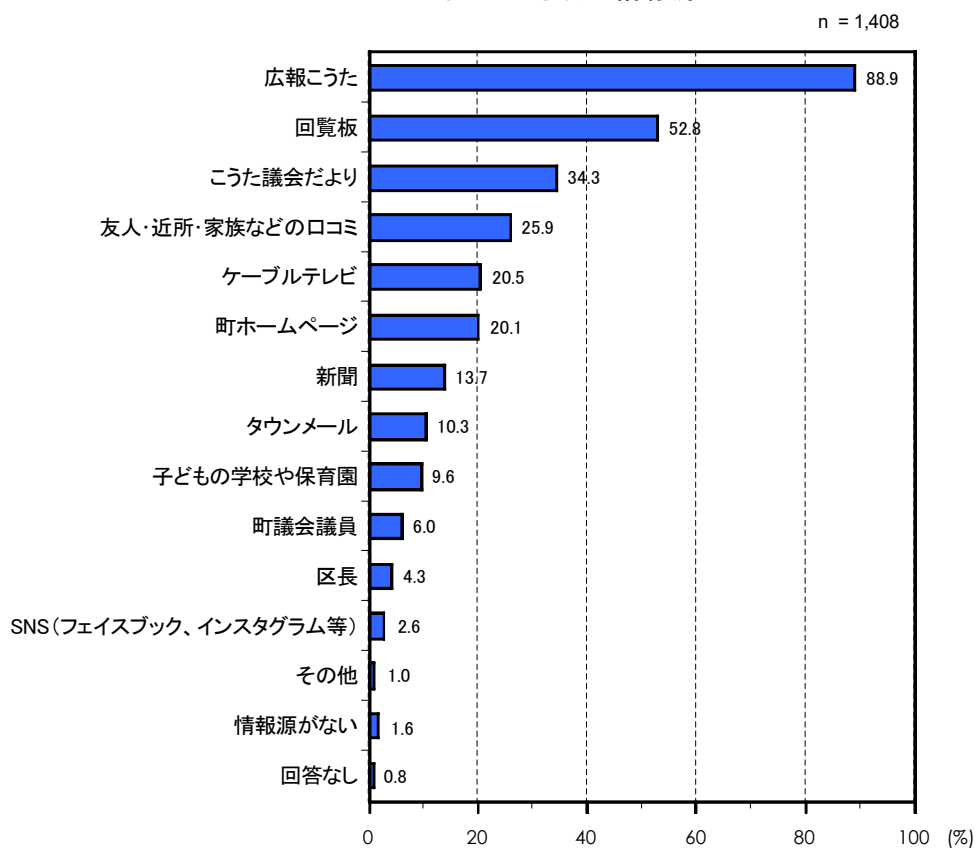
町政の情報源は、「広報こうた」が88.9%で最も多く、次いで「回覧板」が52.8%、以降「こうた議会だより」が34.3%、「友人・近所・家族などの口コミ」が25.9%となっています。

表 10 町政の情報源

回答者数：1,408人

	件数	%
広報こうた	1,252	88.9%
回覧板	743	52.8%
こうた議会だより	483	34.3%
友人・近所・家族などの口コミ	365	25.9%
ケーブルテレビ	288	20.5%
町ホームページ	283	20.1%
新聞	193	13.7%
タウンメール	145	10.3%
子どもの学校や保育園	135	9.6%
町議会議員	84	6.0%
区長	60	4.3%
SNS(フェイスブック、インスタグラム等)	36	2.6%
その他	14	1.0%
情報源がない	22	1.6%
回答なし	11	0.8%
合 計	4,114	

図 16 町政の情報源

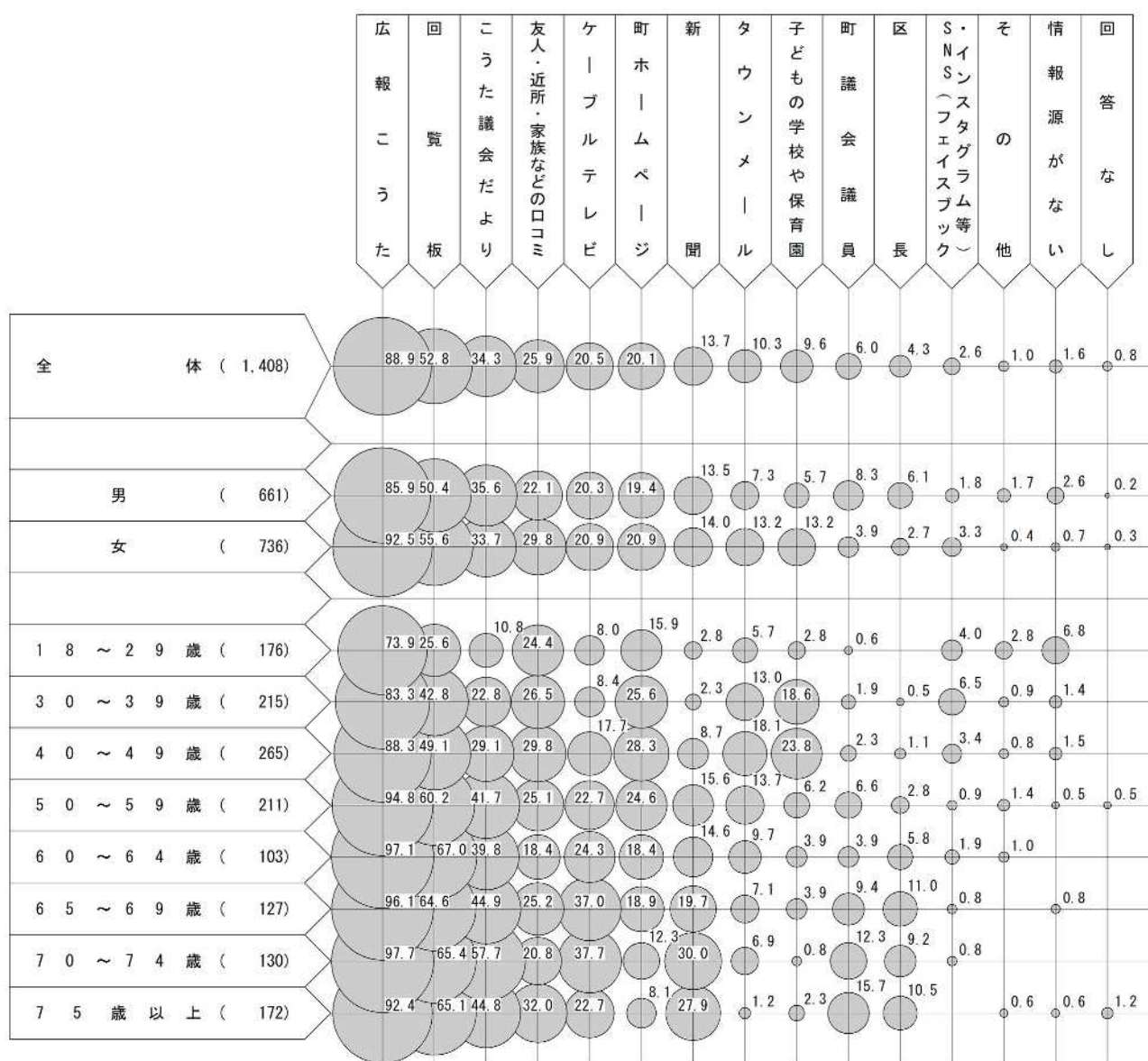


性別で比較すると、「広報こうた」（女性：92.5%、男性：85.9%）、「回覧板」（女性：55.6%、男性：50.4%）、「友人・近所・家族などの口コミ」（女性：29.8%、男性：22.1%）などで、やや差違がみられます。

年齢別で比較すると、「広報こうた」や「回覧板」、「こうた議会だより」は、概して年齢が高くなるほど大きくなっています。

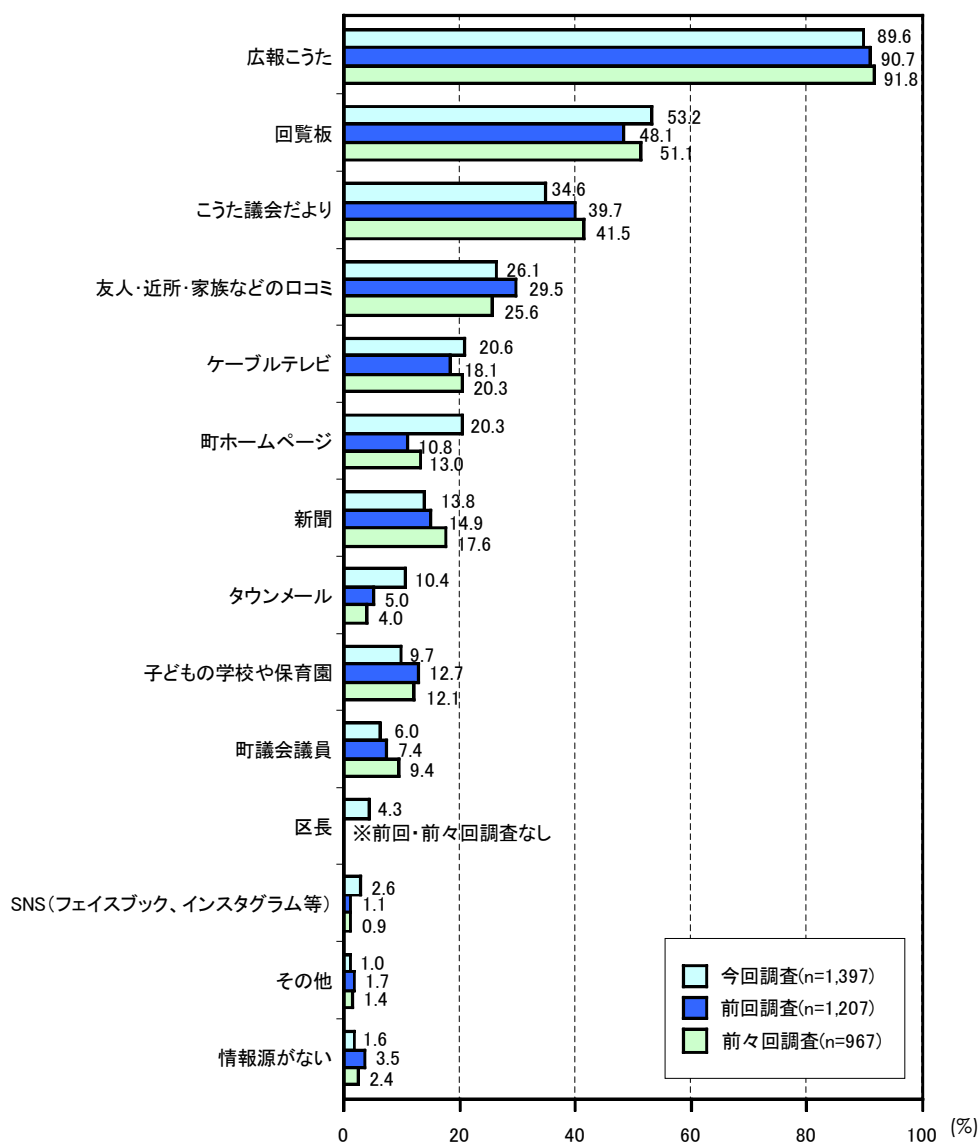
個別にみると、「町ホームページ」は40～49歳（28.3%）及び30～39歳（25.6%）で、「子どもの学校や保育園」は40～49歳（23.8%）及び30～39歳（18.6%）で、はそれぞれ全体と比べてやや大きくなっています。また、「町議会議員」は75歳以上（15.7%）及び70～74歳（12.3%）で、「区長」は75歳以上（10.5%）、でそれぞれ全体と比べてやや大きくなっています。

図 17 町政の情報源（性・年齢別）



前回・前々回と比較すると、「こうた議会だより」（前々回：41.5%⇒前回：39.7%⇒今回：34.6%）はやや減少傾向に、「町ホームページ」（前々回：13.0%⇒前回：10.8%⇒今回：20.3%）や「タウンメール」（前々回：4.0%⇒前回：5.0%⇒今回：10.4%）はやや増加傾向にあります。

図 18 町政の情報源（経年比較）



※回答なしを除く

5 総合計画各施策の満足度・重要度（問9）

総合計画の施策である40項目の取組について、それぞれ満足度と重要度を5段階で尋ねました。「満足している」「重要である」を2ポイント、「やや満足している」「やや重要である」を1ポイント、「どちらともいえない」を0ポイント、「やや不満である」「あまり重要でない」を-1ポイント、「不満である」「重要でない」を-2ポイントとして合計ポイントを算出しました。

図22「総合計画各施策の満足度・重要度」によって、施策ごとの相対的に位置づけがわかります。満足度、重要度の高低により4つの領域に分けると、図19「グラフの見方」のような対応が求められます。ただし、回答するに当たり判断材料が不十分なため、この結果のみで今後の方向性を決定するのではなく、将来性や緊急性を考慮して判断する必要があります。

また、「重要度」－「満足度」でギャップ値を算出しました。グラフ上の平均値の補助線から左上にある項目は、ギャップ値が大きく、住民ニーズに答えられていない分野と考えられます。

図19 グラフの見方

高い ↑ 重要度	A（重点課題領域） ■ニーズ対応策の検討 重要度：高い 満足度：低い	B（維持領域） ■低コスト化、満足度維持 重要度：高い 満足度：高い
	C（見直し領域） ■関心度の引き上げ、廃止検討 重要度：低い 満足度：低い	D（縮小領域） ■規模縮小 重要度：低い 満足度：高い
	低い	満足度 → 高い

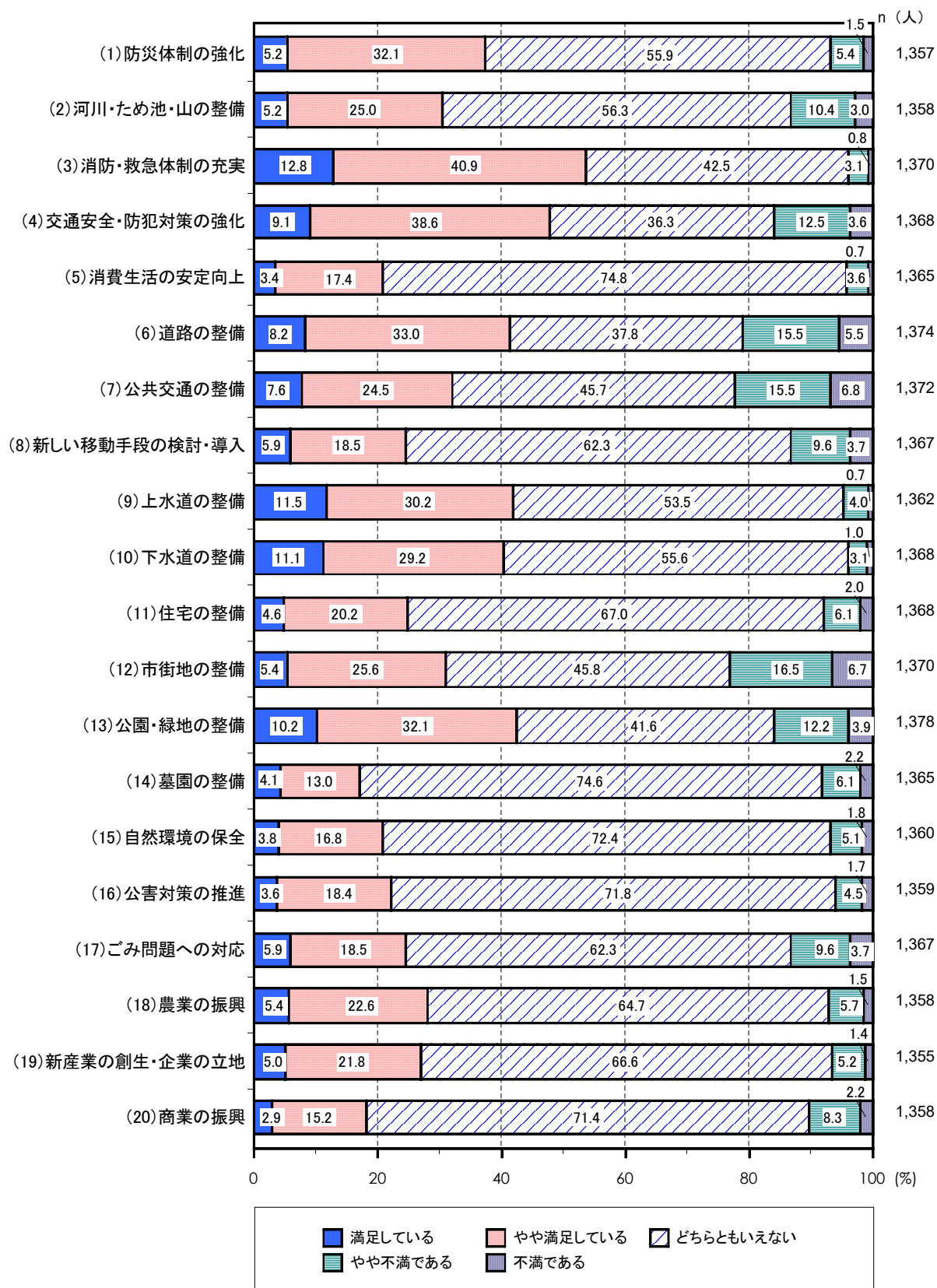
各施策における満足度、重要度、ギャップ値について、評点及び順位を一覧にするとともに、
各々の上位5項目を太字で、下位5項目を網掛けで表示しています。

表 11 総合計画各施策の満足度・重要度・ギャップ値

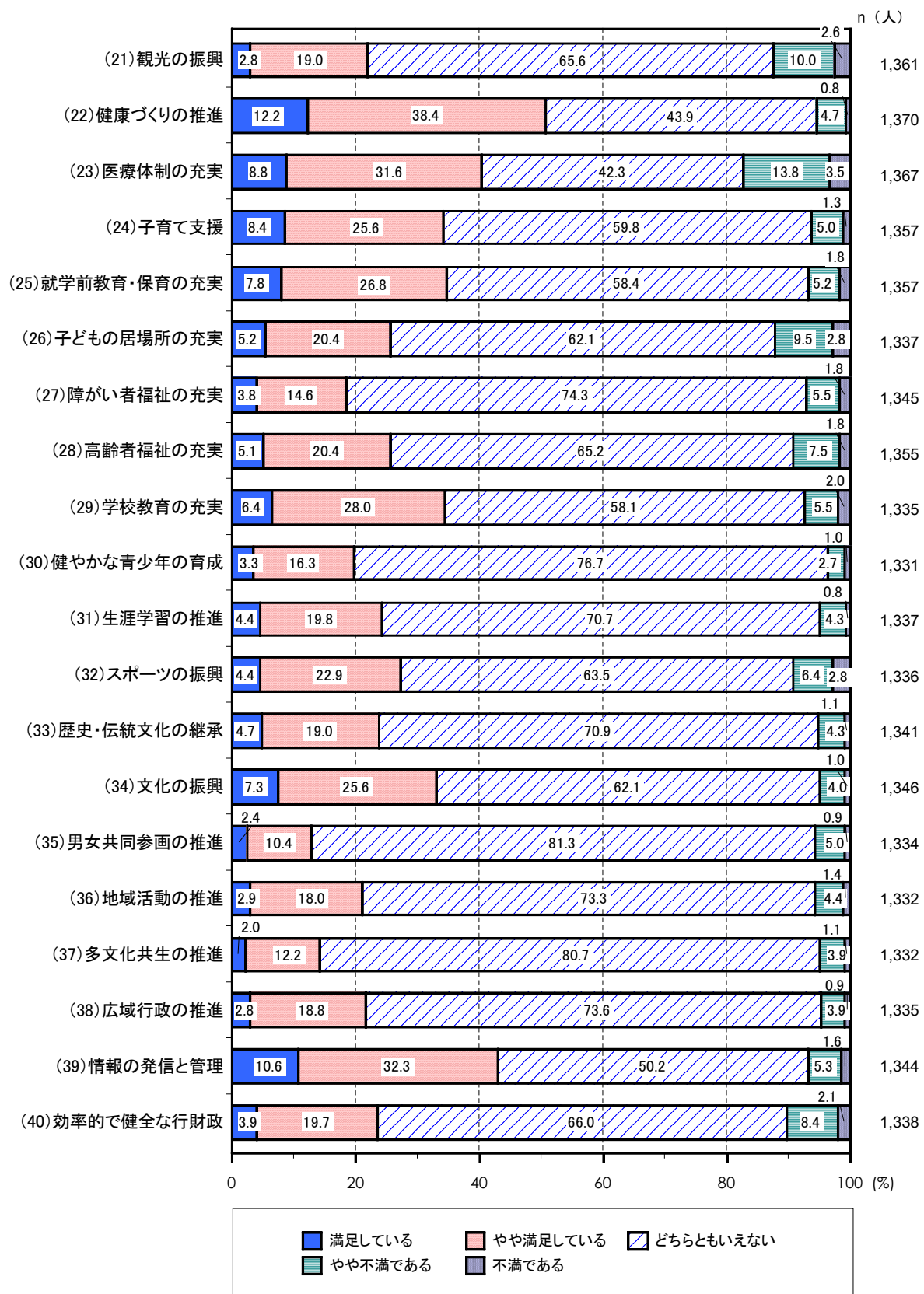
施策	満足度		重要度		ギャップ値	
	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント	順位
(1)防災体制の強化	0.34	8	1.29	4	0.95	3
(2)河川・ため池・山の整備	0.19	21	1.01	13	0.82	7
(3)消防・救急体制の充実	0.62	1	1.30	3	0.68	15
(4)交通安全・防犯対策の強化	0.37	6	1.36	1	0.99	2
(5)消費生活の安定向上	0.19	21	0.68	25	0.49	25
(6)道路の整備	0.23	17	1.02	10	0.79	8
(7)公共交通の整備	0.11	34	0.84	19	0.73	11
(8)新しい移動手段の検討・導入	0.13	32	0.82	20	0.69	14
(9)上水道の整備	0.48	3	1.05	7	0.57	20
(10)下水道の整備	0.46	4	1.02	10	0.56	21
(11)住宅の整備	0.19	21	0.78	23	0.59	18
(12)市街地の整備	0.06	40	0.82	20	0.76	10
(13)公園・緑地の整備	0.33	12	0.81	22	0.48	26
(14)墓園の整備	0.11	34	0.33	40	0.22	39
(15)自然環境の保全	0.16	29	0.67	26	0.51	23
(16)公害対策の推進	0.18	26	0.77	24	0.59	18
(17)ごみ問題への対応	0.34	8	1.22	5	0.88	5
(18)農業の振興	0.25	15	0.65	27	0.40	30
(19)新産業の創生・企業の立地	0.24	16	0.60	30	0.36	35
(20)商業の振興	0.08	38	0.64	28	0.56	21
(21)観光の振興	0.09	37	0.57	33	0.48	27
(22)健康づくりの推進	0.56	2	1.06	6	0.50	24
(23)医療体制の充実	0.28	14	1.36	1	1.08	1
(24)子育て支援	0.35	7	1.02	10	0.67	16
(25)就学前教育・保育の充実	0.34	8	1.01	13	0.67	17
(26)子どもの居場所の充実	0.16	29	1.05	7	0.89	4
(27)障がい者福祉の充実	0.13	32	0.92	16	0.79	8
(28)高齢者福祉の充実	0.19	21	1.04	9	0.85	6
(29)学校教育の充実	0.31	13	1.01	13	0.70	13
(30)健やかな青少年の育成	0.18	26	0.61	29	0.43	29
(31)生涯学習の推進	0.23	17	0.60	30	0.37	33
(32)スポーツの振興	0.20	20	0.56	34	0.36	34
(33)歴史・伝統文化の継承	0.22	19	0.46	37	0.24	38
(34)文化の振興	0.34	8	0.53	35	0.19	40
(35)男女共同参画の推進	0.08	38	0.46	37	0.38	32
(36)地域活動の推進	0.17	28	0.48	36	0.31	37
(37)多文化共生の推進	0.10	36	0.42	39	0.32	36
(38)広域行政の推進	0.19	21	0.59	32	0.40	31
(39)情報の発信と管理	0.45	5	0.91	17	0.46	28
(40)効率的で健全な行財政	0.15	31	0.86	18	0.71	12
平均値	0.24		0.83		0.59	

満足度のポイントが高い施策は、「(3) 消防・救急体制の充実」、「(23) 健康づくりの推進」「(9) 上水道の整備」、「(9) 下水道の整備」、「(39) 情報の発信と管理」となっています。

図 20 総合計画各施策の満足度



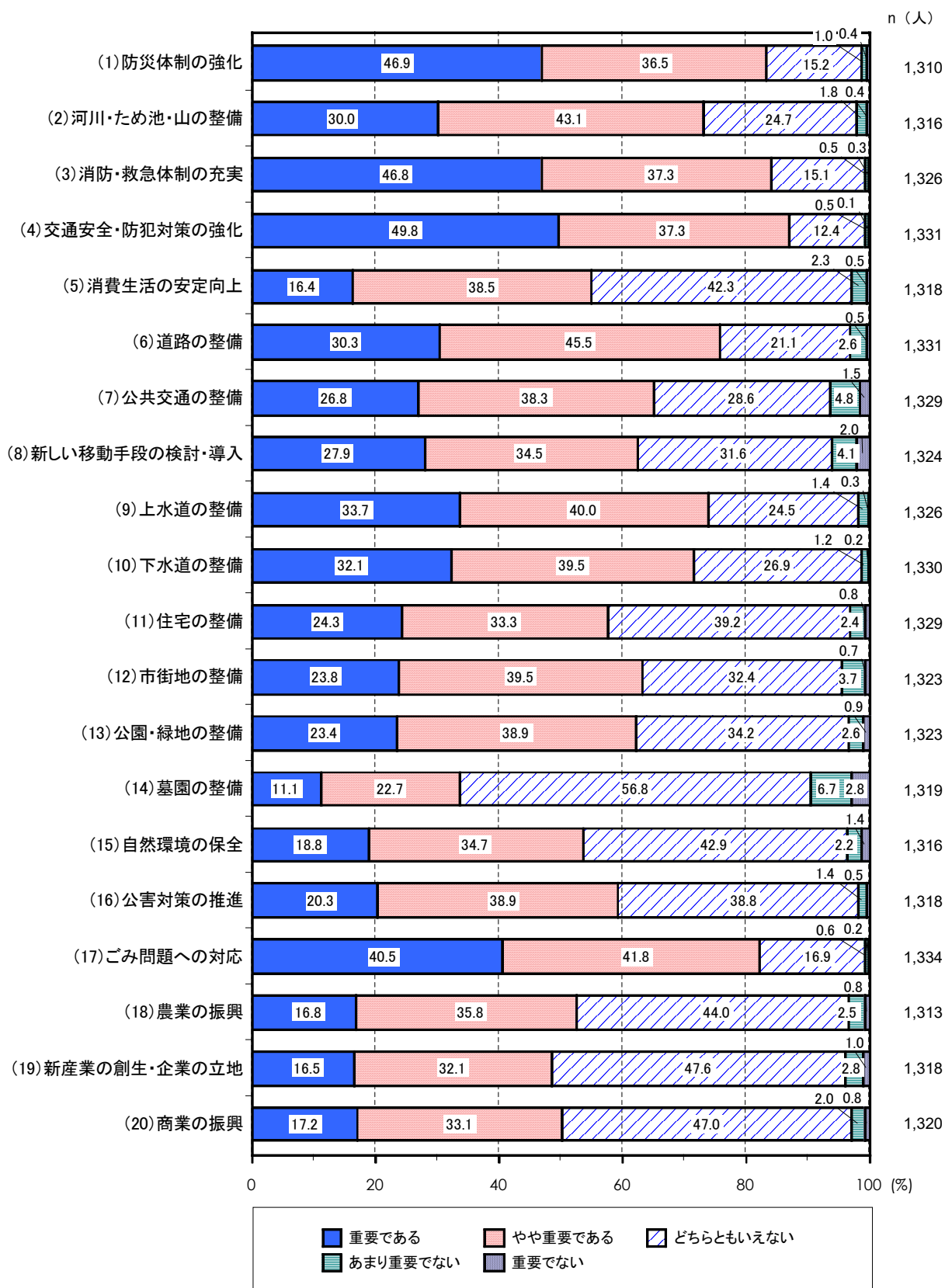
※回答なしを除く



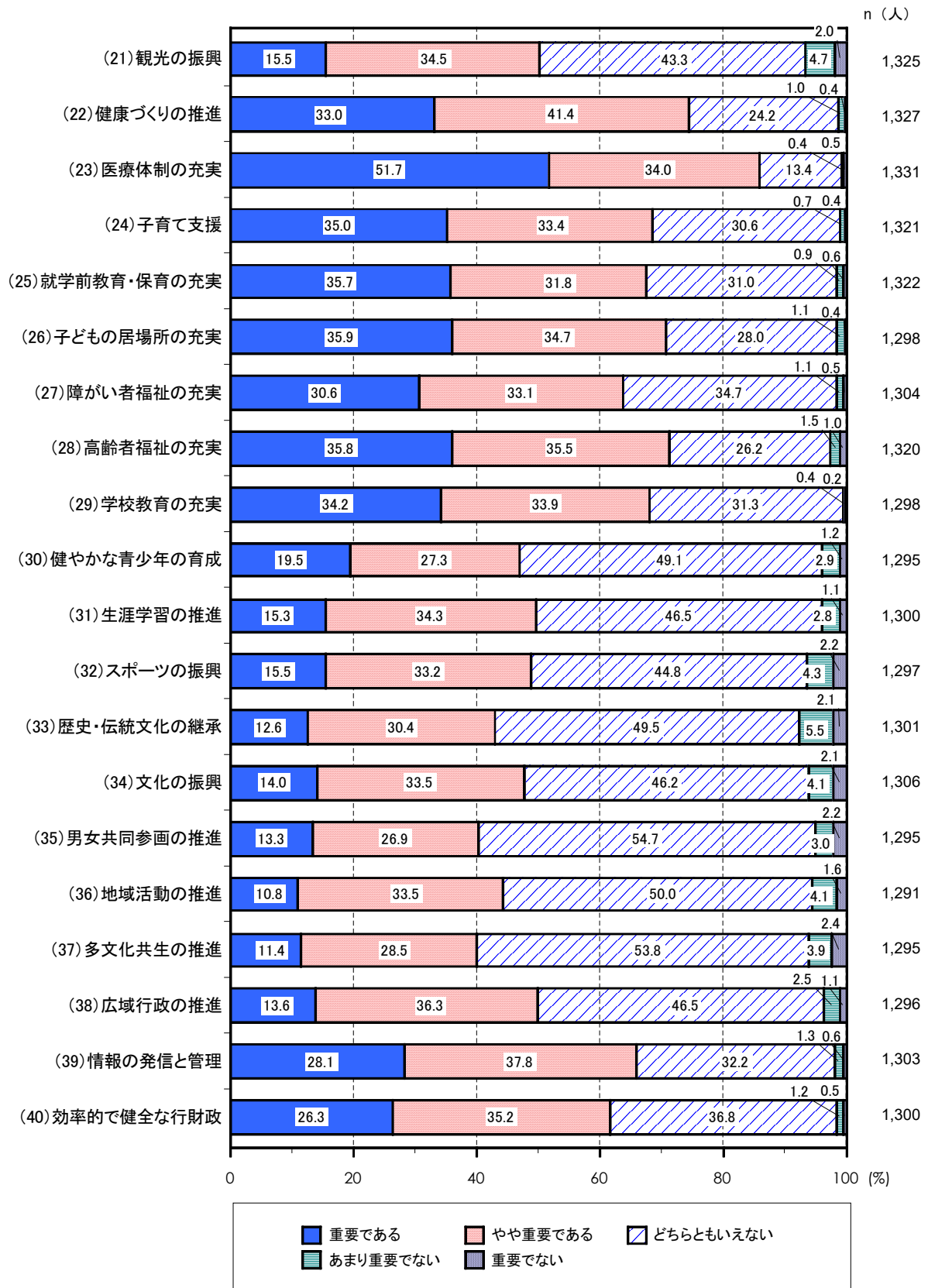
※回答なしを除く

重要度のポイントが高い施策は、「(4)交通安全・防犯対策の強化」「(23)医療体制の充実」「(3)消防・救急体制の充実」「(1)防災体制の強化」「(17)ごみ問題への対応」となっています。

図 21 総合計画各施策の重要度



※回答なしを除く

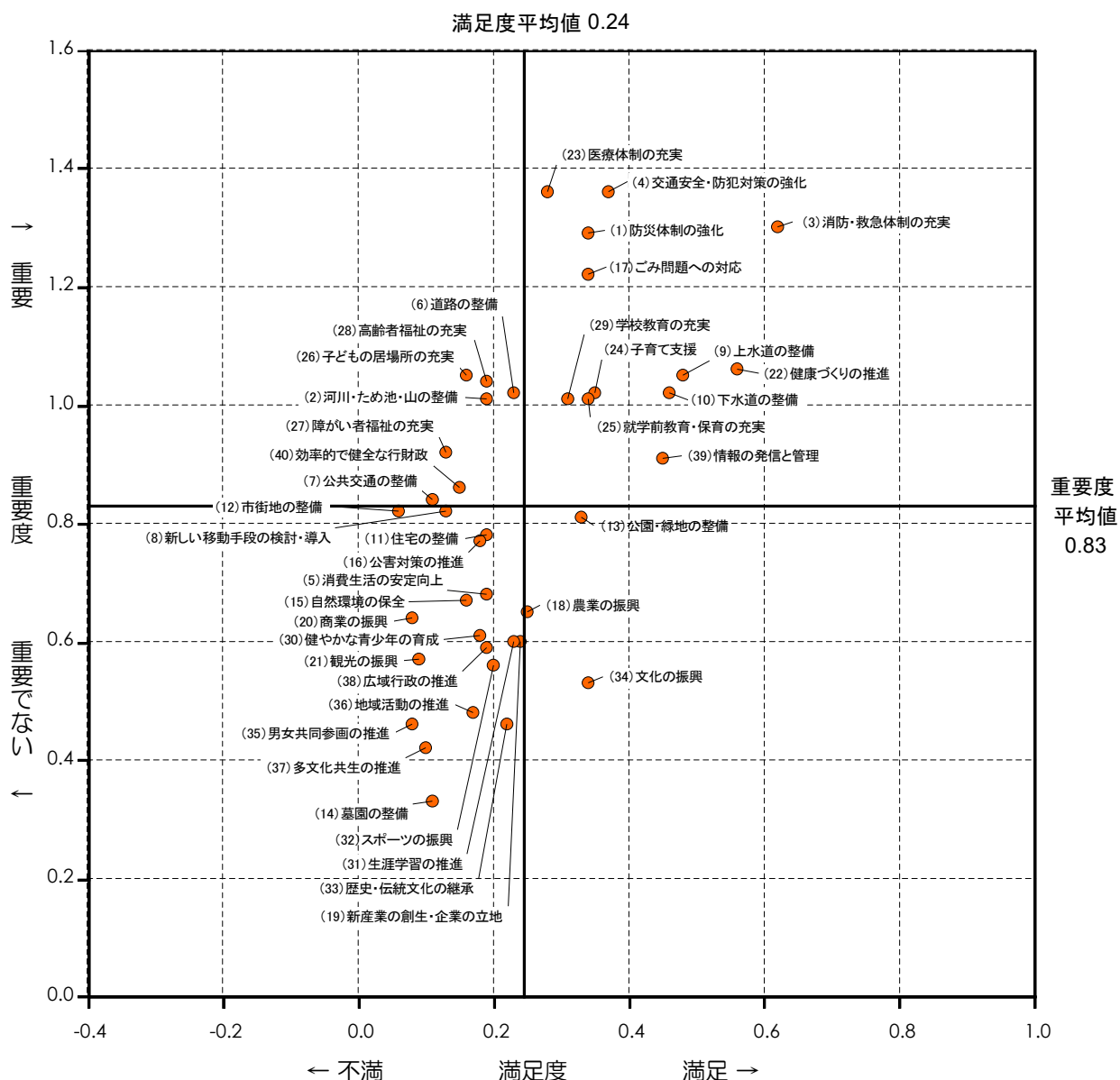


※回答なしを除く

総合計画の各施策における満足度と重要度をポイント化し、それぞれを座標に表現しました。

満足度と重要度の平均値（座標上の直線）で区切られた4つのゾーン（象限）のうち、左上の項目が、重要度が高いにもかかわらず満足度が低い施策であり、今後より一層の注力が求められます。具体的には、「(26)子どもの居場所の充実」、「(28)高齢者福祉の充実」、「(2)河川・ため池・山の整備」「(27)障がい者福祉の充実」、「(6)道路の整備」などがあがっています。

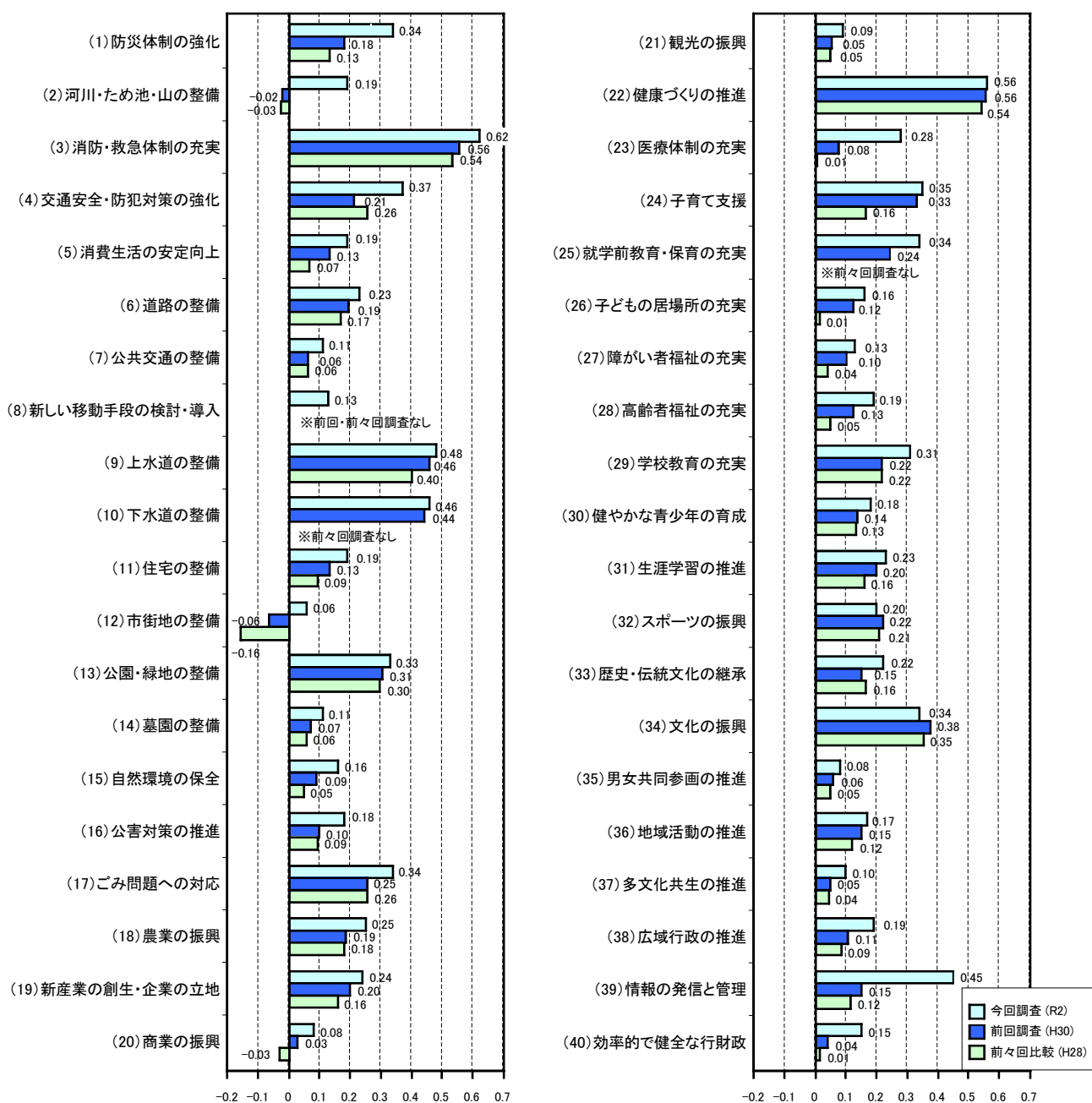
図 22 総合計画施策の満足度・重要度



前回・前々回調査と満足度のポイントと比較すると、全体的に満足度は増加傾向にあります。

特に、「(39)情報の発信と管理」(前々回：0.12⇒前回：0.15⇒今回：0.45)、「(23)医療体制の充実」(前々回：0.01⇒前回：0.08⇒今回：0.28)、「(2)河川・ため池・山の整備」(前々回：-0.03⇒前回：-0.02⇒今回：0.19)、「(1)防災体制の強化」(前々回：0.13⇒前回：0.18⇒今回：0.34)はいずれも0.2ポイント以上増加しています。

図 23 満足度（経年比較）



※前々回調査 (H28)・・・(8) 新しい移動手段の検討・導入 調査なし

(10) 下水道の整備 上下水道の整備として調査

(25) 就学前教育・保育の充実 調査なし

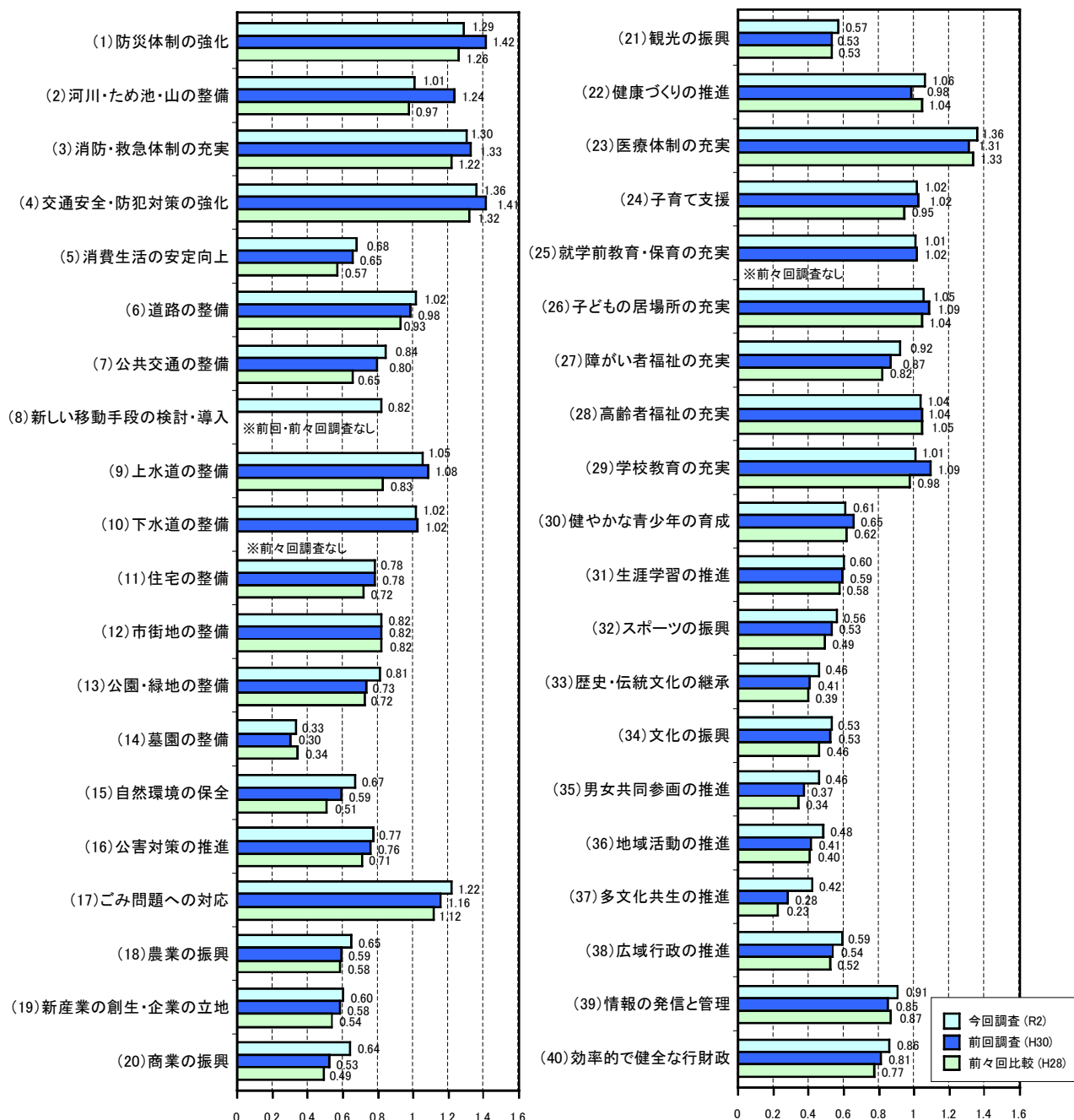
前回調査 (H30)・・・(8) 新しい移動手段の検討・導入 調査なし

※回答なしを除く

前回・前々回調査と重要度のポイントと比較すると、全体として目立った傾向はみられず、高い水準を維持しています。

敢えて取り上げるのであれば、「(9)上水道の整備」(前々回:0.83⇒前回:1.08⇒今回:1.05)、「(37)多文化共生の推進」(前々回:0.23⇒前回:0.28⇒今回:0.42)で0.2ポイント前後増加しています。

図 24 重要度 経年比較 (回答なし除く)



※前々回調査 (H28)・・・(8)新しい移動手段の検討・導入 調査なし

(10)下水道の整備 上下水道の整備として調査

(25)就学前教育・保育の充実 調査なし

前回調査 (H30)・・・(8)新しい移動手段の検討・導入 調査なし

※回答なしを除く

6 総合計画各施策の優先度（問１０）【複数回答：３つまで】

総合計画の施策である 40 項目の施策のうち、特に力を入れてほしいものを尋ねたところ、「(23)医療体制の充実」が 13.2%で最も多く、次いで「(28)高齢者福祉の充実」が 10.7%となっています。

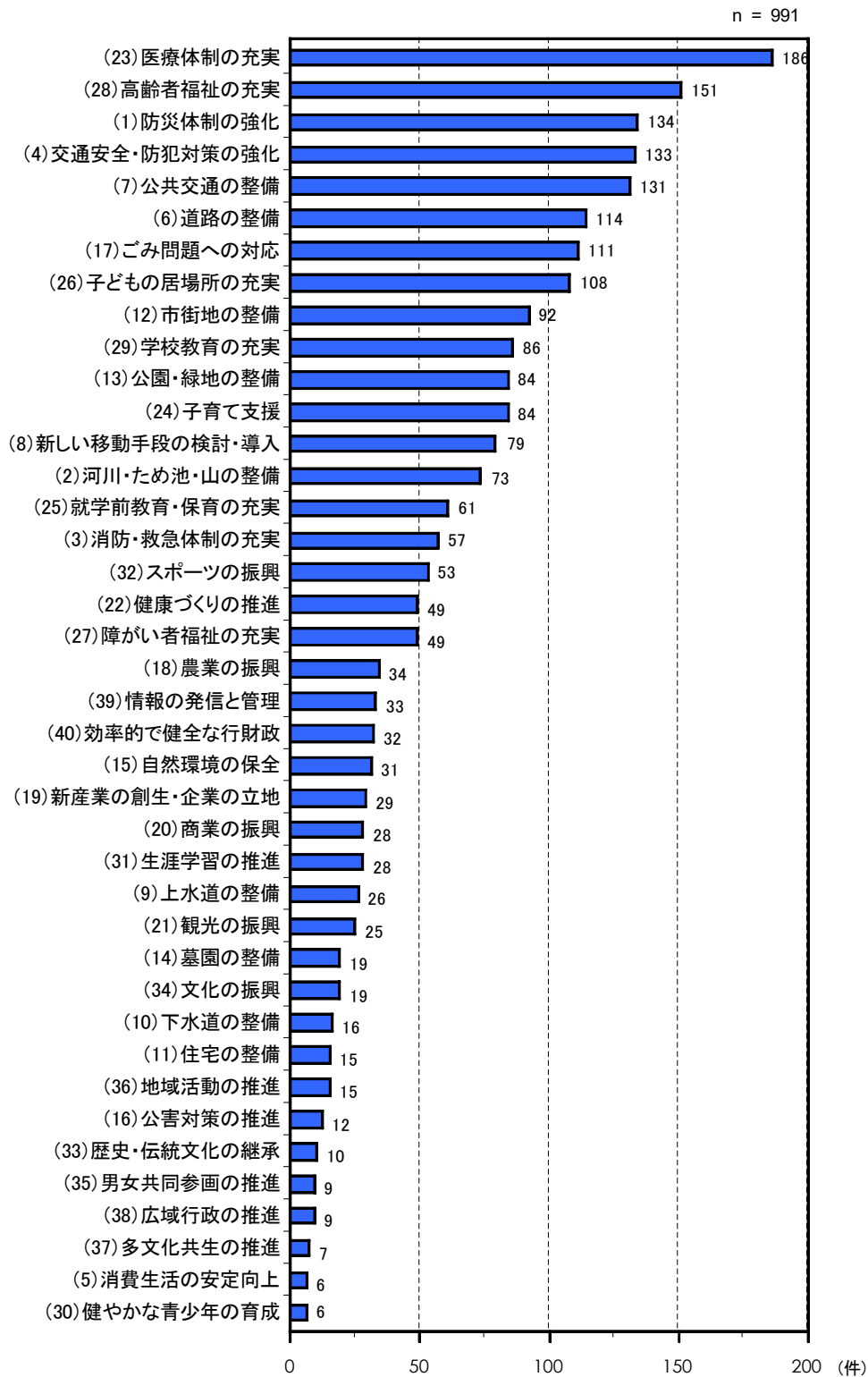
表 12 総合計画各施策の優先度

回答者数：991 人

	件数	%
(23)医療体制の充実	186	13.2%
(28)高齢者福祉の充実	151	10.7%
(1)防災体制の強化	134	9.5%
(4)交通安全・防犯対策の強化	133	9.4%
(7)公共交通の整備	131	9.3%
(6)道路の整備	114	8.1%
(17)ごみ問題への対応	111	7.9%
(26)子どもの居場所の充実	108	7.7%
(12)市街地の整備	92	6.5%
(29)学校教育の充実	86	6.1%
(13)公園・緑地の整備	84	6.0%
(24)子育て支援	84	6.0%
(8)新しい移動手段の検討・導入	79	5.6%
(2)河川・ため池・山の整備	73	5.2%
(25)就学前教育・保育の充実	61	4.3%
(3)消防・救急体制の充実	57	4.0%
(32)スポーツの振興	53	3.8%
(22)健康づくりの推進	49	3.5%
(27)障がい者福祉の充実	49	3.5%
(18)農業の振興	34	2.4%
(39)情報の発信と管理	33	2.3%
(40)効率的で健全な行財政	32	2.3%
(15)自然環境の保全	31	2.2%
(19)新産業の創生・企業の立地	29	2.1%
(20)商業の振興	28	2.0%
(31)生涯学習の推進	28	2.0%
(9)上水道の整備	26	1.8%
(21)観光の振興	25	1.8%
(14)墓園の整備	19	1.3%
(34)文化の振興	19	1.3%
(10)下水道の整備	16	1.1%
(11)住宅の整備	15	1.1%
(36)地域活動の推進	15	1.1%
(16)公害対策の推進	12	0.9%
(33)歴史・伝統文化の継承	10	0.7%
(35)男女共同参画の推進	9	0.6%
(38)広域行政の推進	9	0.6%
(37)多文化共生の推進	7	0.5%
(5)消費生活の安定向上	6	0.4%
(30)健やかな青少年の育成	6	0.4%

※回答なしを除く

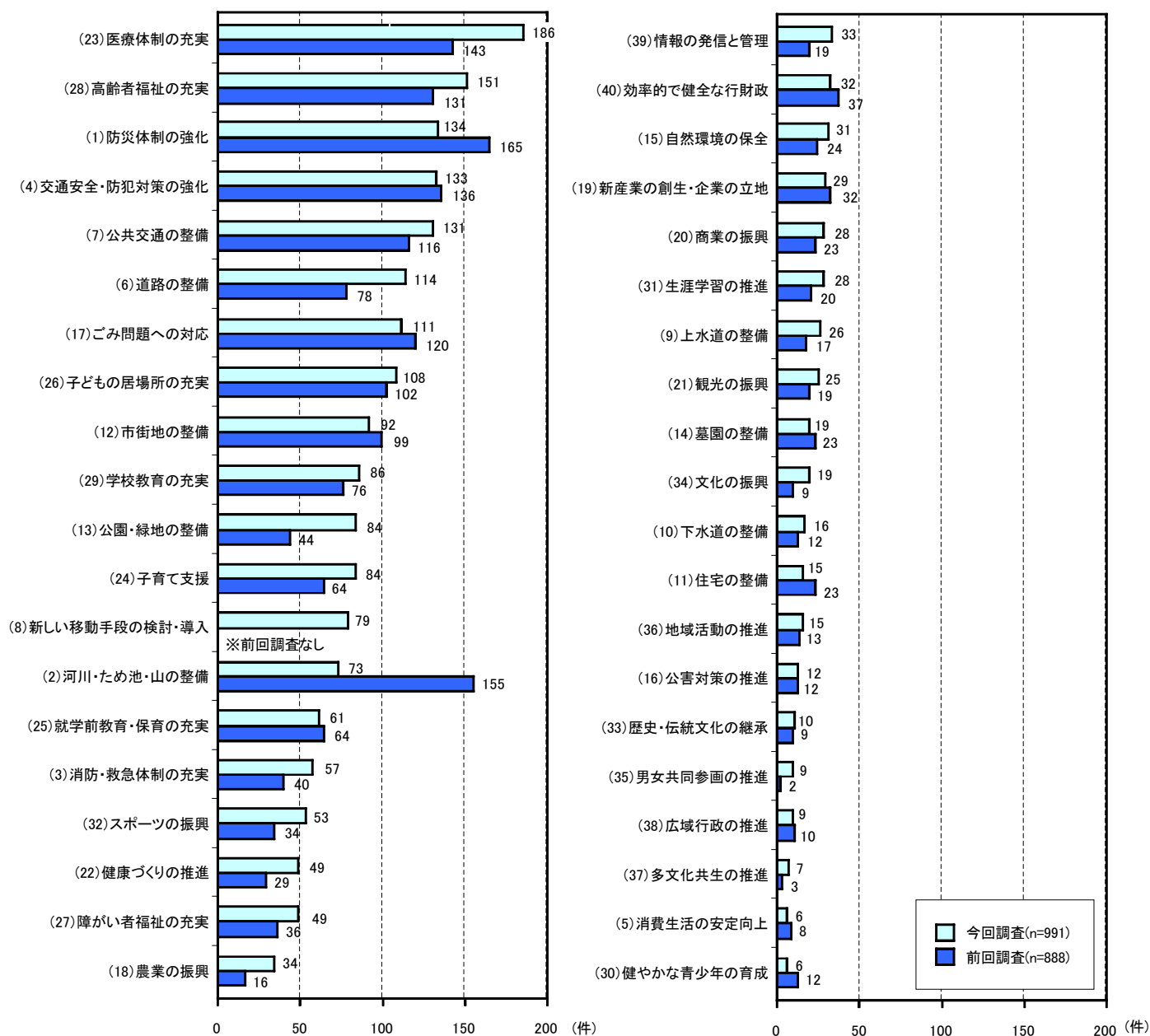
図 25 総合計画各施策の優先度



※回答なしを除く

前回調査と優先度を比較すると、「(23)医療体制の充実」(前回:143件⇒今回:186件)、「(13)公園・緑地の整備」(前回:44件⇒今回:84件)、「(6)道路の整備」(前回:78件⇒今回:114件)で30件以上増加しています。一方で、「(2)河川・ため池・山の整備」(前回:155件⇒今回:73件)、「(1)防災体制の強化」(前回:165件⇒今回:134件)では30件以上減少しています。

図 26 総合計画各施策の優先度（経年比較：前回調査のみ）



※回答なしを除く

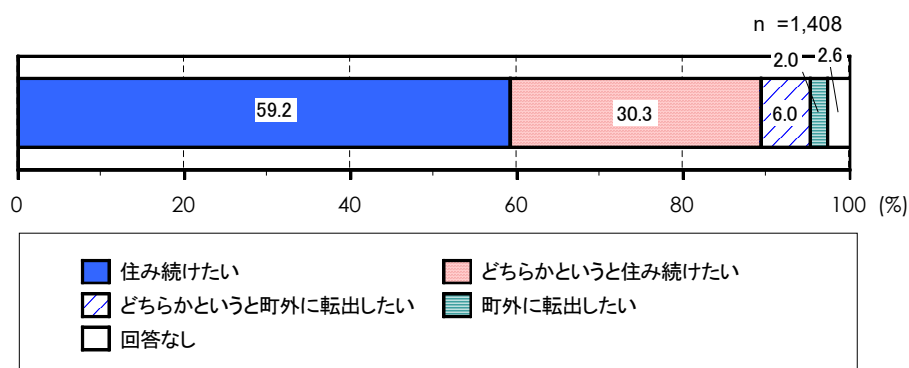
7 幸田町に住みたいか（問 1 1） x

幸田町への定住の意向について、「住みたい」が 59.2%と最も多く、「どちらかというと住みたい」の 30.3%と合わせると 89.5%の人が幸田町での定住を希望しています。

表 13 幸田町に住みたいか

	件数	%
住みたい	833	59.2%
どちらかというと住みたい	426	30.3%
どちらかというと町外に転出したい	84	6.0%
町外に転出したい	28	2.0%
回答なし	37	2.6%
合 計	1,408	100.0%

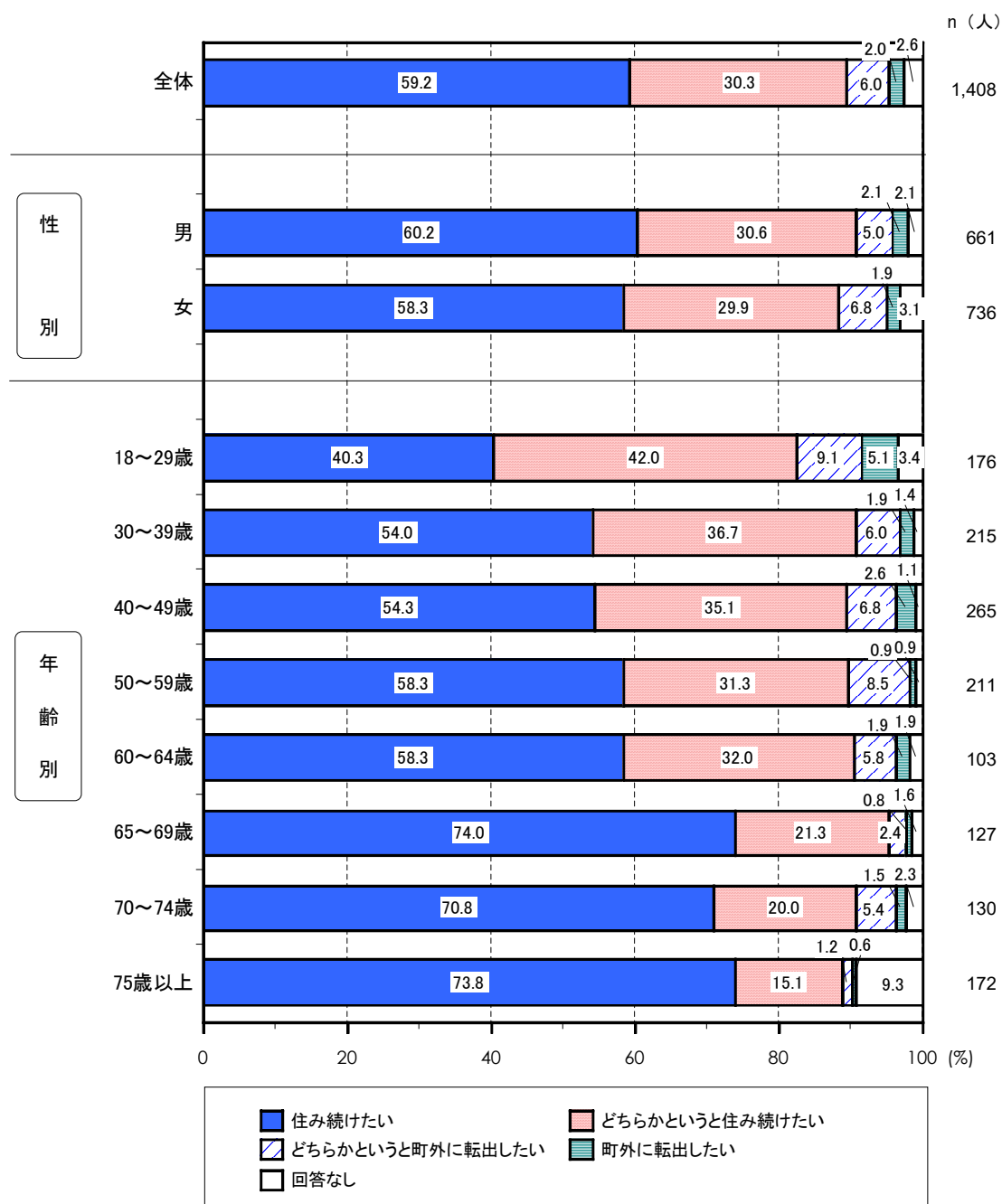
図 27 幸田町に住みたいか



性別で比較すると、ほとんど差違は認められません。

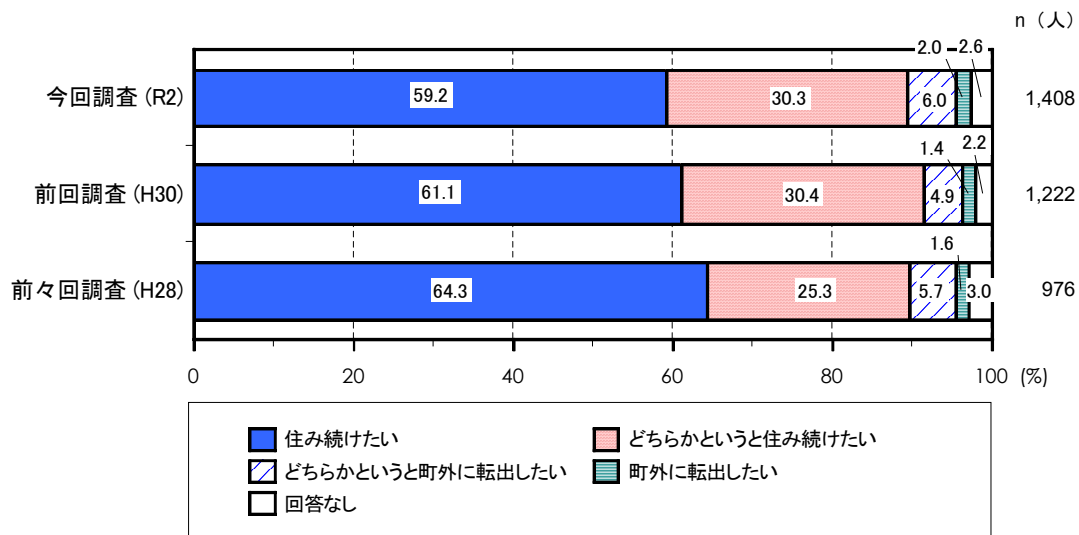
年齢別で比較すると、「住み続けたい」という回答は、概して年齢が高くなるほど大きくなっていますが、「どちらかというに住み続けたい」を合わせると、65～69歳（95.3%）で全体よりやや大きく、18～29歳（82.3%）でやや小さくなっています。

図 28 幸田町に住み続けたいか（性・年齢別）



前回・前々回調査と定住意向を比較すると、「住みたい」(前々回：64.3%⇒前回：61.1%⇒今回：59.2%)でやや減少していますが、「どちらかというと住みたい」を合わせるとそれほど変化はみられません。

図 29 幸田町に住みたいか (経年比較)



8 幸田町のよいところは（問１２）【複数回答：３つまで】

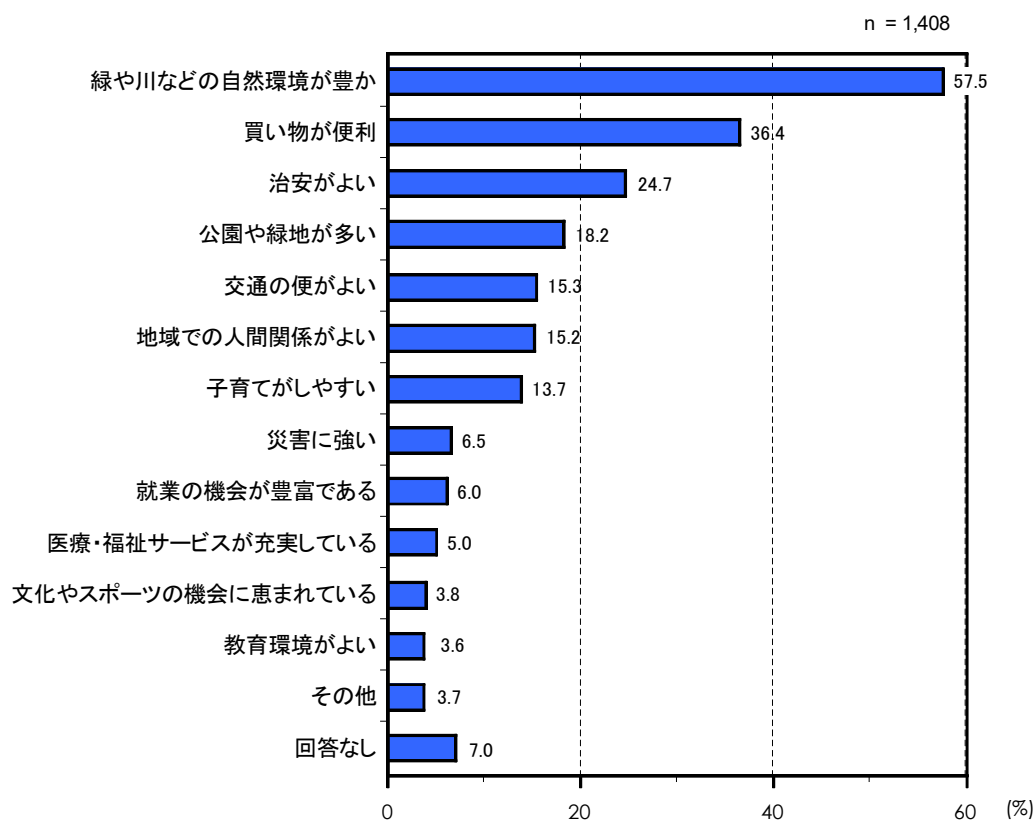
幸田町のよいところを尋ねたところ、「緑や川などの自然環境が豊か」が 57.5%と最も多く、次いで「買い物が便利」が 36.4%、以下「治安がよい」が 24.7%となっています。

表 14 幸田町のよいところは

回答者数：1,408 人

	件数	%
緑や川などの自然環境が豊か	809	57.5%
買い物が便利	513	36.4%
治安がよい	348	24.7%
公園や緑地が多い	256	18.2%
交通の便がよい	215	15.3%
地域での人間関係がよい	214	15.2%
子育てがしやすい	193	13.7%
災害に強い	91	6.5%
就業の機会が豊富である	84	6.0%
医療・福祉サービスが充実している	70	5.0%
文化やスポーツの機会に恵まれている	54	3.8%
教育環境がよい	50	3.6%
その他	52	3.7%
回答なし	99	7.0%
合 計	3,048	

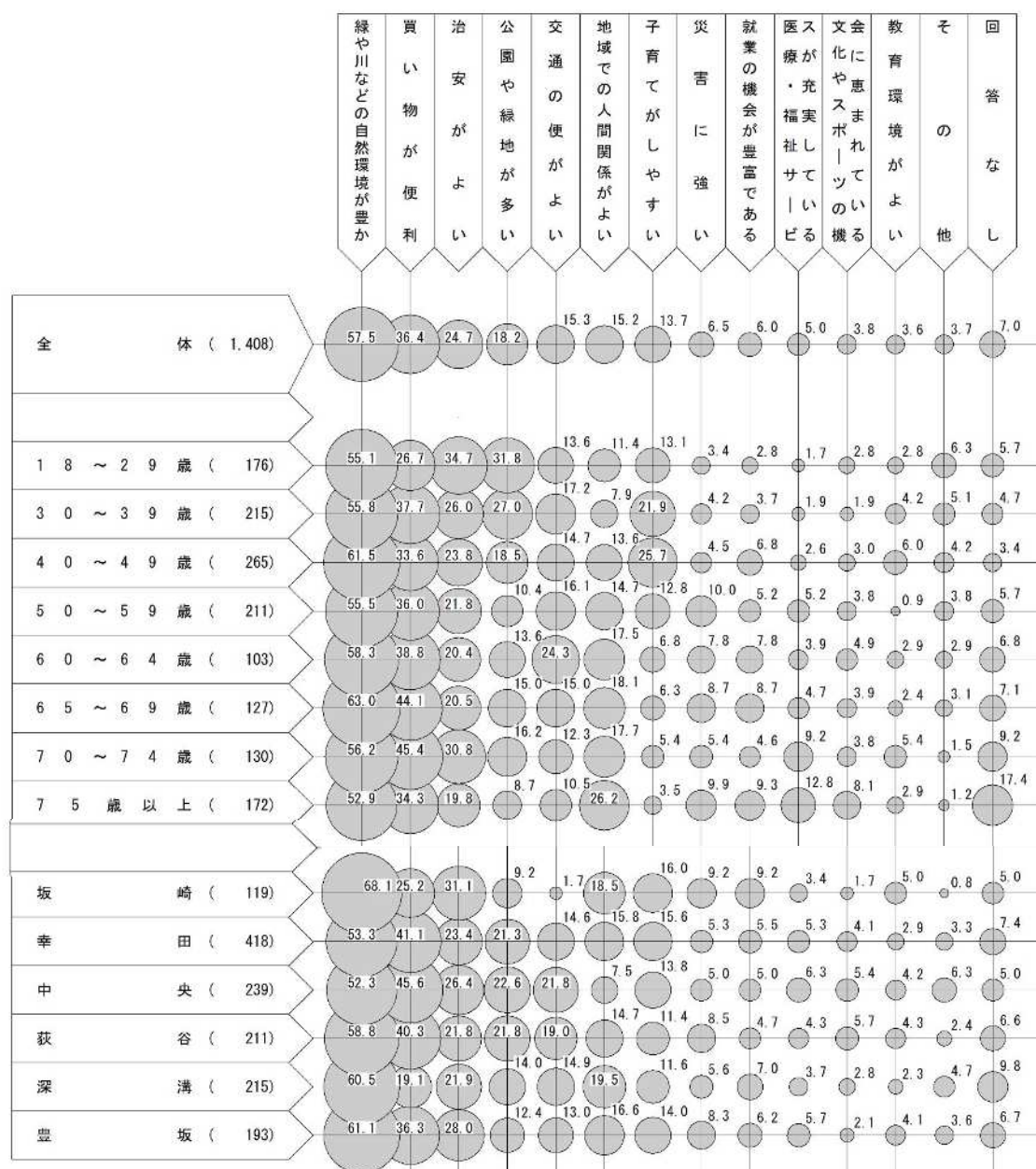
図 30 幸田町のよいところは



年齢別で比較すると、「緑や川などの自然環境が豊か」は65～69歳（63.0%）で、「買い物が便利」は70～74歳（45.4%）などで、それぞれ全体よりやや多くなっています。また、「治安がよい」は18～29歳（34.7%）で10ポイント多く、70～74歳（30.8%）でもやや多くなっています。加えて、「公園や緑地が多い」（18～29歳：31.8%、30～39歳：27.0%）や「子育てがしやすい」（30～39歳：25.7%、18～29歳：21.9%）は相対的に若い世代で多くなっています。

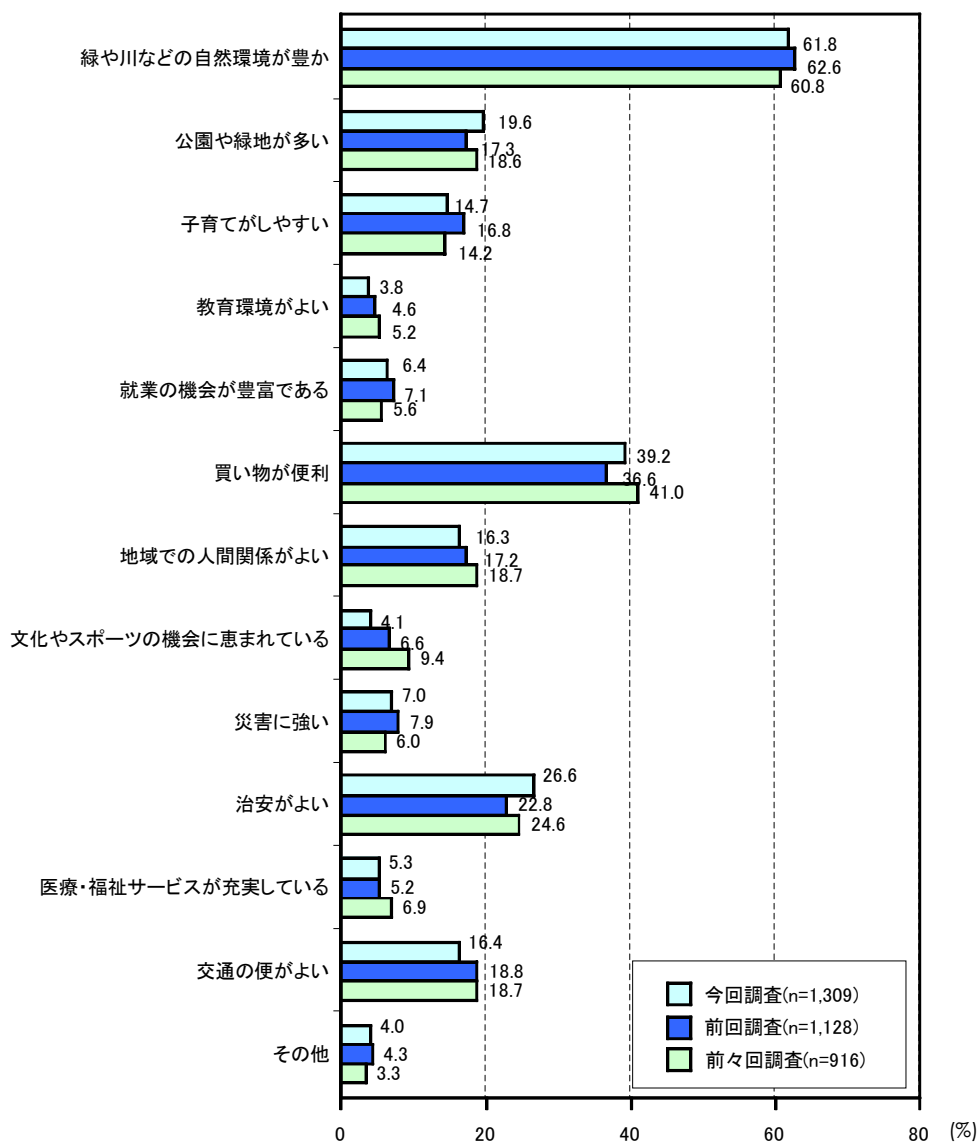
小学校区別で比較すると、坂崎小学校区では、「緑や川などの自然環境が豊か」（68.1%）や「治安がよい」（31.1%）で全体と比べて多くなっている反面、「買い物が便利」（25.2%）や「交通の便がよい」（1.7%）で10ポイント以上少なくなっています。一方、中央小学校区では、「買い物が便利」（45.6%）や「交通の便がよい」（21.8%）で相対的に多くなっていますが、「緑や川などの自然環境が豊か」（52.3%）ではやや少ない状況にあります。その他、深溝小学校区では「買い物が便利」（19.1%）が全体より15ポイント以上少なくなっています。

図 31 幸田町のよいところは（年齢・校区別）



前回・前々回調査と良いところの評価を比較すると顕著な変化はみられませんが、「文化やスポーツの機会に恵まれている」（前々回：9.4%⇒前回：6.6%⇒今回：4.1%）でやや減少しています。

図 32 幸田町のよいところは（経年比較）



※回答なしを除く

9 幸田町の悪いところは（問 1 3）【複数回答：3 つまで】

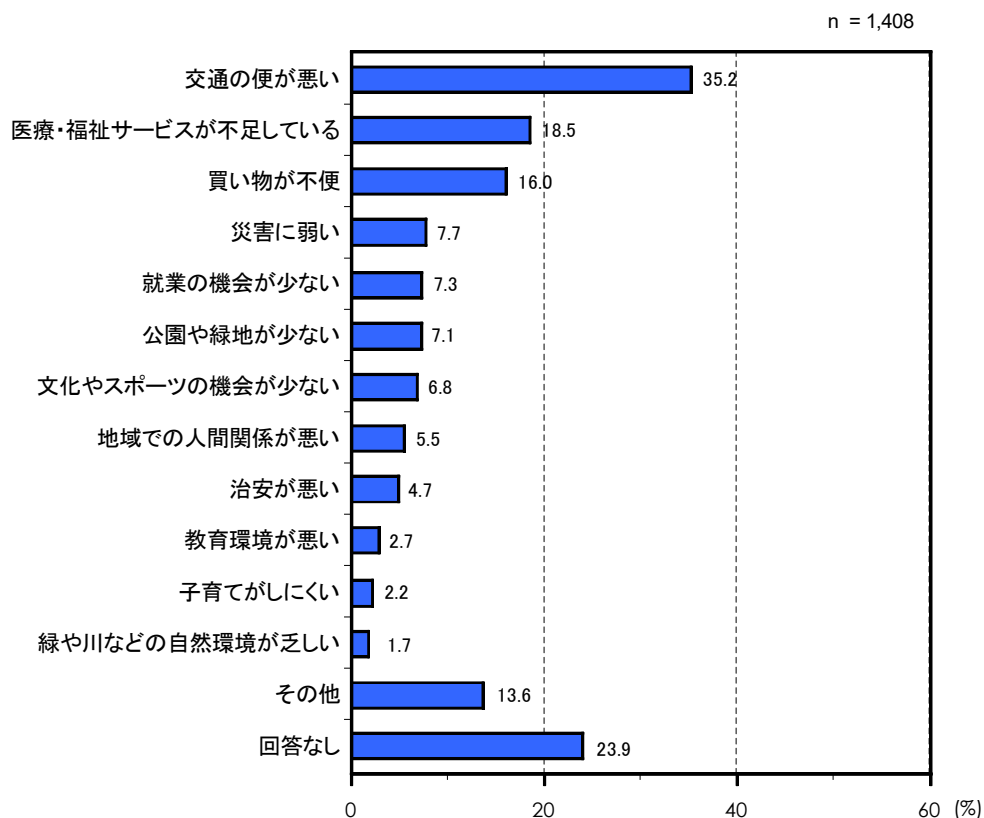
幸田町の悪いところを尋ねたところ、「交通の便が悪い」が 35.2%と最も多く、次いで「医療・福祉サービスが不足している」が 18.5%、「買い物が不便」が 16.0%となっています。

表 15 幸田町の悪いところは

回答者数：1,408 人

	件数	%
交通の便が悪い	496	35.2%
医療・福祉サービスが不足している	260	18.5%
買い物が不便	225	16.0%
災害に弱い	108	7.7%
就業の機会が少ない	103	7.3%
公園や緑地が少ない	100	7.1%
文化やスポーツの機会が少ない	96	6.8%
地域での人間関係が悪い	77	5.5%
治安が悪い	66	4.7%
教育環境が悪い	38	2.7%
子育てがしにくい	31	2.2%
緑や川などの自然環境が乏しい	24	1.7%
その他	192	13.6%
回答なし	337	23.9%
合 計	2,153	

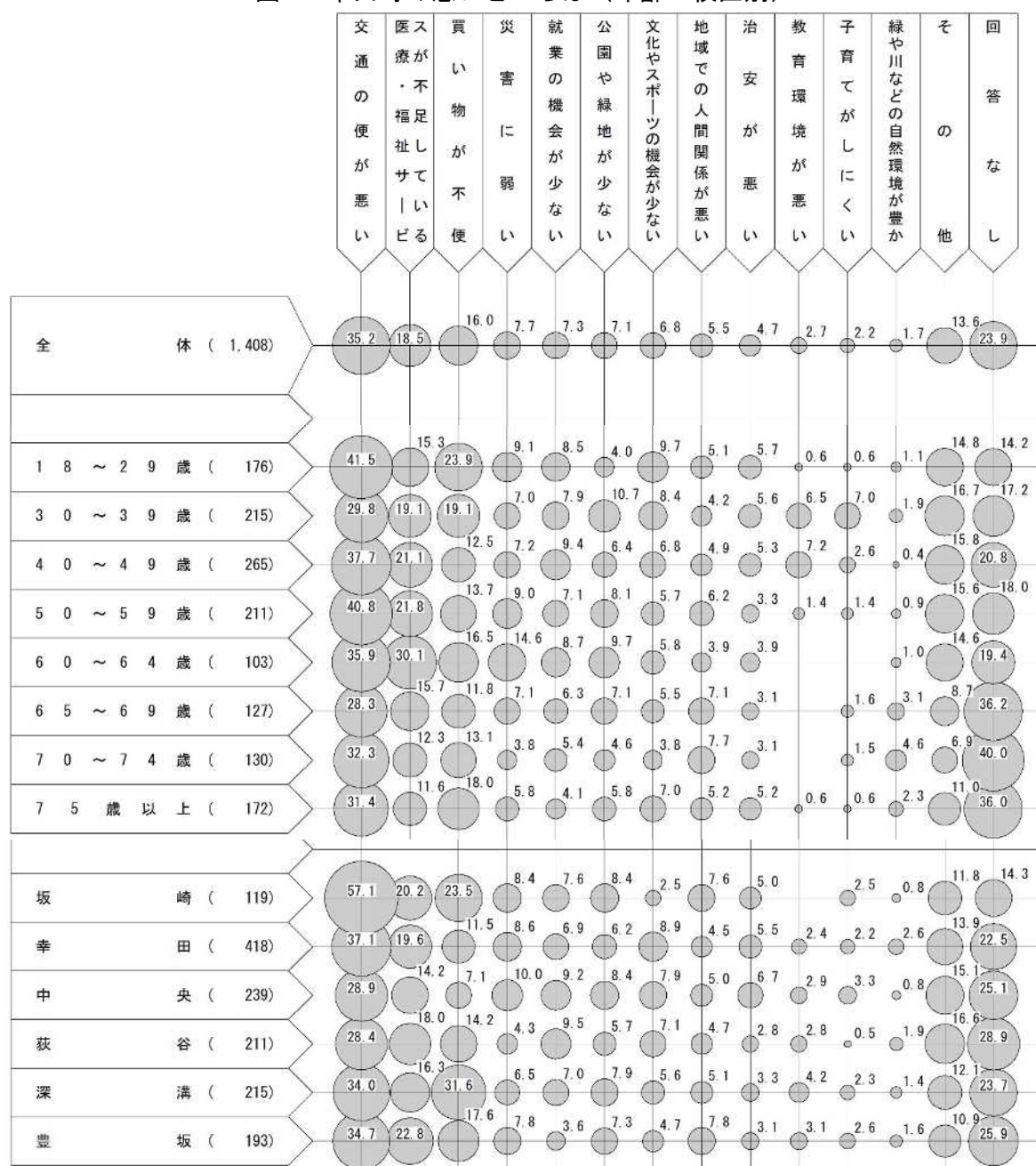
図 33 幸田町の悪いところは



年齢別で比較すると、「交通の便が悪い」は18～29歳（41.5%）及び50～59歳（40.8%）で全体と比べてやや多く、65～69歳（28.3%）や30～39歳（29.8%）でやや少なくなっています。また、「医療・福祉サービスが不足している」は60～64歳（30.1%）で全体より10ポイント以上も多い反面、75歳以上（11.6%）や70～74歳（12.3%）ではやや少なくなっています。さらに、「買い物が不便」は18～29歳（23.9%）で、「災害に弱い」は60～64歳（14.6%）で、それぞれ全体よりやや多くなっています。

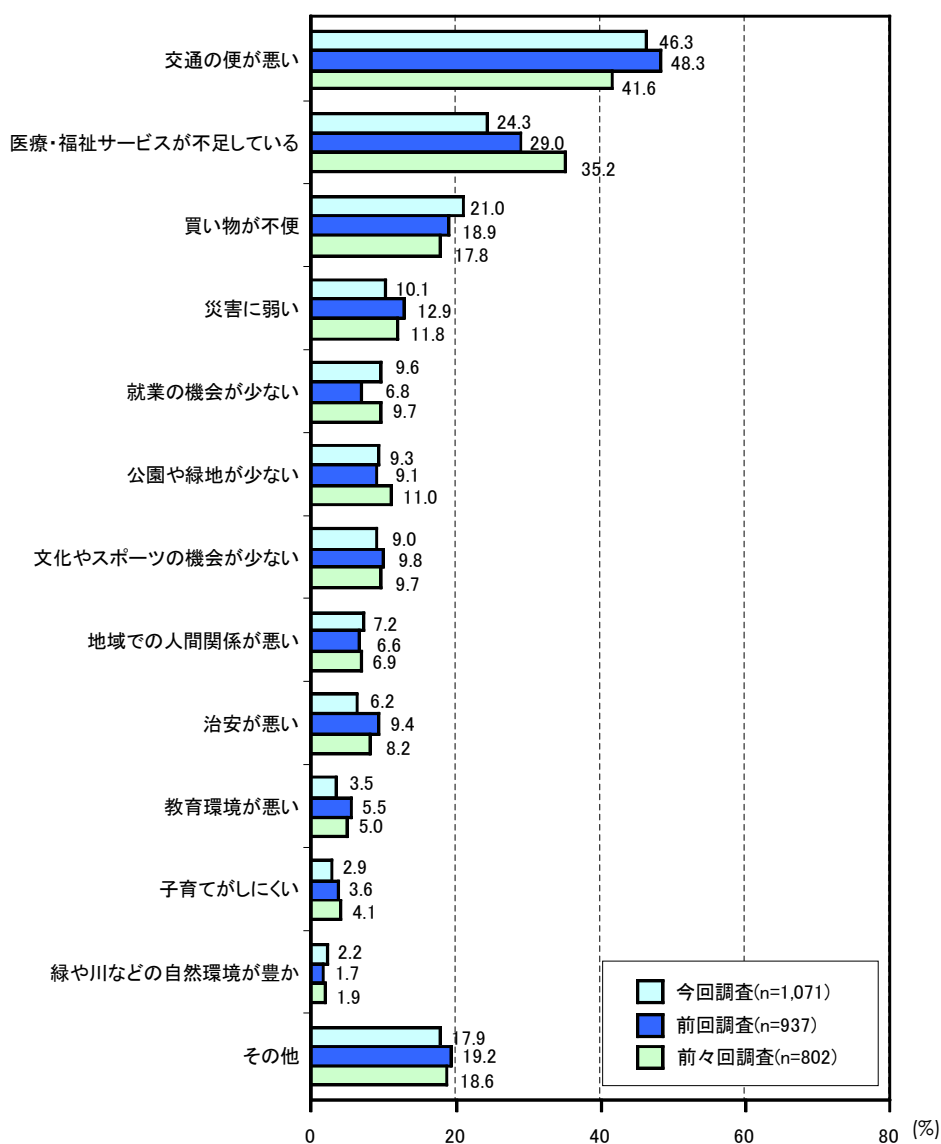
小学校区別で比較すると、「交通の便が悪い」は坂崎小学校区（57.1%）で全体より20ポイント以上多く、荻谷小学校区（28.4%）や中央小学校区（28.9%）でやや少なくなっています。また、「買い物が不便」については、深溝小学校区（31.6%）で15ポイント以上多く、坂崎小学校区（23.5%）でやや多くなっている一方、中央小学校区（7.1%）ではやや少なくなっています。

図 34 幸田町の悪いところは（年齢・校区別）



前回・前々回調査と悪いところの評価を比較すると、「医療・福祉サービスが不足している」（前々回：35.2%⇒前回：29.0%⇒今回：24.3%）と10ポイント以上減少し、改善傾向がみられます。しかし一方で、「交通の便が悪い」（前々回：41.6%⇒前回：48.3%⇒今回：46.3%）や「買い物が不便」（前々回：17.8%⇒前回：18.9%⇒今回：21.0%）では、わずかながら増加しています。

図 35 幸田町の悪いところは（経年比較）



※回答なしを除く

第4章 公共交通に関する調査結果

（問 14～問 16）

1 公共交通の利用のしやすさ（問１４）

幸田町のそれぞれの公共交通について利用のしやすさを尋ねたところ、利用しやすいとの回答は「(1) JR（幸田駅、三ヶ根駅、相見駅）」(43.8%) では多いものの、それ以外については総じて少なくなっています。

「幸田町における公共交通全般」の評価についても、利用しやすいとの回答は9.3%にとどまっています。

表 16 公共交通の利用のしやすさ

		上段：人数、下段：%				
	n	利用しやすい	どちらともいえない	利用しづらい	利用したことがない	回答なし
(1) JR(幸田駅、三ヶ根駅、相見駅)	1,408	617	421	204	81	85
	100.0%	43.8%	29.9%	14.5%	5.8%	6.0%
(2) タクシー	1,408	178	419	166	526	119
	100.0%	12.6%	29.8%	11.8%	37.4%	8.5%
(3) コミュニティバス(えこたんバス)	1,408	82	208	196	819	103
	100.0%	5.8%	14.8%	13.9%	58.2%	7.3%
(4) 福祉タクシーチケット	1,408	33	177	39	1,038	121
	100.0%	2.3%	12.6%	2.8%	73.7%	8.6%
(5) 高齢者タクシーチケット	1,408	24	176	35	1,053	120
	100.0%	1.7%	12.5%	2.5%	74.8%	8.5%
幸田町における公共交通全般	1,408	131	617	344	143	173
	100.0%	9.3%	43.8%	24.4%	10.2%	12.3%

図 36 公共交通の利用のしやすさ

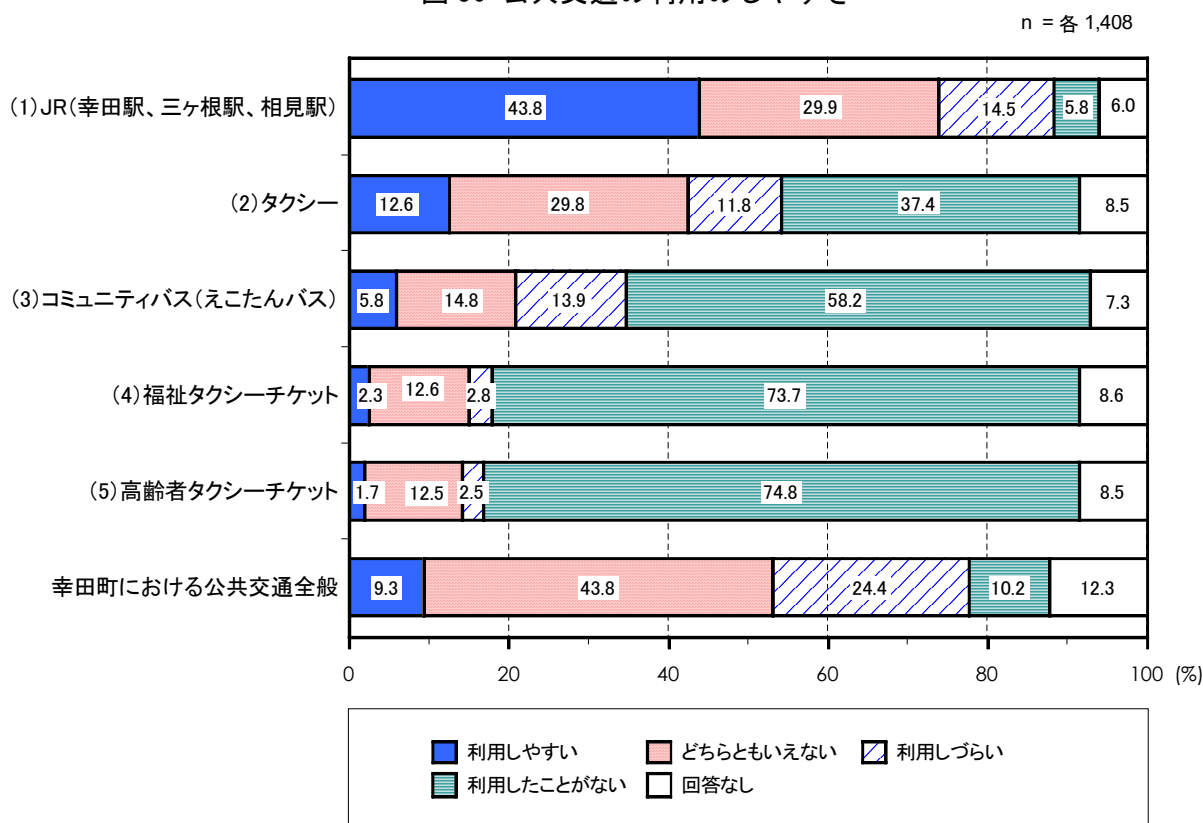


図 37 公共交通の利用のしやすさ「(1) JR (幸田駅、三ヶ根駅、相見駅)」(性・年齢・校区別)

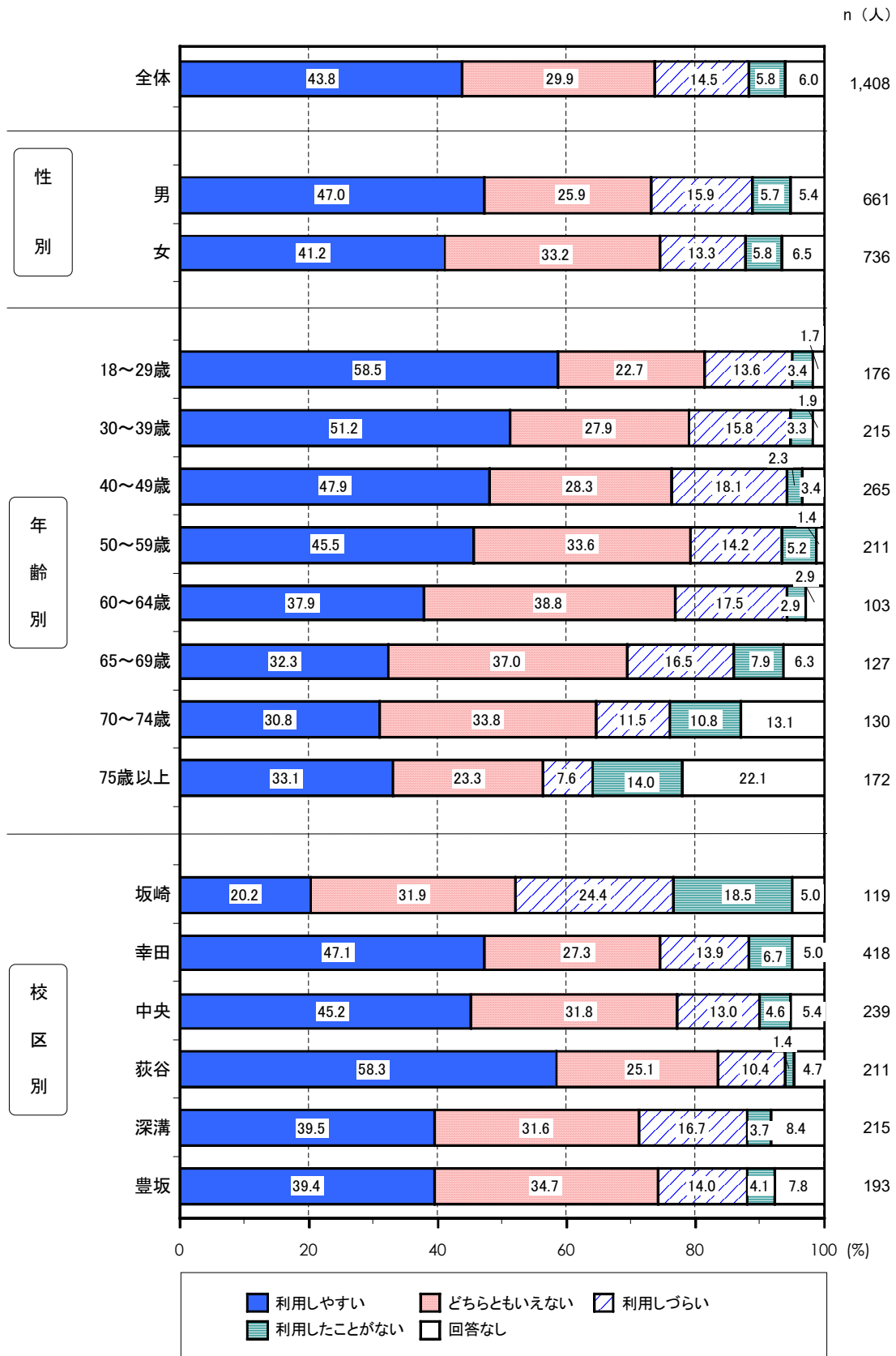


図 38 公共交通の利用のしやすさ「(2) タクシー」(性・年齢・校区别)

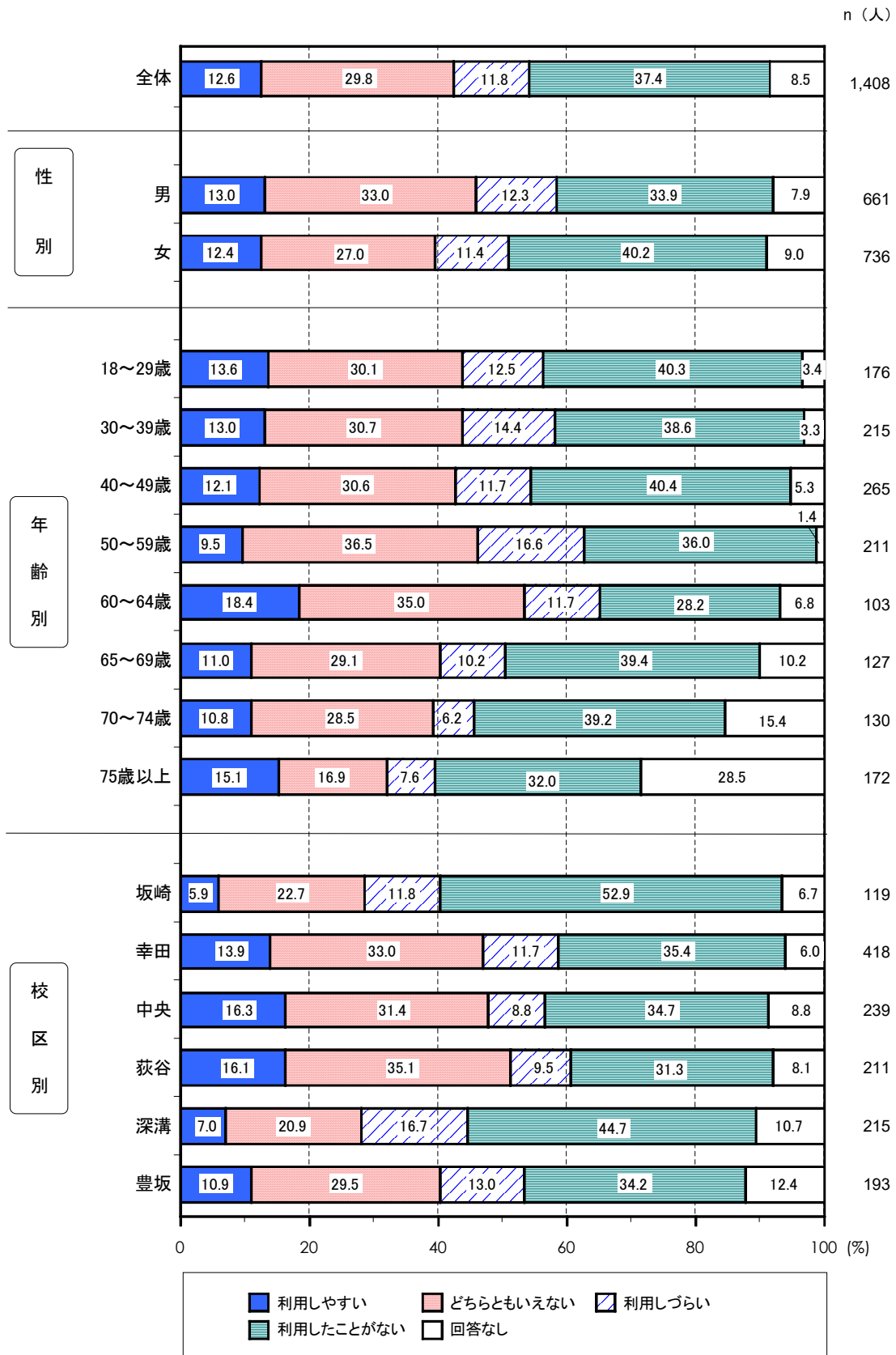


図 39 公共交通の利用のしやすさ「(3) コミュニティバス（えこたんバス）」（性・年齢・校区別）

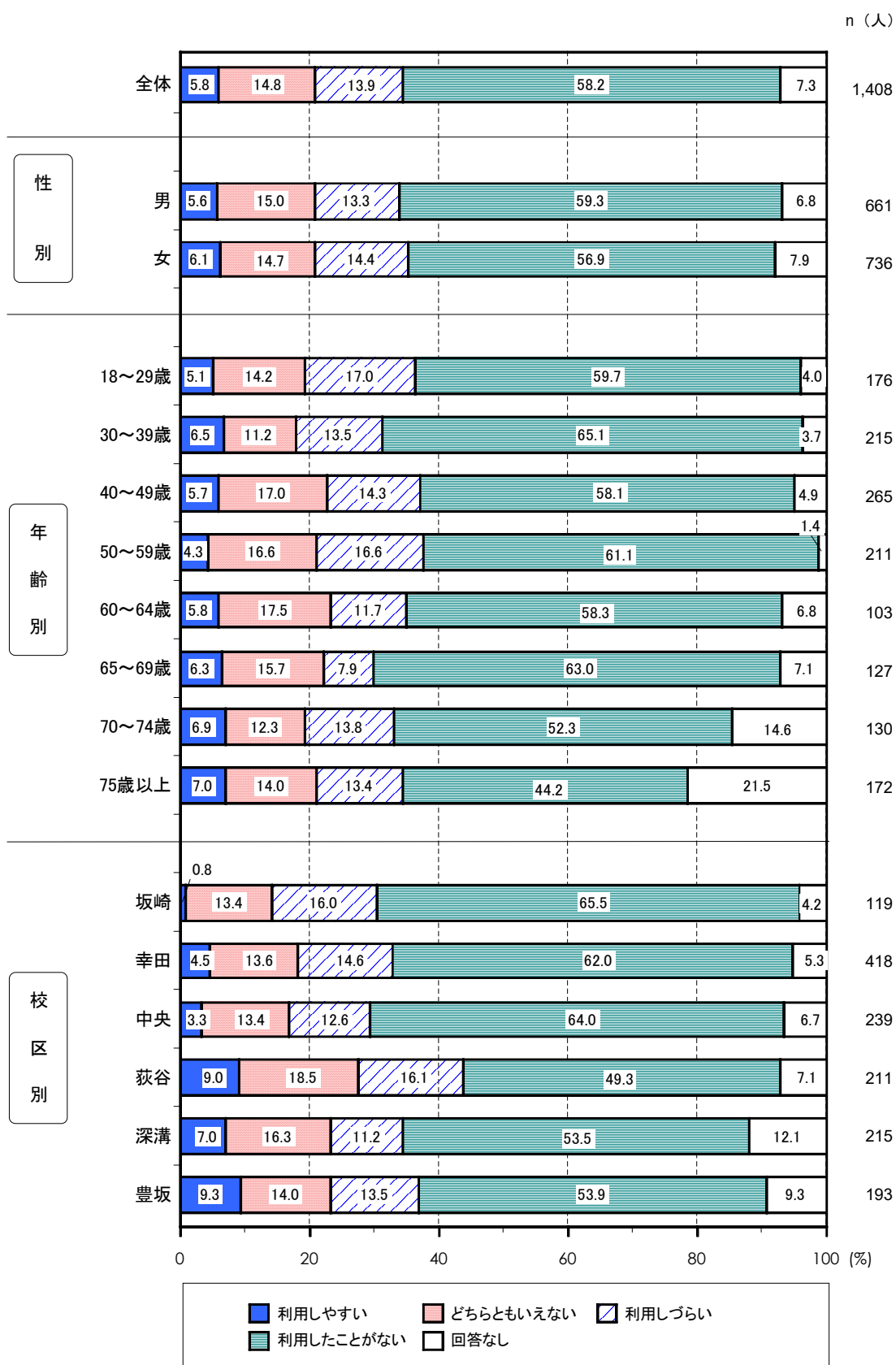


図 40 公共交通の利用のしやすさ「(4) 福祉タクシーチケット」(性・年齢・校区別)

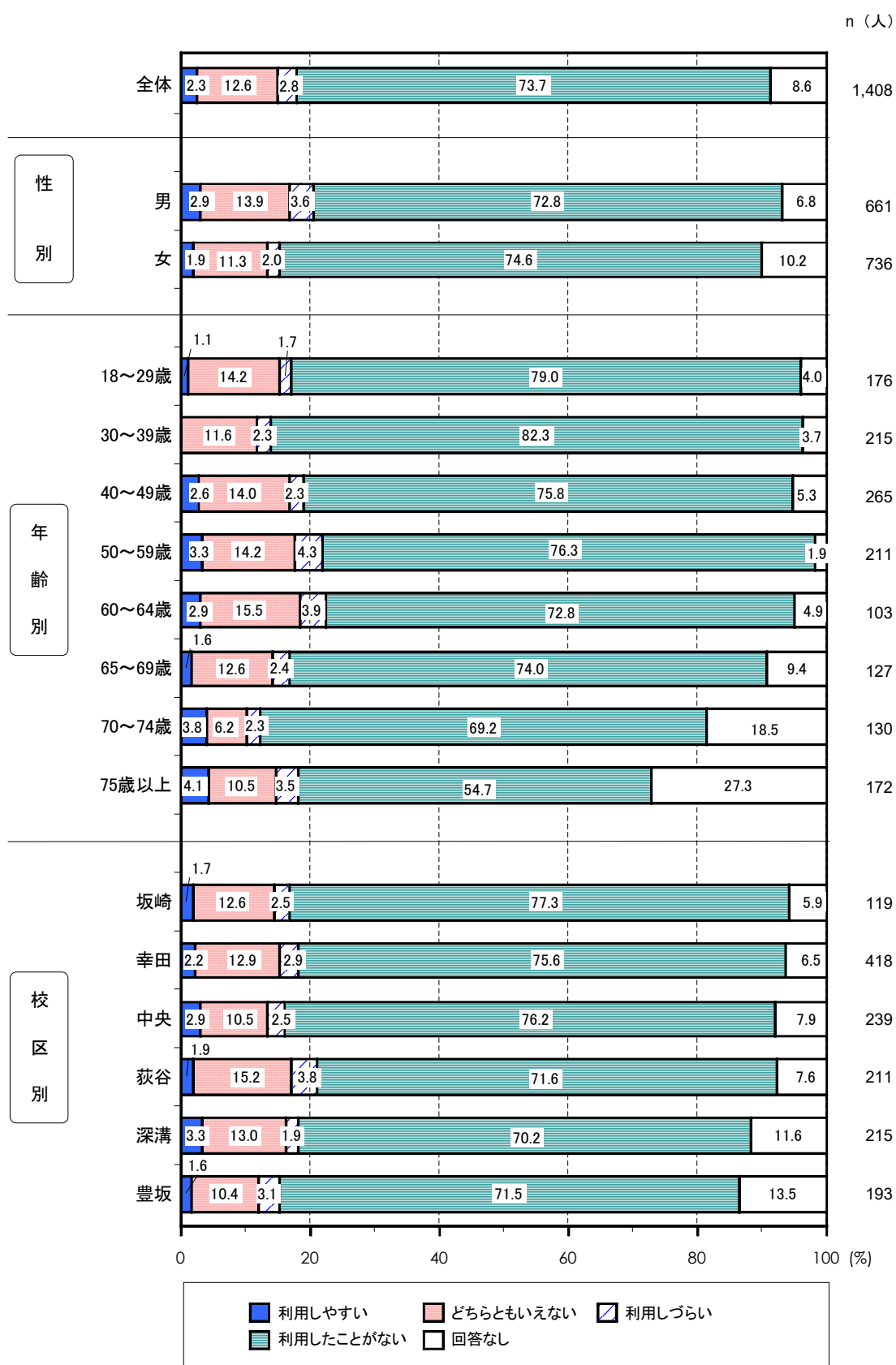


図 41 公共交通の利用のしやすさ「(5) 高齢者タクシーチケット」(性・年齢・校区別)

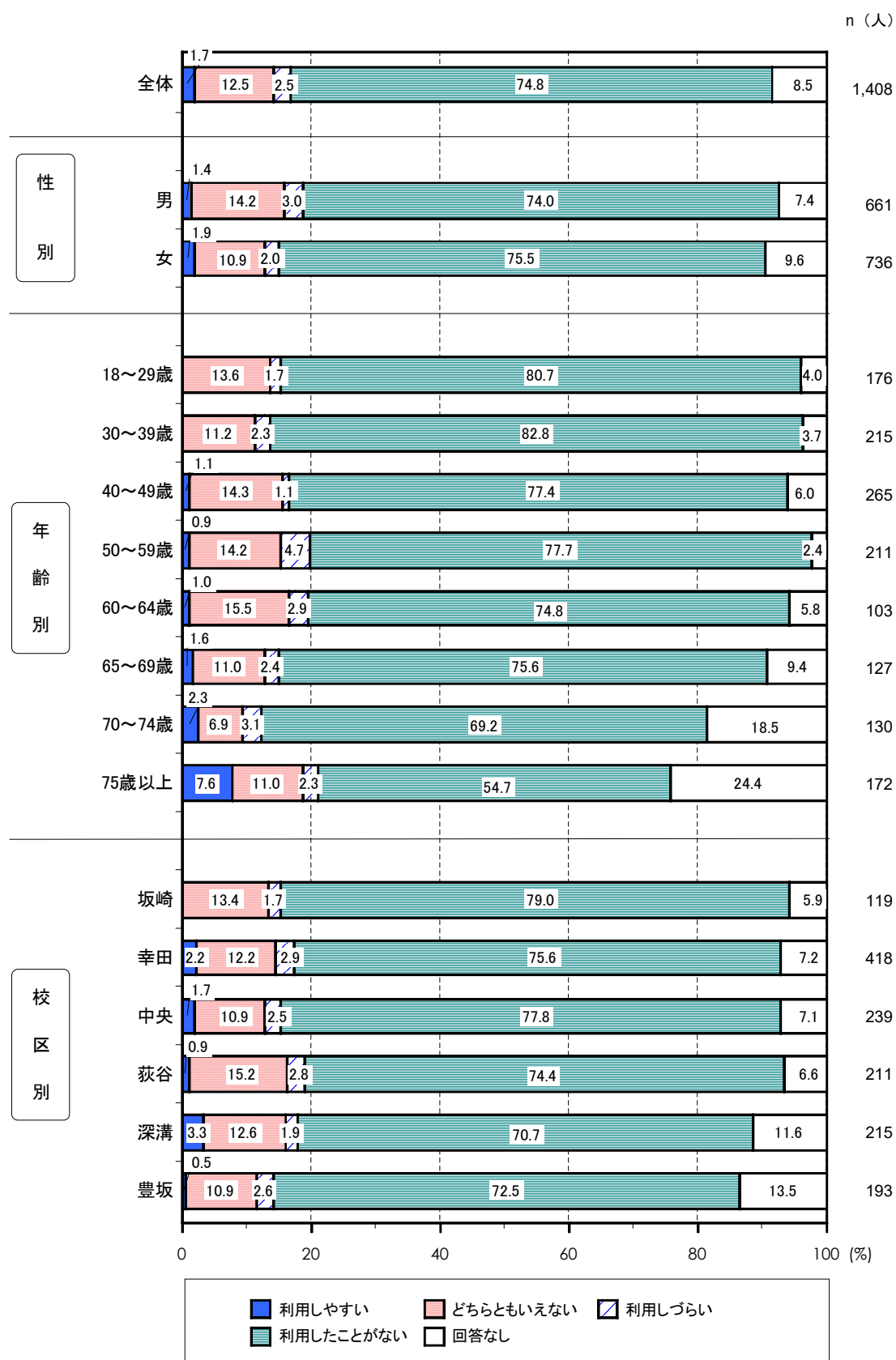
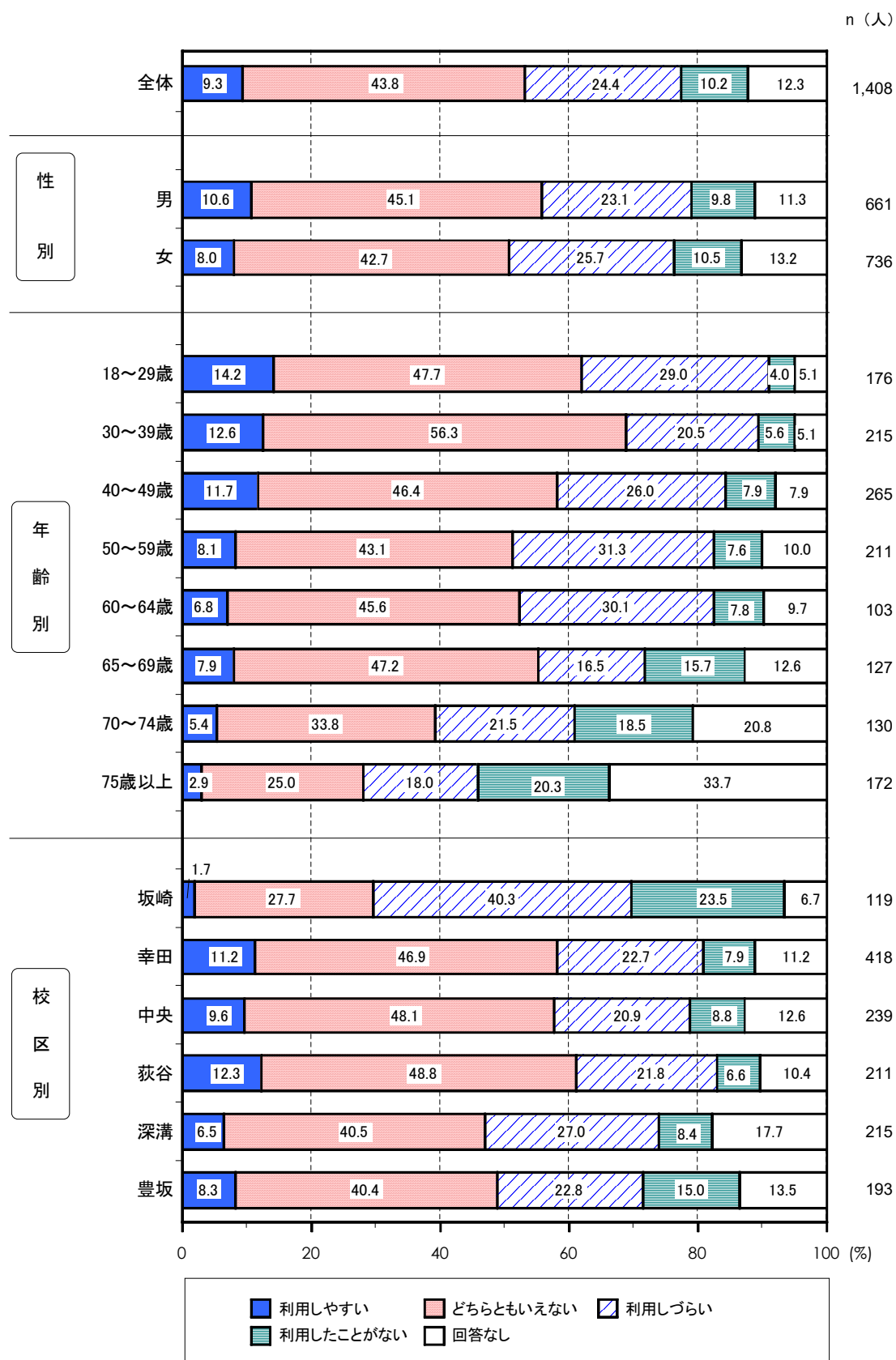


図 42 公共交通の利用のしやすさ「幸田町における公共交通全般」（性・年齢・校区別）



2 新しい移動手段の認知度（問15-1）

藤田乗合直行タクシー並びにチョイソコといった新しい交通手段の認知度について尋ねたところ、藤田乗合直行タクシーは「詳しく知っている」（3.7%）と「名前くらいは知っている」（37.4%）を合わせると41.1%が認知しています。また、チョイソコについては、「詳しく知っている」（2.4%）と「名前くらいは知っている」（25.5%）を合わせると27.9%の認知度となっています。

表 17 新しい交通手段の認知度

上段：人数、下段：%						
	n	詳しく知っている	名前くらいは知っている	知らない	その他	回答なし
藤田乗合直行タクシー	1,408	52	527	793	1	35
	100.0%	3.7%	37.4%	56.3%	0.1%	2.5%
チョイソコ	1,408	34	359	975	0	40
	100.0%	2.4%	25.5%	69.2%	0.0%	2.8%

図 43 新しい交通手段の認知度

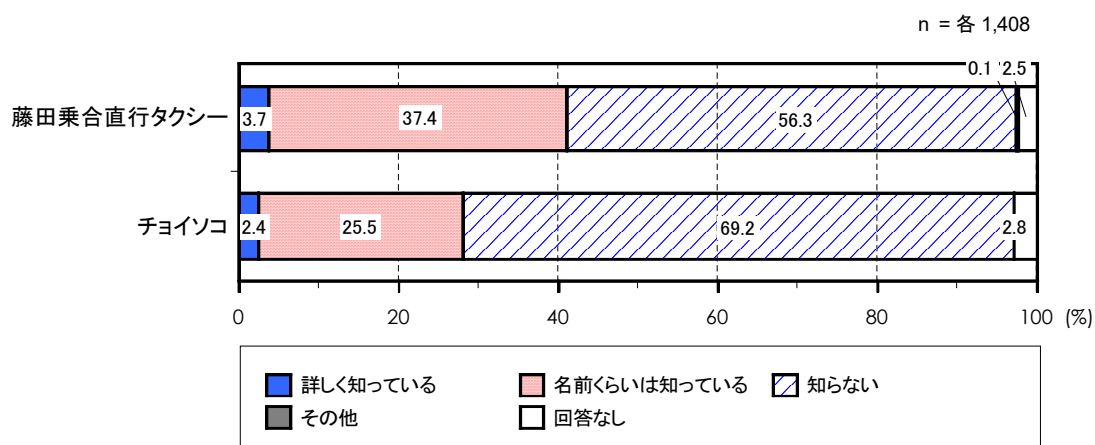


図 44 新しい交通手段の認知度【藤田乗合直行タクシー】（性・年齢・校区別）

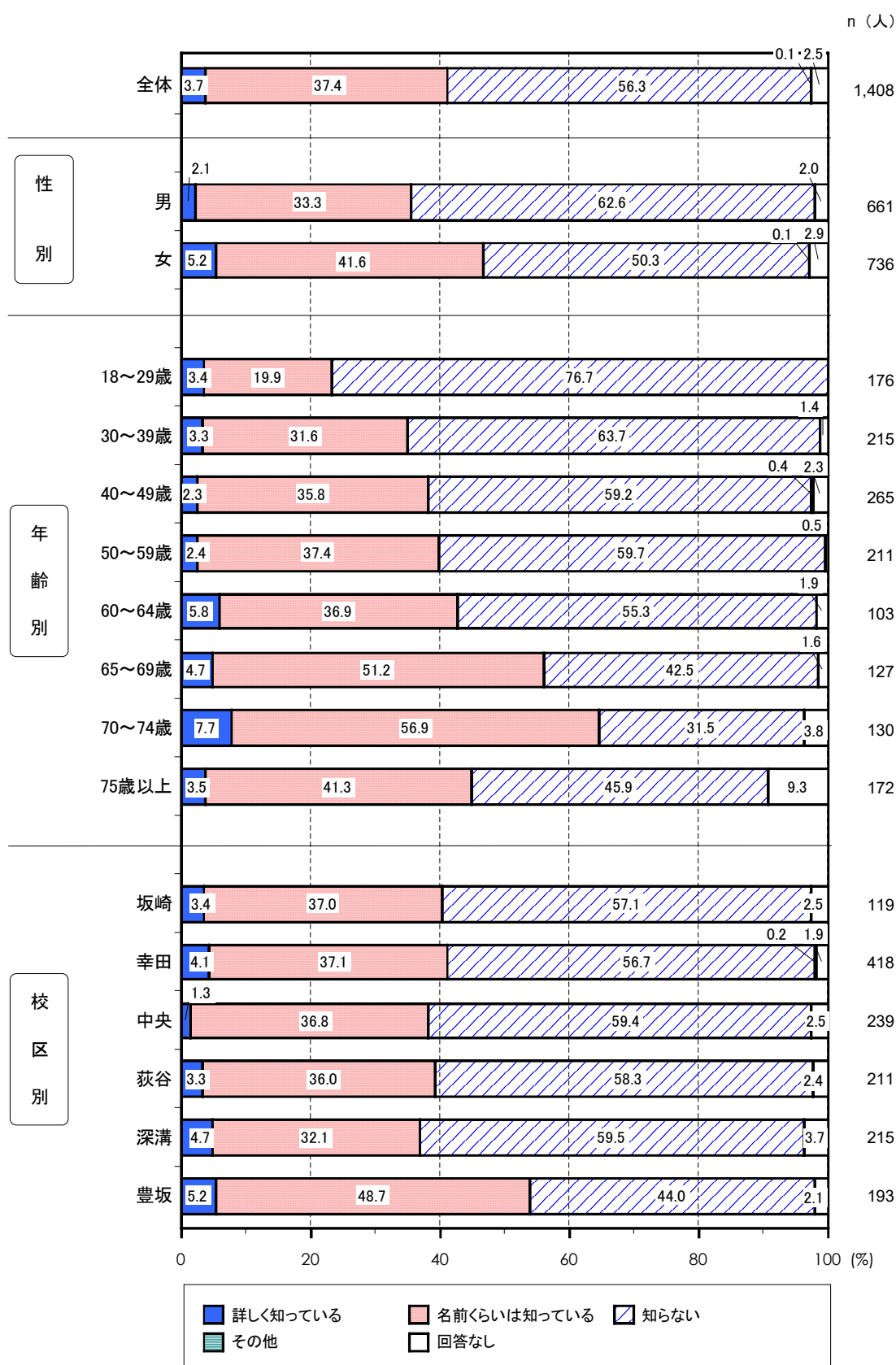
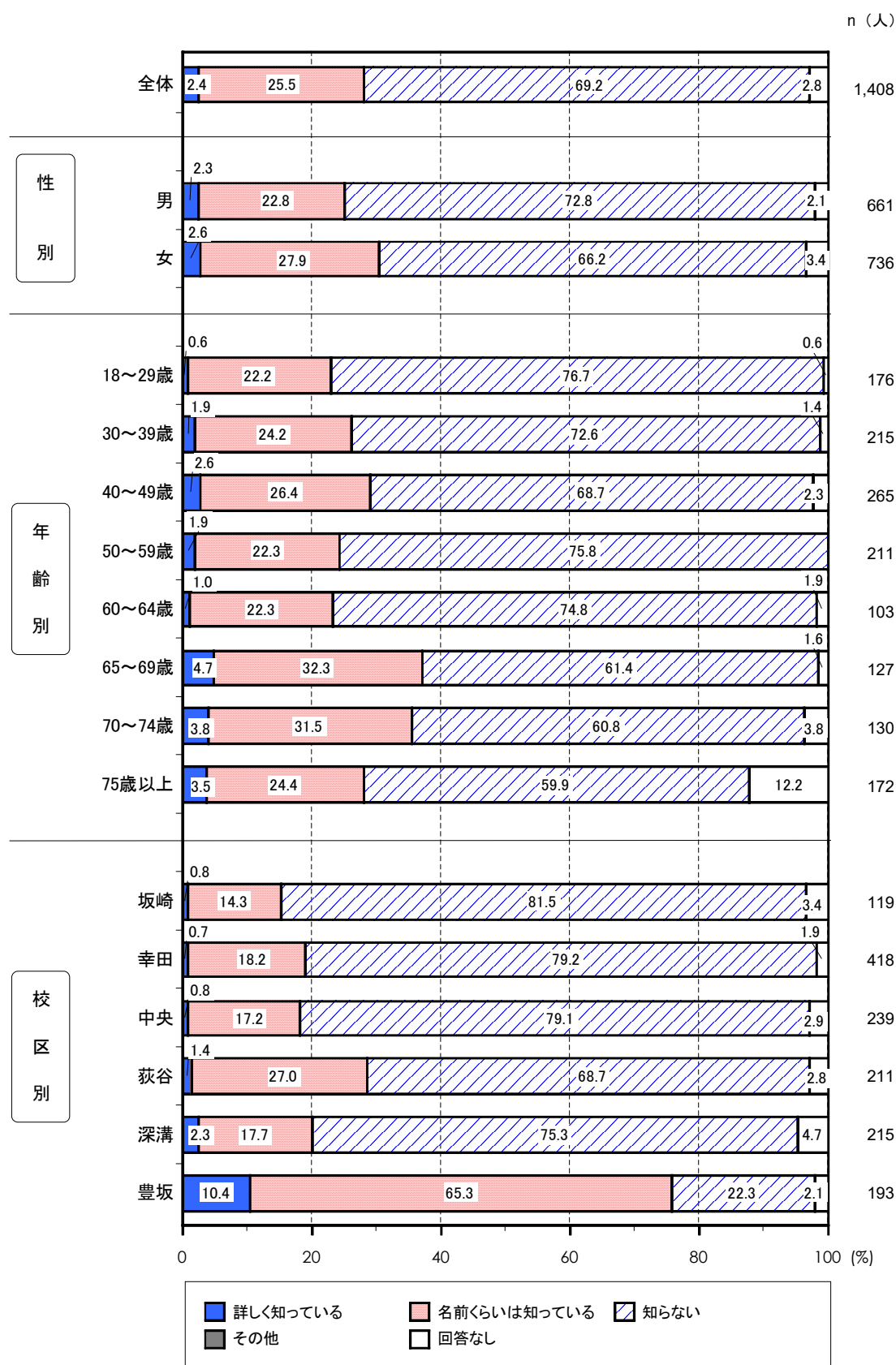


図 45 新しい交通手段の認知度【チョイソコ】（性・年齢・校区别）



3 新しい移動手段の利用意向（問15-2）

藤田乗合直行タクシー並びにチョイソコの利用意向について尋ねたところ、「利用したことがある」（藤田乗合直行タクシー：0.6%、チョイソコ：0.3%）はいずれもほとんどいませんでした。また、「利用したことはないが利用したい」（藤田乗合直行タクシー：30.9%、チョイソコ：23.1%）という回答は一定数みられました。

表 18 新しい交通手段の利用意向

		上段：人数、下段：%					
	n	利用したことがある	利用したことはないが利用したい	利用したいと思わない	わからない	その他	回答なし
藤田乗合直行タクシー	1,408	8	435	465	445	20	35
	100.0%	0.6%	30.9%	33.0%	31.6%	1.4%	2.5%
チョイソコ	1,408	4	325	371	593	34	81
	100.0%	0.3%	23.1%	26.3%	42.1%	2.4%	5.8%

【チョイソコ】「利用したことはないが利用したい」

＝利用したことはないが利用したい（豊坂小学校区の方）74人/5.3%

＋ 事業拡大されれば利用したい（豊坂小学校区外の方）251人 ＋ 17.8%

図 46 新しい交通手段の利用意向

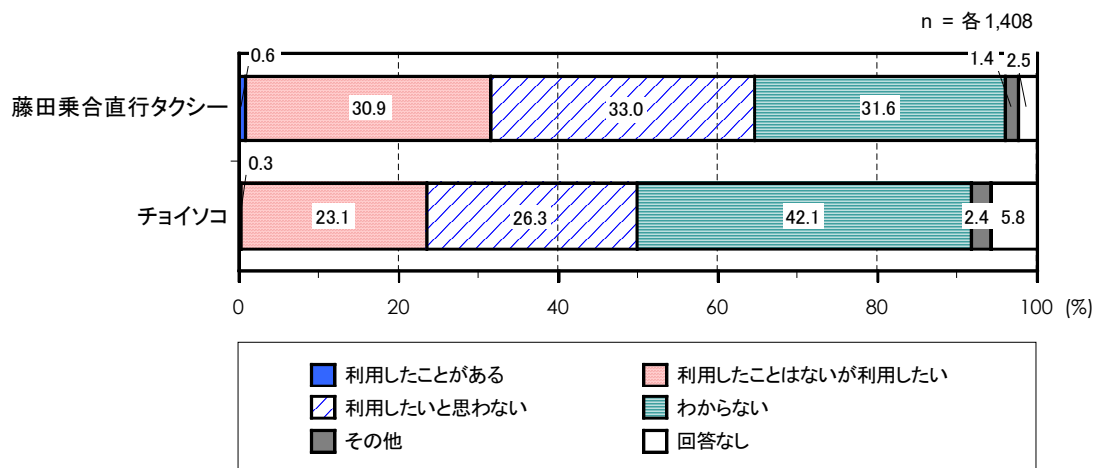


図 47 新しい交通手段の利用意向【藤田乗合直行タクシー】（性・年齢・校区別）

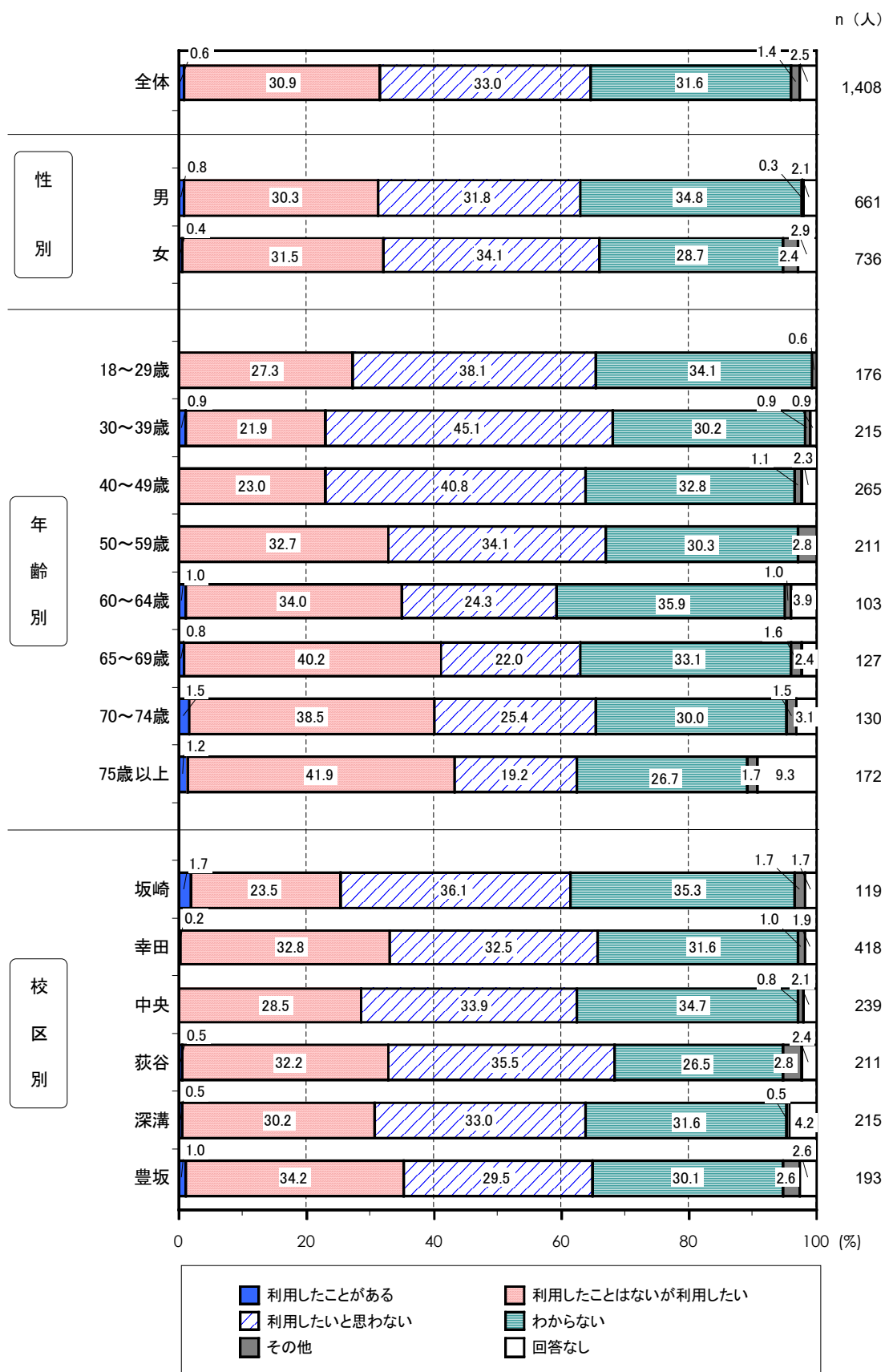
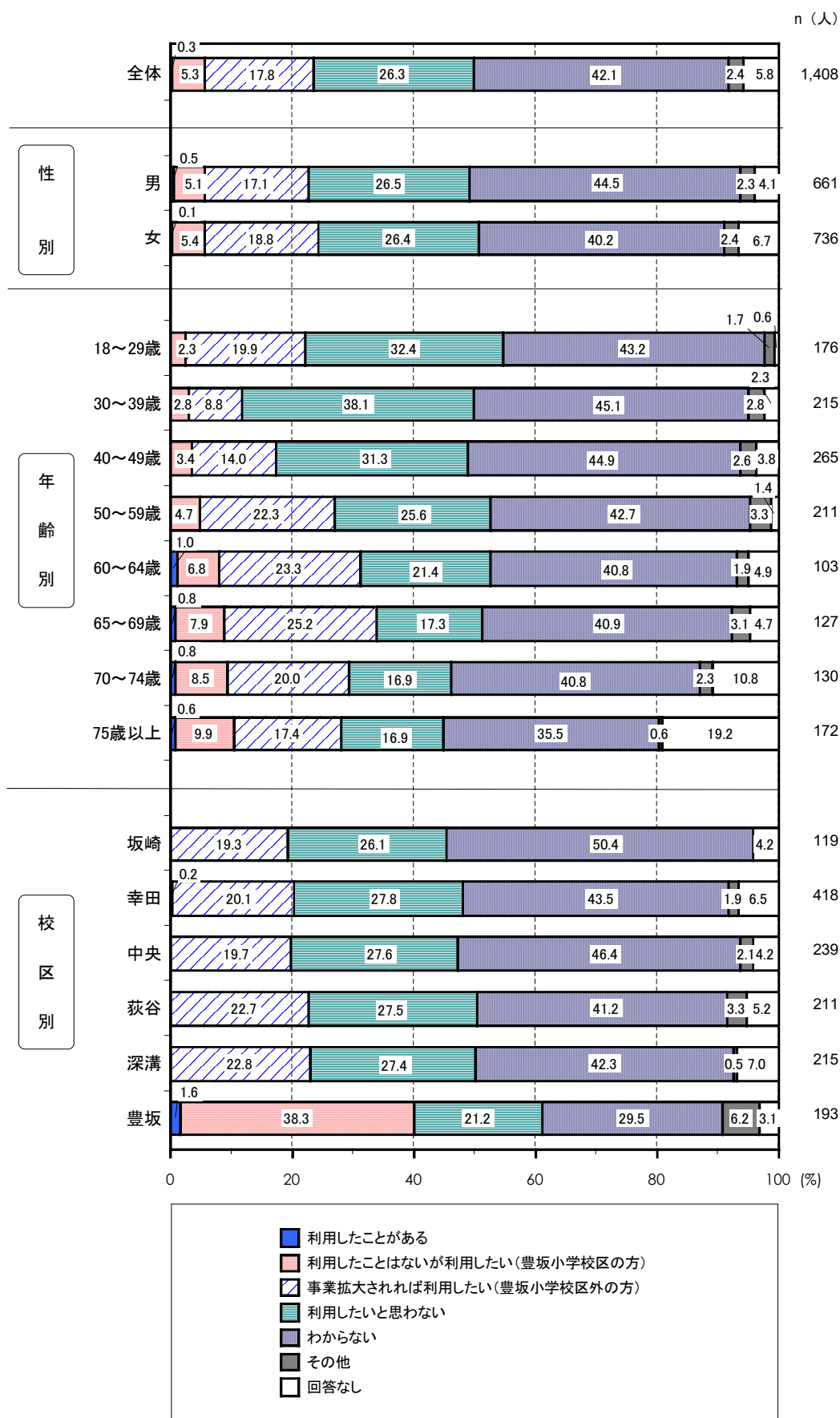


図 48 新しい交通手段の利用意向【チョイソコ】（性・年齢・校区別）



藤田乗合直行タクシー並びにチョイソコを「利用したいと思わない」と回答した方にその理由を尋ねたところ、「車など別の交通手段を利用する」（藤田乗合直行タクシー：58.9%、チョイソコ：66.3%）で最も多くなっています。

図 49 新しい交通手段を「利用したいと思わない」理由

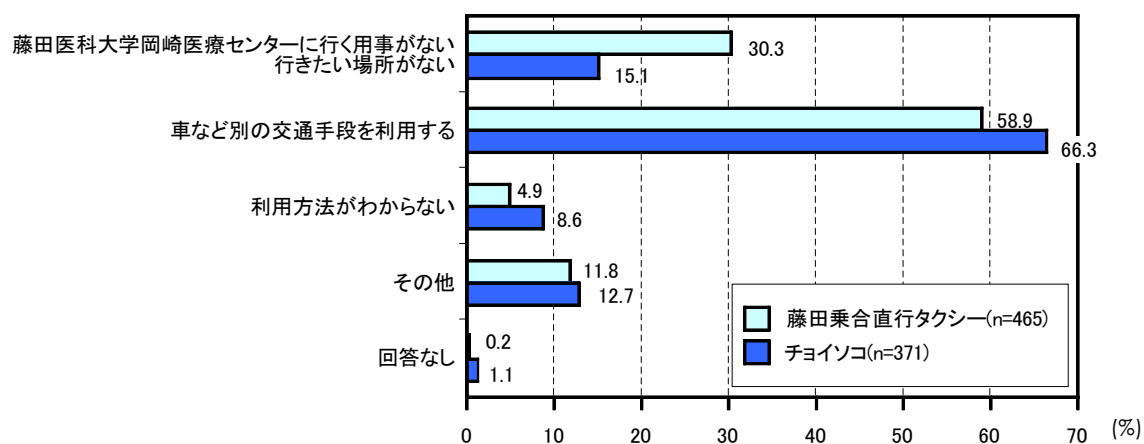


図 50 新しい交通手段【藤田乗合直行タクシー】を「利用したいと思わない」理由（性・年齢・校区別）

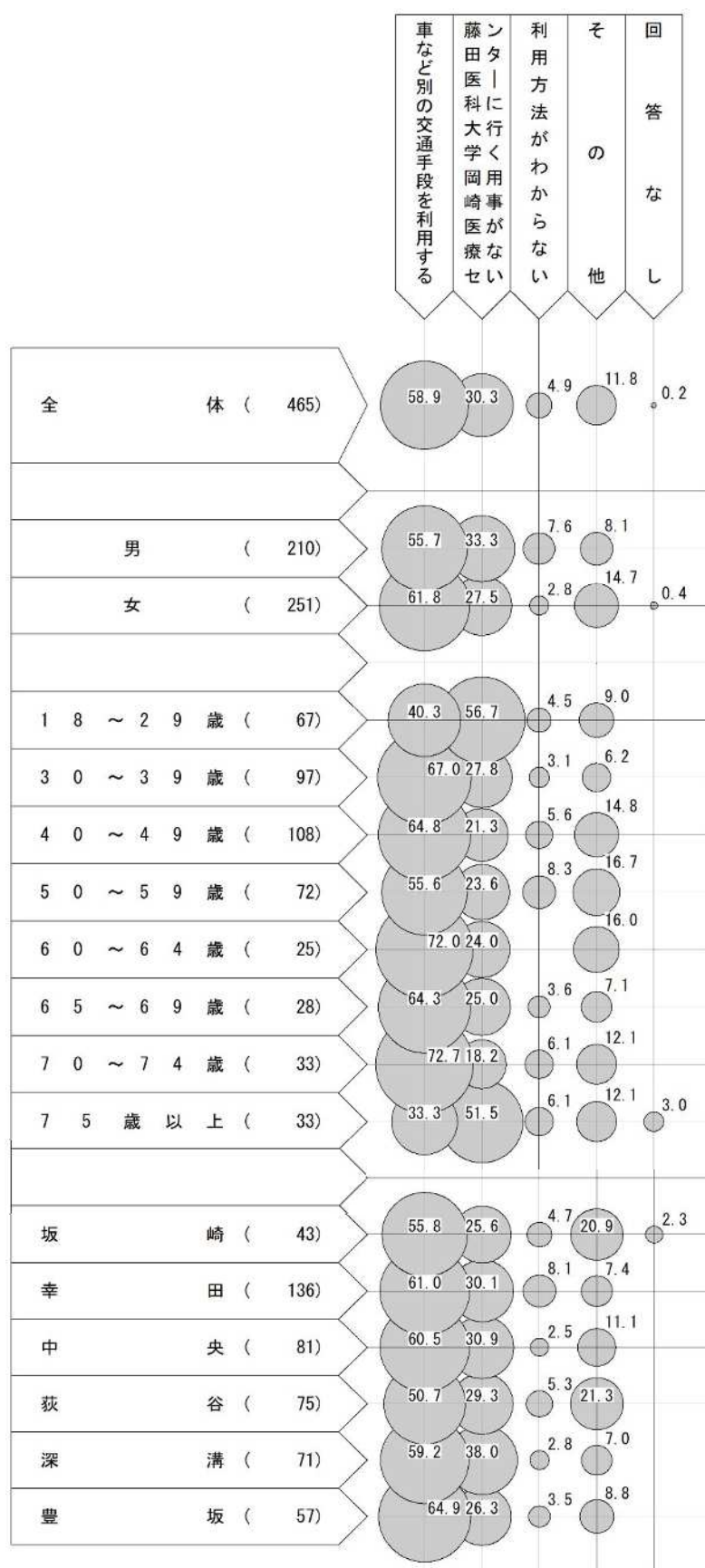
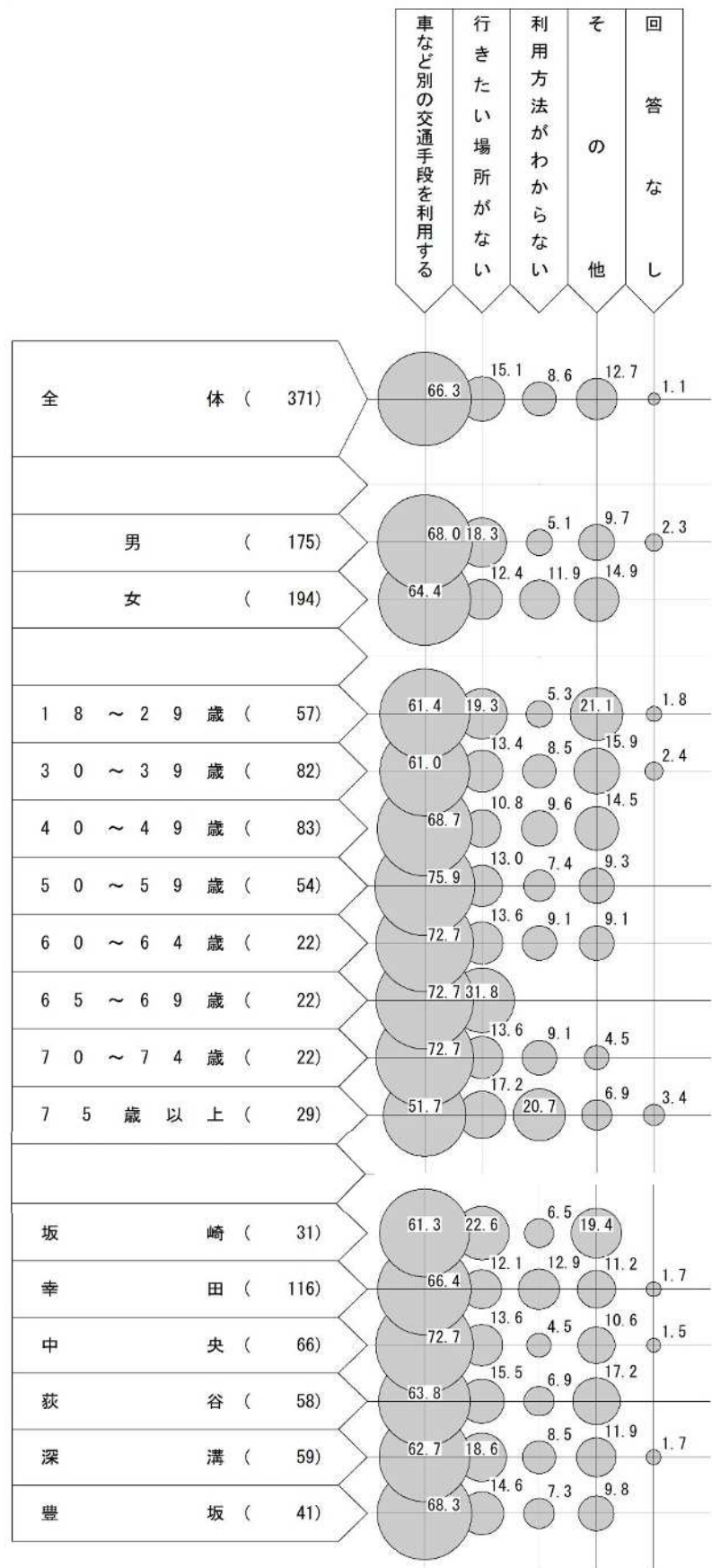


図 51 新しい交通手段【チョイソコ】を「利用したいと思わない」理由（性・年齢・校区别）



4 新しい移動手段による意識の変化（問１６）

新しい移動手段による意識の変化について尋ねたところ、「新しい移動手段を利用できるようになり、「便利になった」」は2.5%、「新しい移動手段が確保され、「安心感をもつことができた」」は16.5%と合わせても2割に満たず、「とくにこれといった「変化はない」」が61.4%と約6割を占めました。

表 19 新しい移動手段による意識の変化

	件数	%
新しい移動手段を利用できるようになり、「便利になった」	35	2.5%
新しい移動手段が確保され、「安心感をもつことができた」	232	16.5%
とくにこれといった「変化はない」	864	61.4%
わからない	219	15.6%
回答なし	58	4.1%
合 計	1,408	100.0%

図 52 新しい移動手段による意識の変化

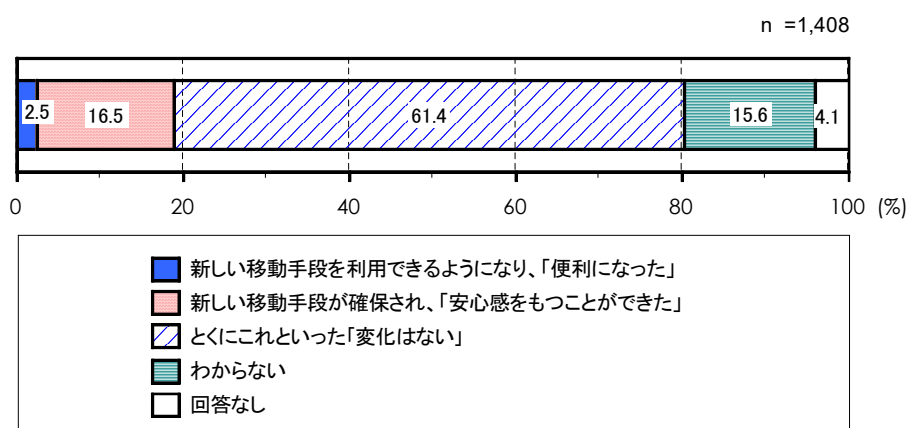
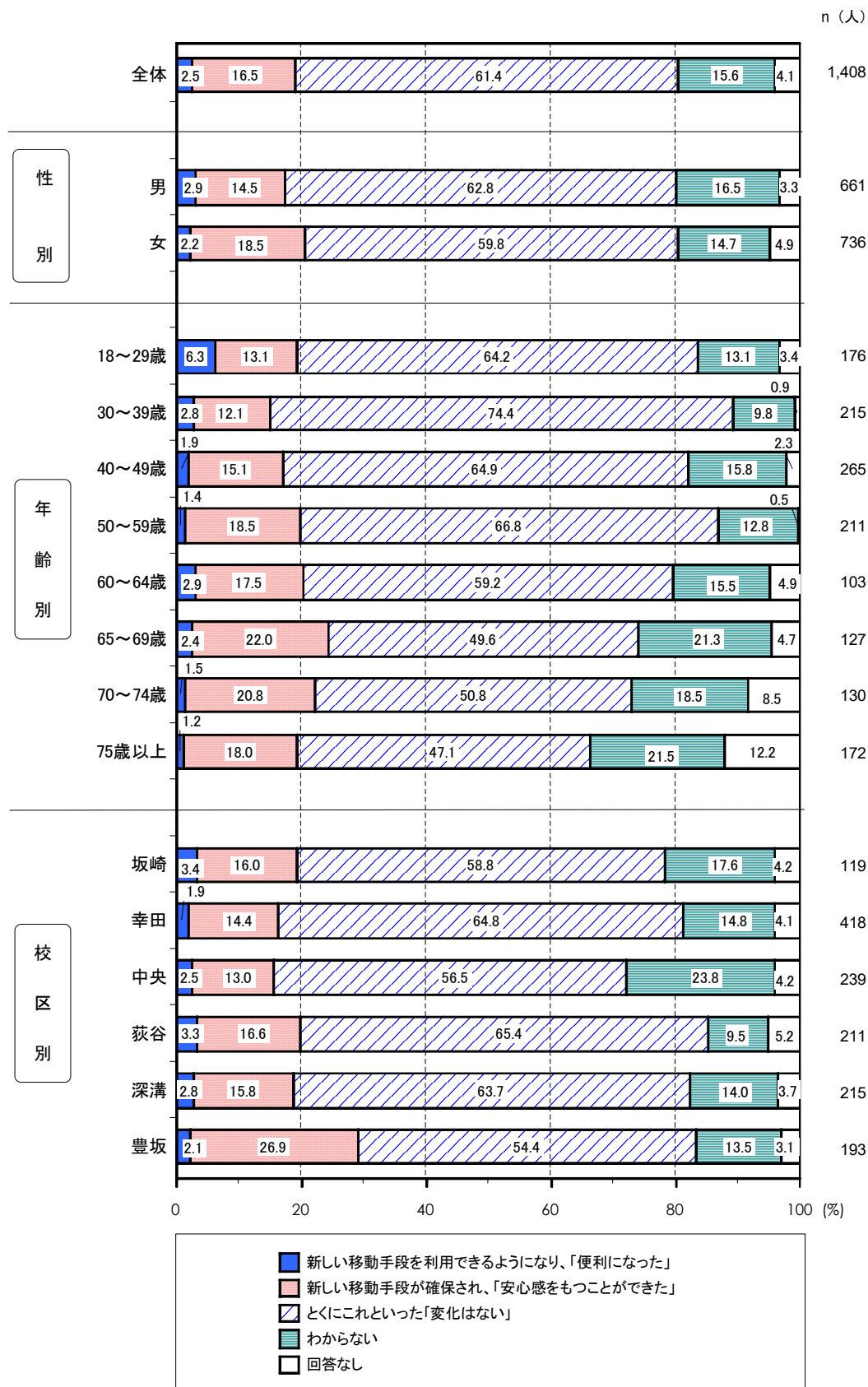


図 53 新しい移動手段による意識の変化(性・年齢・校区别)



第5章 新型コロナウイルス感染拡大 に伴う影響調査結果 (問 1 7)

1 新型コロナウイルス感染拡大に対する影響（問 17）

新型コロナウイルス感染拡大により、それぞれの場面での意識や行動の変化を尋ねたところ、「普段の暮らし」で「大きく変わった」（31.2%）、「少し変わった」（45.0%）と合計で 76.2% を占めています。また、「観光・レジャー」についても、「大きく変わった」（45.0%）が最も多く、影響が出ていることがうかがえます。

表 20 意識や行動の変化

上段：人数、下段：%

	n	大きく変わった	少し変わった	ほとんど変わっていない	全く変わっていない	わからない	回答なし
普段の暮らし	1,408	439	633	249	20	17	50
	100.0%	31.2%	45.0%	17.7%	1.4%	1.2%	3.6%
仕事等の経済活動	1,408	209	311	585	105	124	74
	100.0%	14.8%	22.1%	41.5%	7.5%	8.8%	5.3%
観光・レジャー	1,408	634	326	262	46	84	56
	100.0%	45.0%	23.2%	18.6%	3.3%	6.0%	4.0%
学校教育・生涯学習	1,408	192	185	411	89	450	81
	100.0%	13.6%	13.1%	29.2%	6.3%	32.0%	5.8%
福祉・医療	1,408	131	283	631	112	197	54
	100.0%	9.3%	20.1%	44.8%	8.0%	14.0%	3.8%
健康づくり・スポーツ	1,408	131	187	634	115	278	63
	100.0%	9.3%	13.3%	45.0%	8.2%	19.7%	4.5%

図 54 意識や行動の変化

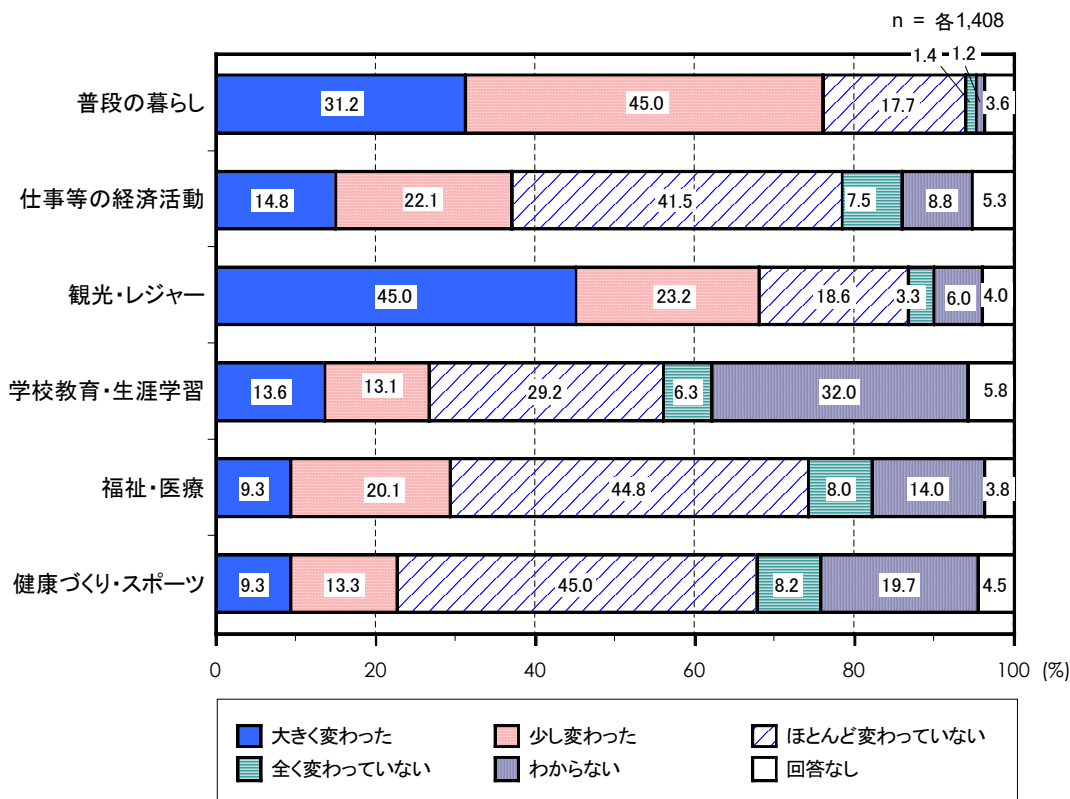


図 55 意識や行動の変化 (1) 普段の暮らし(性・年齢・校区別)

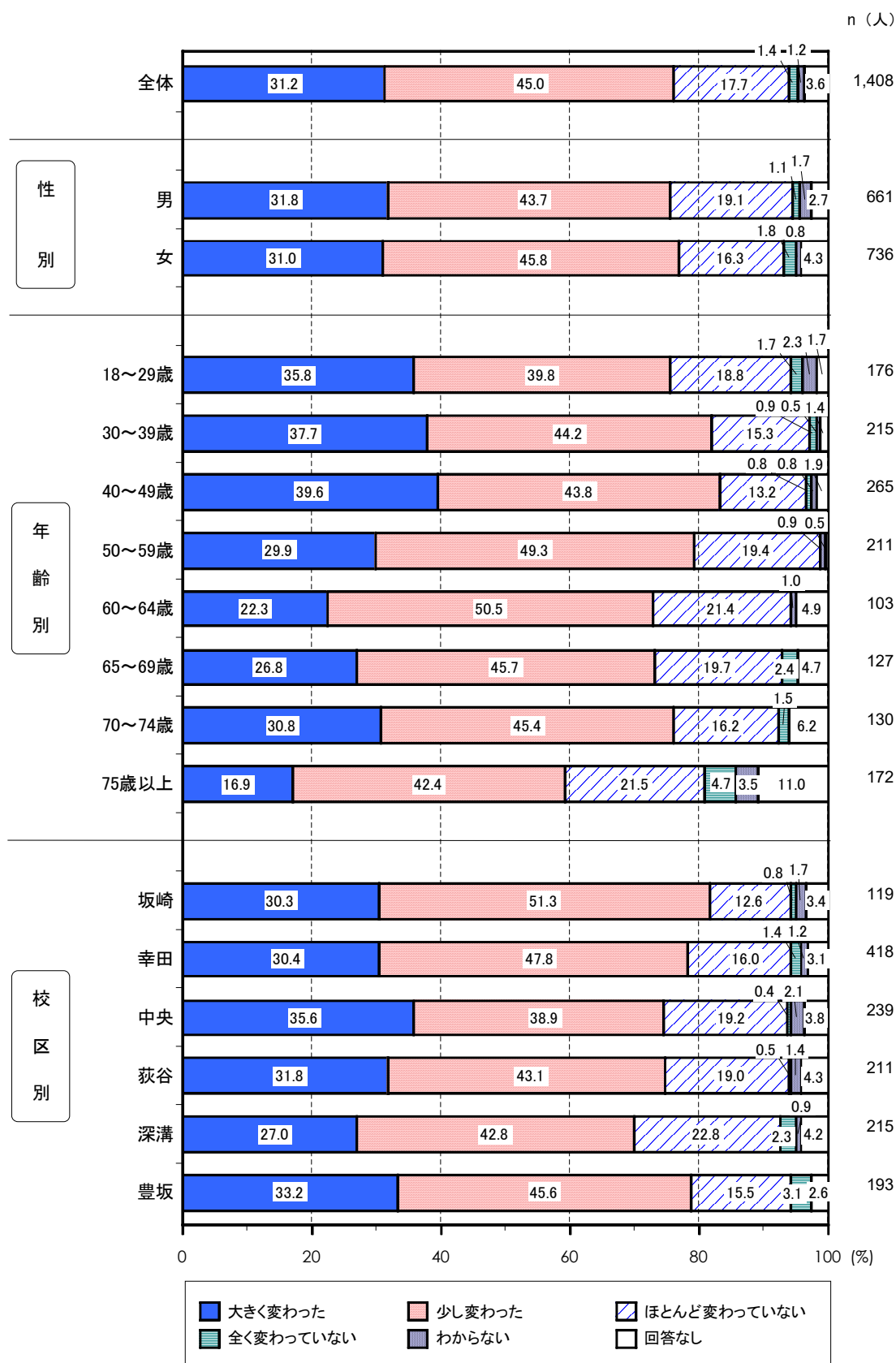


図 56 意識や行動の変化 (2) 仕事等の経済活動(性・年齢・校区別)

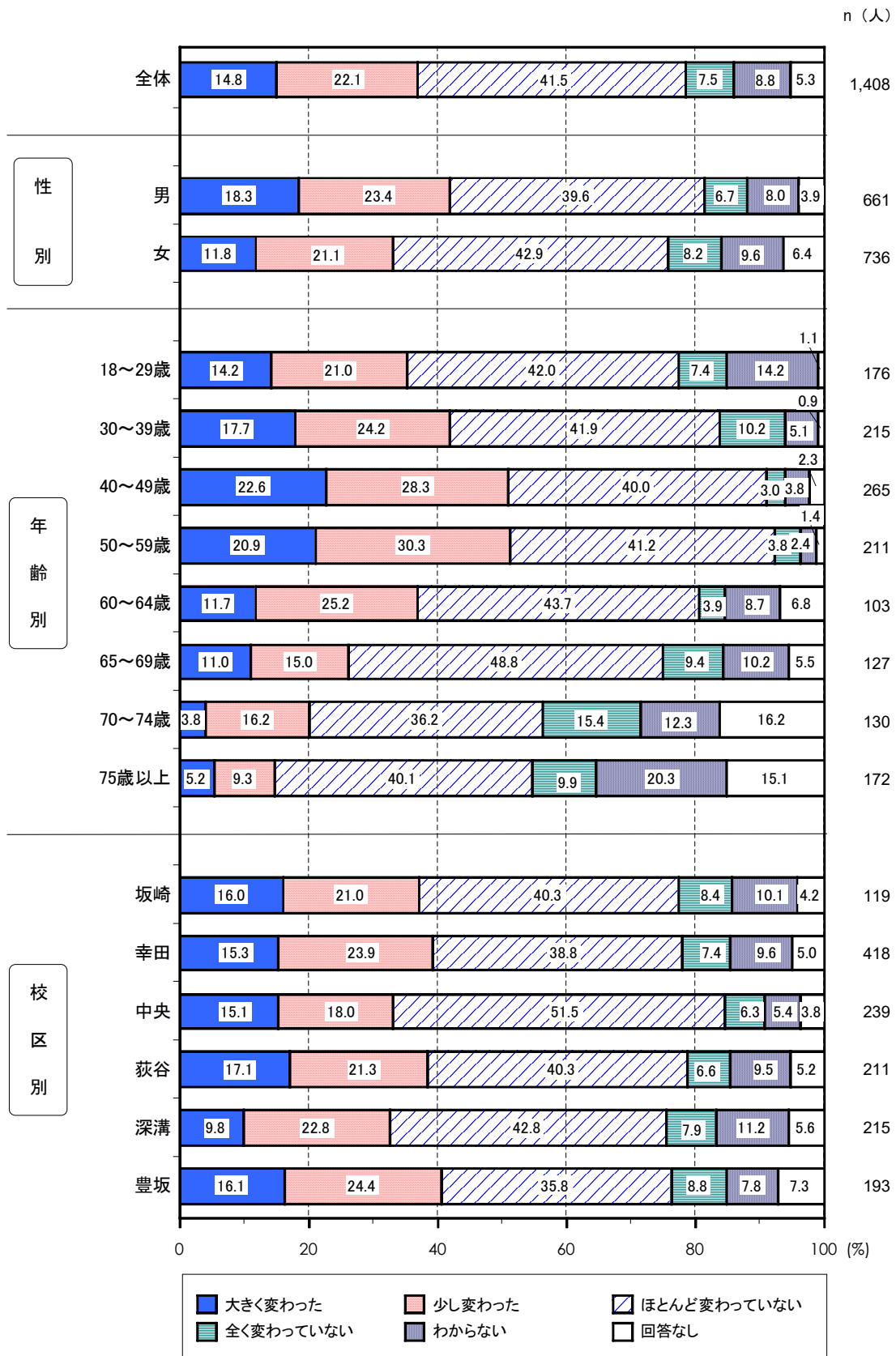


図 57 意識や行動の変化 (3) 観光・レジャー(性・年齢・校区别)

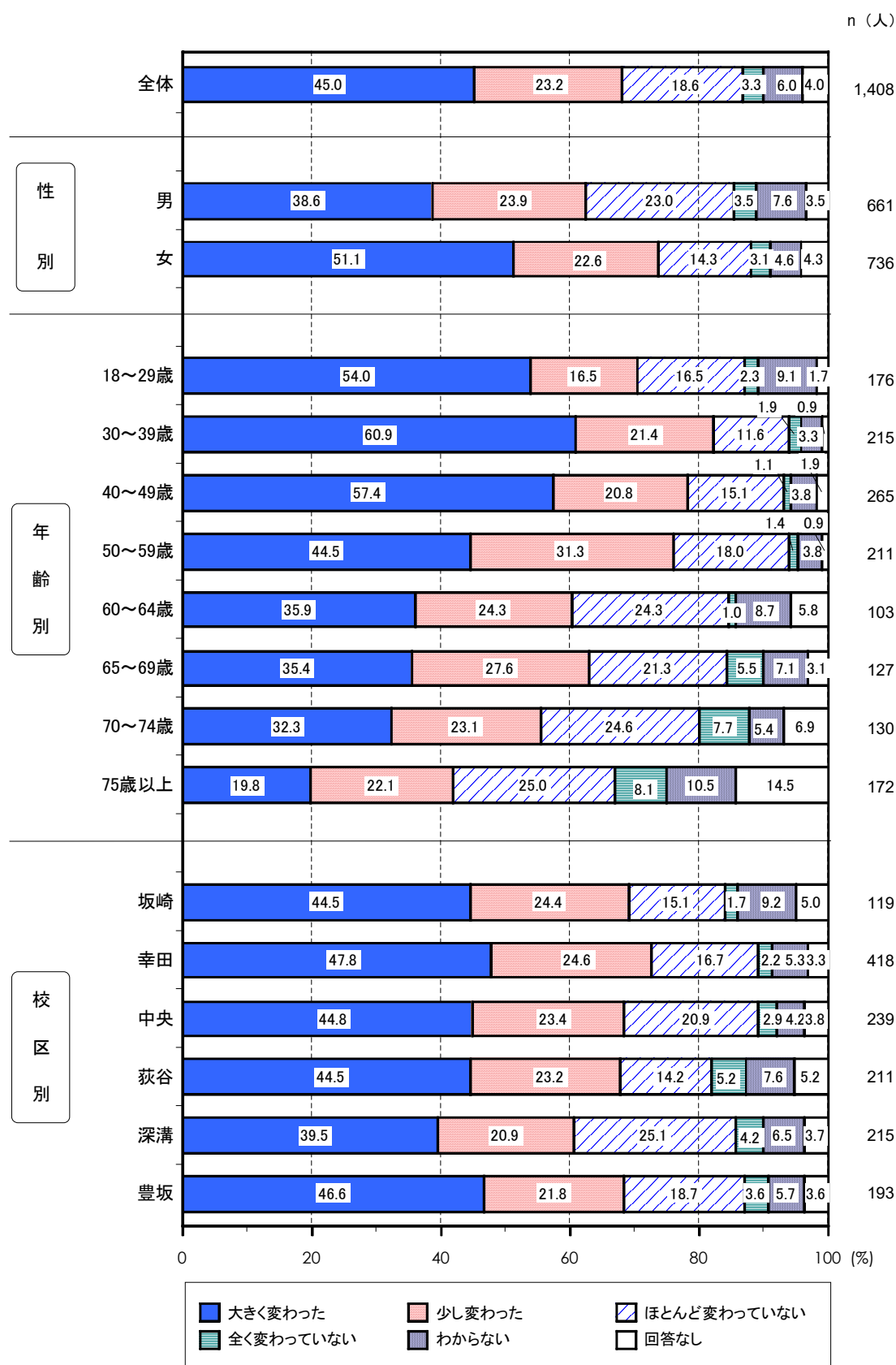


図 58 意識や行動の変化 (4) 学校教育・生涯学習(性・年齢・校区別)

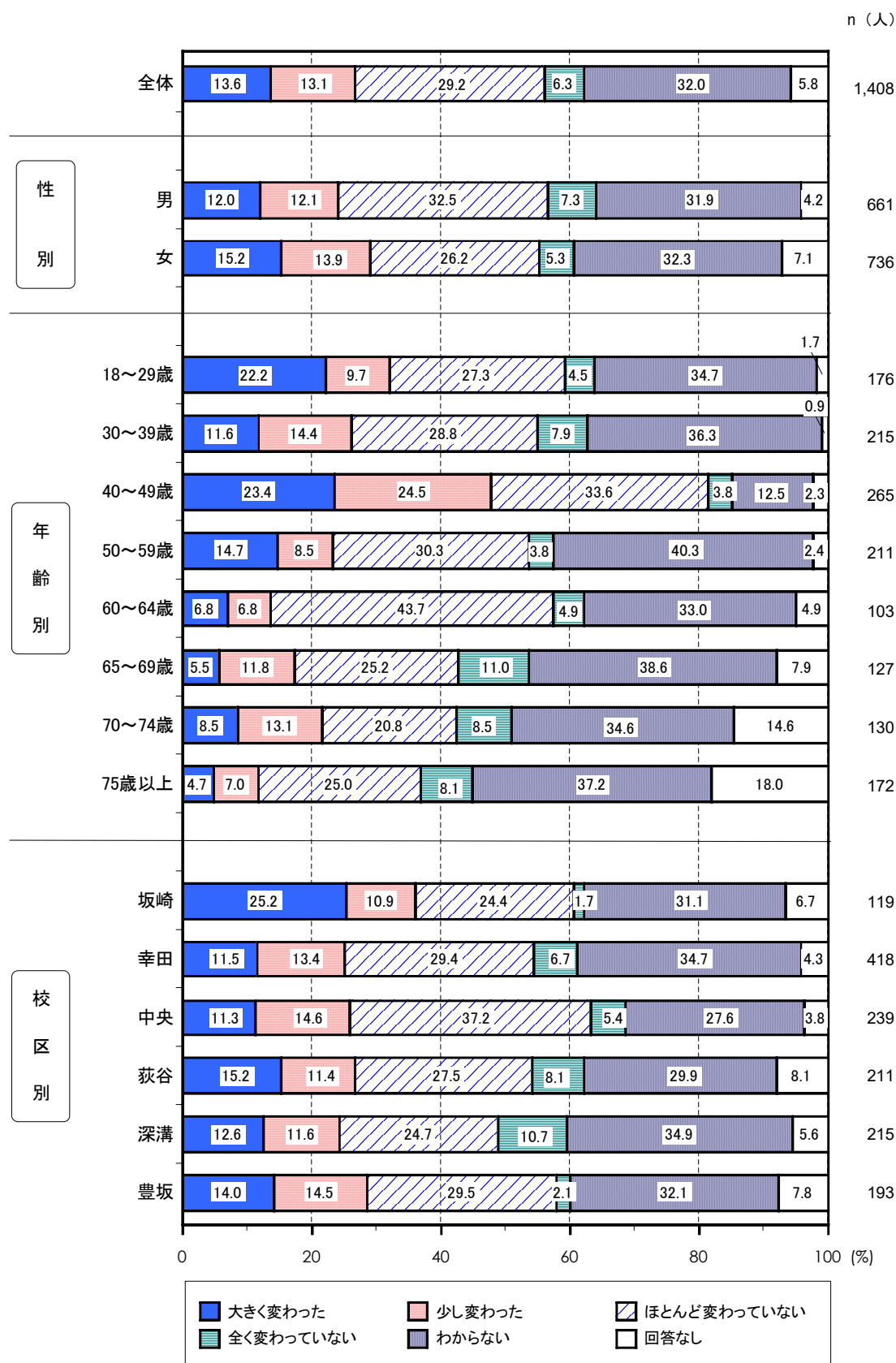


図 59 意識や行動の変化 (5) 福祉・医療(性・年齢・校区別)

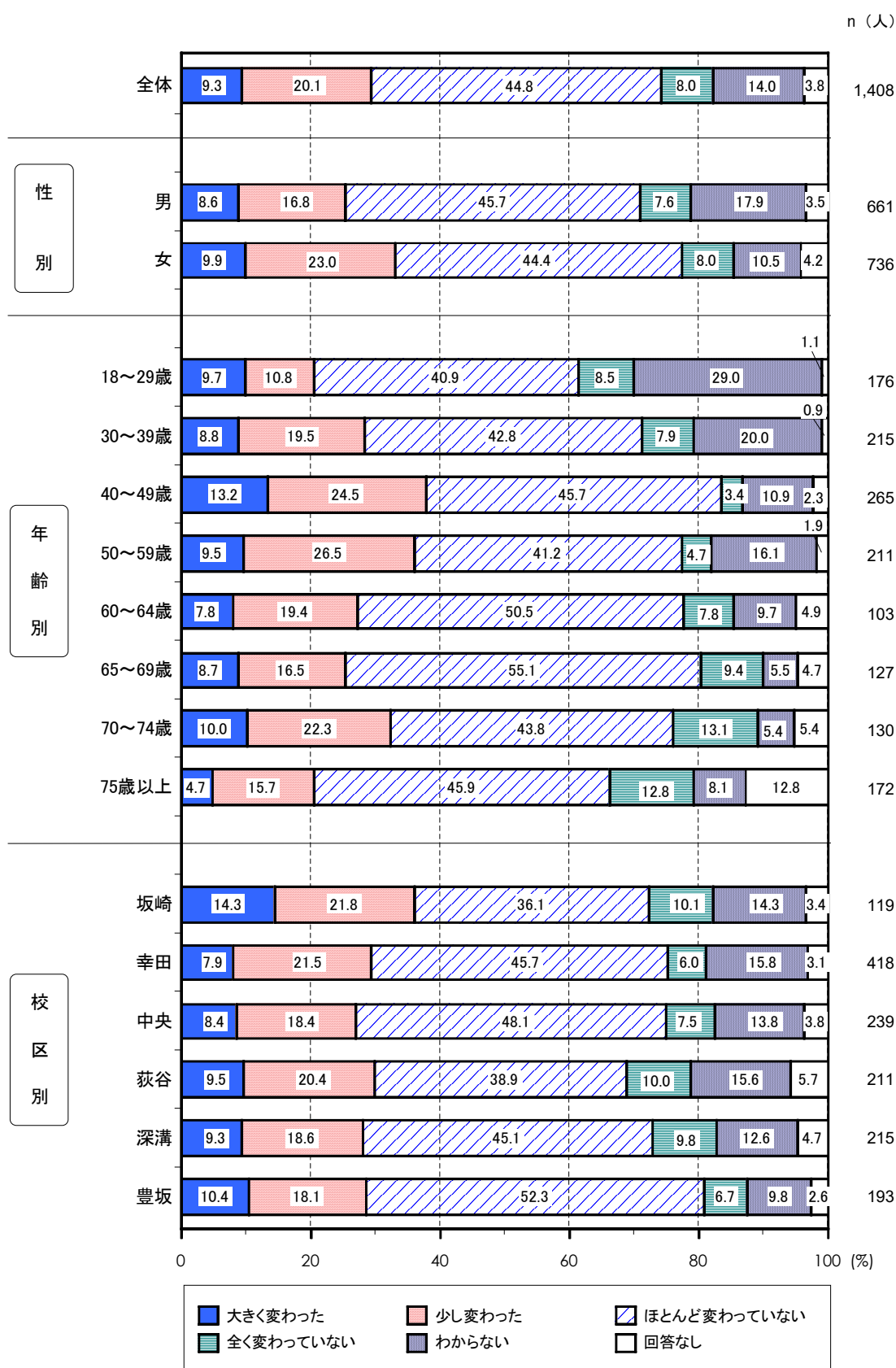
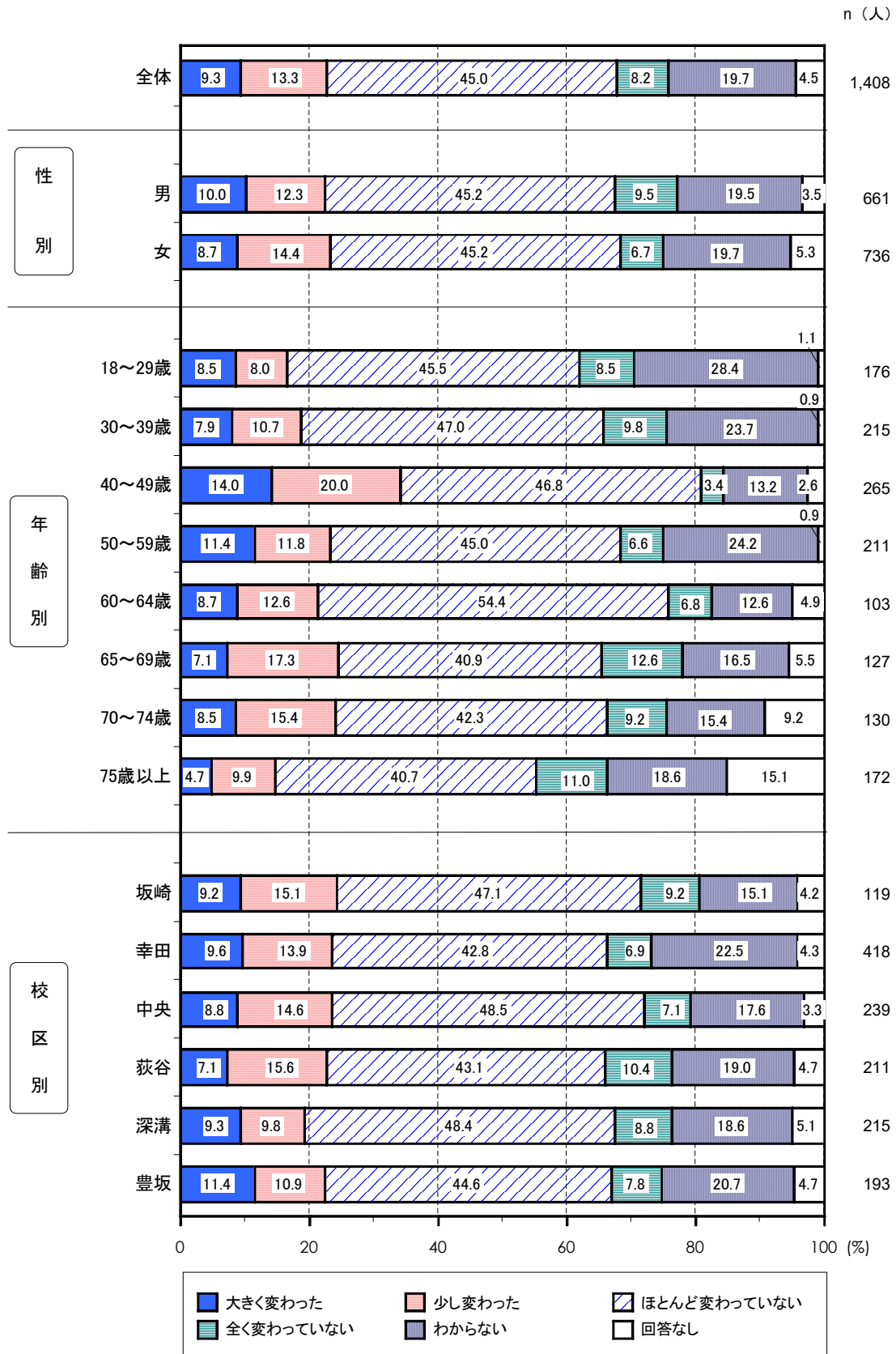


図 60 意識や行動の変化 (6)健康づくり・スポーツ(性・年齢・校区別)



第 6 章 自由意見

幸田町の今後のまちづくりへの御意見や御提案を記入していただいたところ、合計で 771 件のご意見が寄せられました。

表 20 自由意見の内容

分類		個数 / 意見
45.	その他	55
20.	商業の振興	54
39.	情報の発信と管理	53
12.	市街地の整備	52
40.	効率的で健全な行財政	45
4.	交通安全・防犯対策の強化	45
6.	道路の整備	43
7.	公共交通の整備	39
36.	地域活動の推進	37
13.	公園・緑地の整備	28
28.	高齢者福祉の充実	28
42.	幸田町の将来像	28
15.	自然環境の保全	24
24.	子育て支援	24
17.	ごみ問題への対応	22
43.	現状に満足、維持を望む	18
1.	防災体制の強化	17
29.	学校教育の充実	16
23.	医療体制の充実	15
41.	公共施設の利用について	14
26.	子どもの居場所の充実	13
16.	公害対策の推進	11
21.	観光の振興	9
30.	健やかな青少年の育成	9
11.	住宅の整備	9
32.	スポーツの振興	7
19.	新産業の創生・企業立地	6
22.	健康づくりの推進	6
38.	広域行政の推進	6
18.	農業の振興	5
27.	障がい者福祉の充実	5
44.	議会運営の健全化	5
25.	就学前教育・保育の充実	4
33.	歴史・伝統文化の継承	4
34.	文化の振興	4
31.	生涯学習の推進	3
37.	多文化共生の推進	3
10.	下水道の整備	3
3.	消防・救急体制の充実	2
総 計		771

1.防災体制の強化

- 「こうしたタウンメール」と「蒲郡安心ひろメール」をやっているが蒲郡のメールは「火災情報」が来るので幸田でも配信してほしい。幸田は消防団の出勤時のみだが蒲郡は場所のどのような火災か、また鎮火後、時間（何時に鎮火）のメールも来る。市民は気になることだと思う。
- 新しいお店や施設などができ、とても住みやすくなっていると感じる。一方で学校や保育園などの建物がまだ木造のところがあり、地震は大丈夫なのかと不安に思う。子どもたちや職員の先生方が安全に過ごせるように教育施設の修繕も取り組んで欲しいと願っている。
- 駅や商業施設もたくさんでき、緑や公園もあって住みやすい町、良い所だと思う。しかし災害に関してはなにか対処しているのかよく分からない。災害の対策も進めてほしい。
- 河川氾濫も防止
- 公民館等の避難場所は災害の起こった時に使える施設か？（老朽化、立地、備蓄物）
- 今後、地震や台風、浸水などの災害が起こる可能性があり、地域全体での防災意識の向上、技術の向上が必要になってくると思う。そのためにも各地域での消防団や自警団、見守りパトロールなど充実が大変重要。現在は参加・加入が任意で勧誘も各団体に一任されているなど、現役に負担のかかる制度であり、今後は町など公的機関が直接依頼（指名）できる制度への変更を望む。罰ゲームのような扱いになっていることも大変問題であり、参加のメリット（保育や税金補助）や理由のない不参加のデメリットも必要ではないかと考える。東海・東南海地震の話が多く出ている今だからこそ、制度化を考えても良いのではないかな。
- 災害（集中豪雨）に負けない町づくり
- 災害が起きた後の生活が苦にならないように少しでも苦が減るように対策してほしい（例：避難所生活のトイレ問題、物資、衛生管理等）
- 災害が増えてきて、さらにコロナが拡大している。防災の充実と情報発信をお願いします。
- 災害に強く住みやすいまちづくりをお願いします。
- 災害への準備等どれくらいできているのか、定期的に教えてほしい。
- 大地震が起きたら何がどうなっていて、どうなる予定なのかをある程度 HP に載せてもらえたら、あらかじめ町民に刷り込みができると思う。
- 定期的に防災訓練をしてください。
- 南海トラフのような地震・災害が起きたらどうしたらいいのか、自信がない。
- 防災体制の強化に優先的に取り組んでほしい。
- 防災の強化をしていってください。
- 防災無線の音が聞こえづらく何を言っているか聞き取れない。何かの案内があっても聞き取れないので防災無線を増やしてほしい。

3.消防・救急体制の充実

- 消防署が配布している町内アナウンスのスピーカーが故障したから交換してほしいと数年前に頼みに行ったら、新品ではなく古いものを渡され、またすぐに使えなくなった。あれ以来幸田町の放送は聞いていない。ちゃんと使えるものをください。最低です！！
- 蘇生法の教育を行うとともにコロナもあるので、フェイスガードをして口と口の蘇生は行わないようにするといったことも教育してほしい。

4.交通安全・防犯対策の強化

- 色々努力していただいていると思う。あまり、町政の事はわかっていませんが身近な事では防犯灯1つが1年以上切れたままです。（町には連絡済み）これからもよろしくお願いします。住みよい幸田町にあるように。
- 上六栗、金ヶ崎の信号から住民広場までの道を歩くとき、車が通り怖い。
- うちの前の道を、朝すごいスピードを出してたくさんの車が走る、事故もあった。子どもたちが通学で歩いていてもスピードを落とさないため、いつか子どもたちが巻き込まれるのではないかと心配している。道路整備を進めてほしい。危険回避のため家の外構工事でフェンスなどを設置した場合に補助金を出してほしい。
- 駅裏が怖い、人通りがほしい。
- 駅裏にもう少し街灯が欲しい。
- ガードレール付きの歩道がほしい。道を明るくしてほしい。
- 街灯が少なく真っ暗な道が多い、防犯・安全が心配。
- 街灯を付けてほしいところを地区に要望したがきいてもらえなかった。古い地区は若い人の意見を聞いてくれない。通学路のことで抜け道で車が多く通るので看板を立ててほしいと学校に要望したら、地区のことは学校ではできないと言われ、地区に言ったが聴いてもらえず、結局地区の交番に相談をしてつけてもらった。
- 街灯を増やしてください。
- 学童の通学について、会社の離職者に協力依頼して学童の身の安全確保する。
- 幸田駅地下通路で電車に乗るために走っている人をよく見かける。地下通路はいろいろな人（体の不自由な方、高齢者など）が利用するため、危ないと思う。通路を分けるなどした方が良く思う。
- 幸田交番のパトカーをクラウンのパトカーに変更し、町内パトロールの際に威圧感を向上させ防犯力を強化していただきたい。
- 幸田町は自然が多くゆったりとしていて子どもたちには良い環境だと思っている。一番多感な時期を幸田町のこの環境がよりよくしてくれたと思っている。一方で昔から居住する人の「昔からこうだから良いだろう」という行動が子どもたちを苦しめている。①高齢者の道路での危険行為：道路への飛び出しは子どもに限らず、高齢者も非常に危険
- 幸田町役場前駐輪場の水銀灯2本、保健センター1本がずっと切れていますが、交換しないのでしょうか。
- 幸田の交通マナーは非常に悪い。狭い道路や歩行者に接近しても平気で高速で走り去る。特に自転車は歩道内を高速で走ったり、急に曲がって横断歩道へ入り込むこともある。今一番気になっているのは、幸田駅前の道路（芦谷～蒲郡線？）の歩道が広がると、通学路として使用することになると思うが、芦谷交差点側から幸田駅に向かう通勤通学の自転車が数多くあるため、これらの自転車がブレーキをしっかりとかけない限り、下り坂と電車に乗り遅れないようとする気持ちでスピードは増すばかりで、通学の子供達と接触したら大惨事になると思う。歩道内に自転車の進入禁止、あるいはせめて通学時間帯だけでも自転車と歩行者を分ける措置をお願いしたい。「想定外」と言わなくて良いように！

- 交通安全（登下校の安全指導）
- 交通安全教育を多世代に行ったほうが良いと思う。
- 自転車（ロードバイク）が危ない。車の運転中、どう対応して良いか困る。
- 自転車道がないから、広い歩道は中央に白線を入れるかカラーリングをしてはどうか。特に欠間からカーマまでの間は朝、小中高、社会人の通学通勤時間が集中し、すれ違う。歩道に緑はいらない、ガードレールにしましょう、子ども達を守りましょう。
- 小学校の集合場所が道路になっており、非常に危険だと再三、小学校に申し込んだが改善されない。町で空地などを買い取り公園に整備し安全に集合できる環境を作してほしい。歩道がない通学路も多いため子どもの安全のためにも道路整備を進めてほしい。
- 小学校の通学路で狭い場所があり、車が一台しか通れない場所もある。火事など緊急車両も通れない所もあり、側溝に蓋をしてほしいです。いつかその場所で事故など起こると思う。道も暗い所があり、痴漢がでる場所もあるのでどうかしてほしい。
- 商店街の前の道が細く、危険に感じます。難しいかもしれないが区画整理や路側帯でなく歩道を整備したら安全だと思う。路上駐車がも多いのも原因かと思う。企業の送迎バスが中央線をまたいで走行しているので別の道を通るよう要請するのも良いかと思う。日々、より良い街づくりに尽力くださりありがとうございます。今後もよろしくお願い申し上げます。
- スクールゾーンに進入する車が多く、安全が心配。
- 全ての交差点に歩行者用信号をつけてほしい。
- 相見駅から永野へ抜ける道に歩道と街灯をお願いしたい。
- 相見駅に駐在所が欲しい
- 治安強化をお願いしたい
- 中央公園に夕方から夜にかけての照明の設置を希望します。（習い事など暗くて危険なので）
- 通勤時間帯に住宅地を抜け道とする車を取り締まってほしい。子どもたちが危険です。高齢者の自動車運転が非常に危険に思う。講習会を充実させてほしい。
- 道路、公園等の街灯が少なく暗い。
- 道路環境、片側一車線の道（交差点など）で右折車線がなく渋滞する。その割に歩道が広すぎる（岩堀など）自転車の通る場所が明確になっていない、歩道を歩いていても接触しそうになる。幸田中学など歩道を逆走で自転車が走っている。左側通行をできるようにして徹底を！歩道も自転車で走るには段差がなさすぎ。幸田駅前など整備しているが、自転車は歩道を走るのか、どこを走るのか。道路交通法では車道となっているが現状では左側走行はできない。
- 自転車の専門家に聞くことも重要。同時に学校でも走り方を明確に教育すべき。県道 483（フィール、B 級家具屋）は歩道が広すぎて車が歩道を走ることが多い。車が入らないようにポールを立ててほしい。
- 道路の灯が全体的に暗く感じる。民家の少ない所は特に暗くて歩けないため、明るくして欲しい。
- 道路の灯りが少ない夜に歩道を歩いていても暗い。車の事故や通りが多いところに信号機を付けてほしい（狭い道でもほしい）。
- 深溝小より西の地域に街灯が少ない、増やしてほしい。
- 防犯強化（詐欺対策、外灯取り付けなど）

- 防犯対策で個人的にできる事には限界がある。どのように町全体で空き巣対策を打つのか。声を掛け合うにしても人が少ない。防犯カメラが有効ではないか。
- 防犯対策の強化をしてもらいたい。
- 防犯灯の設置強化を強く希望します。
- 歩道を多くし、安心して行動できるようお願いします。
- 道が暗いのと、側溝に蓋がないのはすぐに対応してほしい。
- 道が良いため、路上駐車をしていると自車が通れない事がある。道を広げるのではなく、住民のモラル改善が必要だと思う。
- 野犬が多くて危ないので、子どもが安全に通学できるようにしてほしい。
- 夜、車で走っているといろいろな所が暗く、街灯が少ないようにも思う。防犯や事故防止にもう少し夜でも明るい道路になった方が良いと思う。
- 六栗周辺、幸田駅裏街灯を設置して欲しい。
- 小学生の通学路にも車が増え、またスピードを出していて心配。

6.道路の整備

- 23号線バイパスのインター（芦谷）は幸田駅や幸田市街地に近く、もう少し整備されると良いかと思う。
- 23号バイパスを芦谷から西尾まで4車線化して欲しい。
- 248号の三ヶ根駅へ右折する際の専用レーンの設置を希望する
- JRの線路が通っているので、それを渡る高架や踏切がもう少しあると幸田町内を移動しやすいと思う。
- JRの線路を高架にしてほしい。車で通りにくくストレスになっている
- 安心安全なまちづくりを推進している幸田町 主要道路の白線・横断歩道・通学路のグリーンベルト等薄れてきているところがあちらこちらに見られる。特に雨の日の夜、センターラインがどこか分らない。早急に道路の白線を引き直してほしい。事故が起きてからでは遅い考える。
- 家の前の道路を広くしてほしい（車の出し入れが困難）。本当になんとかしてほしい。
- 駅周辺の整備、道路拡張に何年もかかっていて、早く工事を終わらせてほしい。
- 駅前など新しい道路を作ることに反対はしませんが歩道もセットで作るようお願いします。
- 大きな道路より山道や住宅街などの細い道の傷みが深刻に感じます。特に市境などでは行政区が幸田町から他市町に変わったとたん舗装がきれいになったりすると、残念な気持ちになります。運転していて危ないと思う凹凸もあります。三河湾スカイラインも今は無料で通行できるとはいえ、倒木や両脇の木の茂りがありトラックなどが狭い道の中央を走らざると得なくなるなど残念です。景色が良くても気に隠れて見えません。
- 岡崎刈谷線が、朝夕方の通勤時間帯いつも渋滞するため、二車線化してほしい。
- 国県町道の歩道の草刈を強力に進める（シルバーカーの通行、通勤通学の快適安全性を確保する）
- 下水道工事による248号の補修が舗装つぎはぎの状態で長くある。
- 欠間の交差点で自転車で行きたくても片方しか歩道がないため、横断できない。交差点近くの歩道は広くしてほしい。

- 県道拡幅についても町も力を入れていたようだが、一部住民が更地化に協力しない。個人の自由な立場もあろうが、大半が協力している以上、妨害者（行政に対する）と言えなくもない。
- 公共交通機関よりも歩道を増やしてほしい。
- 幸田駅から蒲郡方面への 248 にぬけるまで信号が一つも無いのと、その手前の踏切（六栗方面）が特に怖い。駅前整備も良いが細かい所まで目を向けてほしい。
- 幸田駅前のロータリーにおいて、交番前の入口をなくしたからかは分からないが、車の混雑が以前よりもひどくなったかもしれないと思う。でも、駅前から郵便局のちょっと先までの道幅が広がったため、安心して運転できるようになった。
- 幸田町は財政的には豊かだと思うので駅周りの道路整備（拡張など）
- 幸田みやこ認定こども園の前に信号が欲しい。幸田駅の南側（新幹線高架下）に歩道がない所があり、危ない。
- 公道に自転車専用レーンを作してほしい。
- 子ども達が安心して歩けるような歩道の整備をもっとしてほしい。
- 今後町の発展のためにも踏切の廃止を考慮して町の計画を立ててほしい。
- 自転車に乗る人が多いのでサイクルロード（歩道・車道を広げる）を作してほしい。交通マナーが悪いので車に乗っていても歩いていても怖い。
- すき家、ジョイフルの交差点から西に 2 km 行くと T 字交差になる。この道を R23 須美 IC まで JR を越え整備してほしい。利便性向上のため。旧 248 号の朝・夕のラッシュは車。通学小中学生には大変な混雑。
- 相見のスギ薬局の横（しまむら）から出る時によく事故が起こるのを見た。あそこに信号を付けるなり、道路に凹凸をつけるなりしないと事故がなくなる。
- 地域によって道路補修が遅れている所を早く直してほしい、
- 町道の整備、未舗装道路が非常に多い。
- 幸田美合線改良、長峰カーブおよび美合農業大学前付近、1 号線に出る所、岡崎市と協力し。
- 町にお願いしても対応がとても遅いのが、町管理の道路整備を早く対応してほしい。
- 道路整備、歩道の充実
- 道路の整備が不十分なのできれいにしてほしい。
- 道路の悪くなったところを直してほしい。
- 年末あたりに道路工事が多く渋滞がそこら中でありました。もう少し通年で工事の計画をしてほしい。どうしても予算を使い切るためなのかと思っています。余ると翌年の予算が減ると聞いたこともあります。本当でしょうか。
- ピアゴ前の道路を西尾市まで伸ばしてほしい。
- 東五反田の町営住宅から幸南化工幸田工場を通る道（川沿い）がボコボコで通りにくい、車の通りが多いので幅を広く整備してほしい。
- 深溝から六栗から抜ける踏切の渋滞がひどく事故に遭いそうなので下をくぐるようにしてほしい。待つ車が多く抜けられません。
- 深溝の旧 23 号の通りは歩くのに危険すぎるため、小学校に通うようになるまでに何とかしてほしい。

- 歩道の整備を進めてほしい
- 歩道を整備してほしい（少ない）
- 歩道を増やす
- 毎日ウォーキングするが、道路脇の雑草がすごくアレルギーがあるので大変。鼻水、なんとかしてほしい。定期的に除草できないか？
- 皆様の日々の努力がいろいろお有りのことと思いますが、本町も良い町になってきました。例えば道路は側溝を直し、蓋をする、道のでこぼこ、水たまりを直さないと良い道にはならない。だいぶ良くなってきた。私も80歳を過ぎると少し斜めになった道も歩くと気になるようになってきた。良い町をもう一つランクを上げるよう、小さなことに気配りしていただきたいと思う。
- 山に近い道路は昔のままで信号がなく、車がスピードを出すので信号を増やしてほしい。

7.公共交通の整備

- 三ヶ根駅を利用している方々から耳にすることですが、幸田町内なのに三ヶ根駅のみエレベーターがない。「幸田」という割には今では相見駅の方が主な駅に見える。エレベーターが無理なら階段のみではなく高齢者用のカートや自転車などが通れる場所が必要だと思う。全ての階段にぜひ！
- JRで快速が停まるようになってくれたら、最高です。ですが、今でも幸せです。
- JR本数が増えると良い
- 駅に駅員さんにいてほしい。
- 駅の駐輪場の屋根が設置されたことはとてもうれしかったが、やはり駅のホームの屋根が設置されていないことに疑問を抱いている。雨が降った時に屋根がある所に移動するが、利用客が多く密になっている印象がある。
- えこたんバスの運転手にもっと親切にしてほしい。
- えこたんバスの継続
- えこたんバスの乗降場所を増やしてほしい（年齢による体力低下が激しいので）。
- えこたんバスの乗車はいつ見てもガラガラで、税金の無駄遣いだと思う。何人くらいが利用しているのか、現状を知りたい。発表してください。
- えこたんバスのダイヤ表が見にくい（名鉄バスのダイヤがわかりやすい）。
- えこたんバスはなんとなく老人が利用する・・・というイメージがついていて乗りにくい。土日にやれよ！新たな「チョイソコ」も豊坂学区中心なのが全く分からず。安城のあんくるバスのような町民全体が気兼ねなく利用できる無料で必要経路を全て含んだものができるの良いと思う。
- えこたんバスをもっと利用しやすくしてほしい。例えば子どもが利用しやすいように下校後や土日等に図書館や買い物スポットへの運行を増やすなど。利用者の高齢層や行動範囲、時間や曜日を考えてより利便性を高めてほしい。今のままでは交通手段の選択肢の対象にならない。自ら車で移動できる人は良いが、それ以外の方がより利用しやすくしていただきたい。
- 蒲郡駅－幸田駅－岡崎駅－東岡崎駅がバス一本で通るとありがたい。
- 車なしでは生活ができない状況がなんとかならないものか。電車利用の子どもの送迎が……。通勤通学時間のえこたんバスがあれば。
- 車に乗れない時の移動に困るため、「チョイソコ」等の充実が必要かと思います。

- 公共交通が発達しているので今後の自分たちの老後も安心して買い物や外出などできるように、現状通りもしくはそれ以上の移動手段としての公共交通の検討・導入をしていただけると嬉しい。
- 公共交通機関整備を期待する。
- 公共交通機関の充実
- 公共交通機関を充実させてほしい。今のままでは親が高齢になったり、自分が高齢になった時に引っ越しを検討しなければならないと思っている。車がないと生活できないため、電車・バスなどが増えると良いと思う。
- 幸田駅、相見駅、岡崎駅までのバス運行をお願いします。
- 幸田駅のホームの全体に屋根を付けてほしい。
- 幸田町は民間のバスがないので、えこたんバスですが平日の昼間しか運行がないため、使えない。朝や夜、土日祝日にも運行があると良い。
- 交通手段の拡充
- 高齢者は新しいものに参加するのが苦手だと思う。チョイソコ、集合タクシー、えこたんバスなどそれぞれ体験会を開催をしたらよいと思う。今はコロナ禍で難しいとは思いますが、体験して使い方がわかれば利用者は増えると思う。（見やすいチラシなど）また、えこたんバスの運転手がクール過ぎて心が折れる。乗る時にどこまでかを申告してくださいという割には、返事や挨拶をしていただけていない気がします。子どもの教育に悪い。
- コミュニティバスの運行地図を作製し配布してほしい。時刻表（できれば全停留所）を作って配布してほしい。
- コミュニティバスの駅、病院、図書館などの停車を増やす
- 自動車運転免許証の返納を考えられる交通手段を 10 年後の将来に向けて充実してほしい。
- 早朝のバスがないから、通学の人には岡崎に行ったりする時、大変な気がします。
- チョイソコは初めて見かけて衝撃でした。素敵なアイデアですね。チョイソコを使って病院まで行けるなど、気軽に使える交通手段を拡充していただけるとうれしい。
- 町内の交通移動手段がもっと便利で容易になれば良い。
- 道路の歩車分離、公共交通機関が弱いため積極的に拡充してほしい。（JR 岡崎駅～JR 蒲郡駅間でバスの運行など）
- とにかく移動手段が少ない。家から駅まで車では 5～10 分で着くのにバスもなく、タクシーに乗るしかないが、タクシーも運賃が他地域に比べてとても高いと思う。駅から家まで夜にタクシー代が出せず歩こうとすると 30 分以上かかるが道も暗い。相見駅前には夜になるとタクシーもいない。
- 藤田乗合直行タクシーがなぜ相見駅からしか出ないのか？幸田駅や三ヶ根駅からは乗車できないと、高齢者や家から駅まで遠く車を持たない方は困ると思う。
- 昔の名鉄バスの路線を走るコミュニティバスがあっても良いのではないかと
- 名鉄バスが増えてほしい。バス停が増えてほしい。
- 名鉄バスの運行をお願いしたい。
- 名鉄バスの再発を希望
- 有料でも良いので通学通勤時間のバスを運行してほしい。

● 幸田町は以前に比べ住民も増えてきたが、バスがなくなったりして不便になっている。コミュニティバスの乗り方もわからない。
10.下水道の整備
● 下水道を増やしてほしい ● 水道使用量が高い ● 町にお願いしても対応がとても遅いのが、上下水道関係を早く対応してほしい。
11.住宅の整備
● 土地を探すと市街化調整区域が多く、いい土地が見つからない。 ● 新しく幸田に入ってくる人は家を持つことが大変 ● 家を増やしてほしい ● 交通面で不便なところもあるけれど岡崎や蒲郡と比べるとやはり、ゆったりとしていて住みやすいと思う。住宅地開発も必要かと思う。 ● 高齢化に伴い、農地の放棄（できない）が目立つ。法改定により宅地化し人口を増やし発展してほしい。 ● これ以上、宅地を増やしてほしくない。 ● これ以上農地を宅地化するのはできれば止めてほしい。暑くなるし道路改修箇所も増え、将来的にマイナスと思う。空き家や空き地を吸収できるようにならないか？ ● 住宅地をもっと増やしてほしい ● 田畑が市街化区域になり、家が建ち人口が増えるのは良いが、一方空き家を増加させないよう土地を有効利用できる対策をとってほしい。
12.市街地の整備
● JRの相見駅という素晴らしい駅があるのに、利用する人が幸田駅よりも少なく感じています。せっかくの良い駅がもったいない気がする。これからは駅周辺に人が流れて活発になるよう望みます。 ● 飲食店が少ない。幸田駅前空き家があるので残念です。幸田駅に初めて降りた人が駅前の建物を見た時、目の前に空き家があるとどう思いますか？駅前全体の建物自体センスがないと思う。魅力的なまちづくりを目指してください。 ● インフラ整備、市街地整備をより進め治安の良いきれいで住みやすい幸田町となることを望む。日々いろいろご苦労されている事と思います。ありがとうございます。 ● 駅及び駅周辺の整備を早く進めてほしい。特に駅が古い。駅前銀座は外から見て中に何があるのか分かりにくく、利用しづらい。 ● 駅前銀座のあり方を再検討した方が良いと思う。駐車場がバラバラで有料ではなかなか人は集まらないのでは。税金を使っているのになかなか全体像が見えてこないのが残念。テナントも出入りが多く空きもある。 ● 駅前整備を強力に進め、町のイメージアップをより図る。 ● 駅前通りの中途半端な造りがおかしい。幸田町だからいいか！ ● 駅前の開発が残念。当初の計画通りなのか、駅前銀座に魅力を感じない。どんな店が入っているのかも外からでは分かりにくい。土地の無駄遣いのように思う。都会では良いかもしれないが、幸田

のような田舎にあった広場展開をしてほしかった。アイデアが少数の人の考えしかないように思う。アイデアに乏しい。

- 駅前の車による送迎スペースが狭すぎる。もっと広げるか別の場所に確保してほしい。
- 駅前の工事に時間がかかりすぎ。狭い道路で危険も多いので早く完成してください。
- 駅前の発展を願う。
- 駅ロータリーが利用しづらくなった
- 去年の新成人ディベートに三ヶ根駅の開発をするようなことが書かれていたがバリアフリーにする以外の見た目重視の開発は意味を感じない。相見の開発を中途半端にしてほしくなかった。もったいない。
- 経済を回すように人が集まるような商業施設を交通の便が良い所に設置してほしい。特に幸田駅前の開発が重要かと思う。中途半端な開発では人は集まらないので今までの考えから変化した取り組みを検討してほしい。
- 幸田駅、北南両側から改札を通り利用できると便利（正面に周っていくのが不便）
- 幸田駅、三ヶ根駅前、中央公園の活用を期待します。
- 幸田駅および駅前の設備改善と開発
- 幸田駅周辺の再開発の促進（活性化）
- 幸田駅周辺の発展 幸田駅が古くて不便。改札を増やしてほしい。
- 幸田駅と駅裏が暗いのをなんとかしてほしい。銀座（駅前）は良い感じだが商店街がさびれているので活性化したら良いと思う。駅の道がだんだんきれいになりスーパーも増えて住みやすくなっている。
- 幸田駅に降り立つといつも少しがっかりする。自然が豊かでも額縁のようで町の景観につながりがなく、バラバラです。また駅前の工事もいつまで続くのか、使いづらいです。駅前が気持ちの良い空間になれば町全体に良い影響が広がると思います。
- 幸田駅の商店街の通りをもっと新しく、きれいにしてほしい。
- 幸田駅のロータリーをとにかくどうかしてほしい。狭すぎる、雨が降ると特に送迎の車でいっぱいになる時にいざこざが起こる。
- 幸田駅は（JR 東海道線）前後方向から直接駅に入り、プラットホームへ降りるように駅裏側の整備も必要。
- 幸田駅付近の開発について最近ようやく進んできて綺麗になってきましたが、まだ寂しい景観の様に思う。利便性も含め幸田町の玄関として良い印象を持たれる景観づくりを期待する。
- 幸田駅前（東側）が道路整備が進んでいるが、現状では送迎の車が込み合い危険だと思う。朝晩の送迎者用の道路整備をしていただきたい。
- 幸田駅前開発
- 幸田駅前周辺の整備、開発計画は、何十年も前のものをようやく実現できるようになった。計画時と現状に合致しているか疑問に思う。今後のまちづくり計画には必要に応じて修正、改善を加え実情にあったものに即対応できるように要望する。
- 幸田駅前商店街の第1・第2駐車場とともに白線やロープが見えづらく、駐車が上手くできません。引き直してほしい。

- 幸田駅前商店街は活気がまったくなく、道路を広げても今のところ役に立つ目安が感じられない。
- 幸田駅前整備は効果が少ない（車が通りすぎるだけ、道が広くなりスピードを上げ事故が増える）
- 幸田駅前についてウォーキングの途中に幸田駅前に行っても平日はもちろん、土日祝日さえも人影が少なく閑散としわずかに幸田銀座の奥のカフェに人の賑わいがかんじられるくらいである。（今は工事関係の人が多くいますが）大津屋跡地が更地になってから久しい。最近北側にセブンイレブンの建設が始まり上方が活用されていない。駅前にはせめて数階建てのビルを作り一階には主婦や高齢者が気軽に買える総菜やスイーツなどの店、デンソー・ソニーの通勤者が家族への土産として買っていただける店などを、2～3階には昼間はママ友や高齢者がランチ・カラオケに、夜間は近くの町民や電車通勤者がちょっと一杯、と立ち寄ることができる居酒屋などを、4階以上は賃貸マンションや駐車場にして駅前を活性化してほしい。歩道を広く美しくしても利用する人が少なければ、宝の持ち腐れとなる。
- 幸田駅前の開発が進んでいないようだが今後の見通しを知りたい。
- 幸田駅前の工事が長年にわたっていることが不満。その結果、全く満足できるものではないことに大変不満。駅前銀座は全く知らない！行かない！！駅への送迎時に気軽に車を駐車でき、時間をつぶせる（買い物をする事ができる）施設が良かった。雨天時、特に駅が混むのに立駐がないなんて本当に不便でしょうがない。幸田駅が混むのが嫌で相見を通り越し岡崎駅まで送迎することが多い。せめて相見駅に作ってほしい。
- 幸田駅前のシャッター街がこのままでいいとは思わない。もっとわくわくするまちにして欲しいので、よろしくお願いします。
- 幸田駅前の周辺道路工事を早急に進めてほしい
- 幸田駅前の整備
- 幸田駅前のロータリーが狭い。雨が降ると大渋滞です。
- 幸田駅前のロータリー整備、拡大を希望します。
- 幸田駅前は無駄に歩道が広い。それに合った商業施設が入れば人通りも増えると思うのでバランスの良い開発を期待します。
- 幸田駅ロータリーを広くして欲しい
- 三ヶ根駅の整備（エレベーター）と商業施設を増やしてほしい。買い物が不便。三ヶ根駅周辺は古いたてものが多いため、新しくしてほしい。
- 三ヶ根駅の利便性、安全性をもっと高くしてほしい。エレベーターの設置、駐車場の確保、防犯カメラの設置
- 相見駅、幸田駅周辺の開発は進んでいるが、三ヶ根駅もう少し明るく活気のある場所にしてほしい。
- 三ヶ根駅も開発してほしい
- 三ヶ根駅も直して欲しい（エレベーターを作ってほしい）。
- 自分の意見が正しいとは思っていませんが国政のミニサイズが地方、幸田町などであると思います。力のある方々が仲間優先のまちづくりを今後もしていかれるのでしょうか。相見駅建設について反対意見を述べたことがあるがもう一度、当時の記録を読み返していただきたい。地学的に相見は低湿な土地であり地震では一般住宅は傾くことが考えられる。

- 相見駅西側の駐車場が荒れ果てています。相見駅から高校への歩道（街路樹）等の手入れ、目立つ通りなのできれいにしてほしい。駅利用者を増やす努力を住民と考えていくべき。
- 調整区域内の区画整理事業をより推進する
- 町長が提案している幸田駅橋上化には反対する。改良するならば上り線を現駅舎側に作り、現在のホームを下り専用として、混在緩和を図る方が良い。上り線ホームへも改札からすぐ上がることができる。
- とにかく幸田駅をなんとかしてほしい。恥ずかしいです。
- 郵便局が入りにくいので駐車場を増やすか、場所をどうにかしてほしい。
- 幸田駅周辺の賑わいづくり（お店、人通り）、市街化地域の拡大

13.公園・緑地の整備

- 温暖化の影響で特に夏季は公園・河川・堤防等の雑草の成長がとても速いので、住民のクリーン運動だけでは対処できていないので町のほうで何とかしていただきたい。
- 各公園にサッカーゴールやいろんなスポーツができるものが欲しい。
- 学区内に緑豊かな公園、ランニング場があると良い
- キャンプ場を作してほしい
- 公園が少ない
- 公園に少しでも駐車場があれば、いつもと違う公園にも行けるようになるのでうれしい。
- 公園にバスケットゴールが欲しい
- 公園に遊具を置いてほしい、家族で遊べる施設が欲しい
- 公園のトイレが汚い
- 幸田川、船山川の定期的な整備。（中州が出来ている所あり）
- 幸田町の自然環境の豊かさを利用して町民が心安らぐ場所ができると良い、それは小さな公園や運動場ではなく広いエリアでの場所（幸田町全域でつながっているもの）例：川の横にはサイクリングまたは散歩道が幸田町全域につながるレベルであり、その途中で今ある公園であり町全体が心安らぐ場所。（町内を一日中散歩できる町にする事）
- 幸田町の自然の豊かさに感動し引越してきました。自然は何も役に立たないように見えてとてもない町の財産です。中央公園の木がぱっさと切られてとても悲しいです。「公園を作っています」となっていました。がせっかく作るなら夏にカンカン照りで遊具に暑くて触れない、遊べない、そんな形式だけの公園を町税を使用して作るのは絶対にやめてほしいです。子どもにも親にも優しい公園を作ってください。「日向」と「日陰・木陰」があることが必須です。
- 子ども会のソフトボール活動の手伝いをしている。子ども達が自由に使えるグラウンド（ボールが使用できる）がなく、困っている。スポーツ推進は町が行うイベント、大会だけではなく、日々自由にスポーツを楽しめる事だと思う。小さな子ども達が遊ぶ公園は多くなったと思いますが、小学生が思いっきり身体を動かせる場所がないと思う。小学校のグラウンドも狭くなってきており、大きなグラウンドの整備をお願いしたい。
- 今後、夏場の気温が高くなりそう。憩いの場、公園の緑（日陰）を多くしてください。
- 最近、中央公園の一角の桜が何本も切られてしまい、とても驚いた。友人たちと「ほかに方法はなかったのか」と話しているうちに怒りがますますこみあげてきた。毎年美しい桜を楽しんでいたの

に、切ってしまったら終わりです。木々を大切にしましょう、方法はあるはずです。勝手に安易な道を選ばないでほしい。町民にも聞いてください。（怒っているのは私だけではありません）

- 三密を避けるため相見スポーツ公園のバスケットボールリングが取り外されたが、それだけ外した意味がわからない。公園遊具も使用禁止にすべき。使用禁止にしないなら早くリングを取り付けてください。中高生の遊び場が少ない。各学区に1つスポーツ公園を作ってほしい。将来的には多目的スポーツ施設の建設を希望する。豊田市スカイホールのような体育館、陸上競技場、他の市町村にはないボードパーク、キャンプ場など。近場に楽しむ場所が多ければ人口増加や雇用促進にもつながる。
- 相見のスポーツ公園の地面は砂だが、行くたびに靴が真っ白になる。どうせ作るならタータントラックのような素材のものがいい。多額のふるさと納税を中途半端なものに使用してほしくない。町民の納得いく有効活用をしてもらいたい。
- 自然豊かな環境を活かし、人が気軽に散歩できるところがもう少し増えると良いと思う。
- 自宅近くに公園がありますが、子どもが遊べる遊具がほぼないため、気軽に遊びに行くことができない。遊具を増やしてほしい。小さい子供を連れている場所（遊び場）や飲食店（小さい子供をつれていきやすい）を増やしていただけると、もっと住みやすいと思う。
- スポーツ公園なのに使えない場所があるのはおかしいのでは。
- ぜひ愛知健康の森のような素敵な公園（駐車場のある公園）を作ってほしい。犬も小さな子どももいるので綺麗な散歩コースが欲しい。人がいて明るく安全・安心な散歩がしたい。
- 相見にあるスポーツ公園の利用者が夜間多いため、密集するとボールやバットに当たりそうで怖い。夜間電灯がある公園、グラウンドを増やしてほしい。（分散のため）
- 中央公園などのトイレを洋式にしたり、キレイにしてほしい。
- 中央公園にドッグランが欲しい。
- 中央公園の喫煙所をなくしてください。世間ではどんどん公園がなくなっている。健康推進しているのに喫煙所を設置するのは矛盾していると思う。
- のびのび遊べる場所（安心安全）がほしい。アスレチックがある広場、駐車場が整備されている所が良い。
- 深溝に住んでおり、公園は増えたが手を洗える場所が欲しい。今の時期手を洗えると安心する。
- ボール遊びのできるグラウンドや公園をもっと増やしてほしい。とぼねテニスコートをオムニコートにしてほしい。釘が危ない、水が溜まる、地面がぼこぼこでイレギュラーが多い。
- モリコロパークのような子どもが室内外で遊べる大きな公園を作ってほしい

15.自然環境の保全

- SDGs の取組として、一般使用用品を再生可能物資に切り替える（フリーマーケット等による再利用も OK）環境悪影響を軽減するとともに再生エネルギー対応で太陽発電促進・援助等対応
- 開発や発展を理由に山林などの資源や環境を壊さないでほしい。
- 幸田町に住んで 40 年になる。幸田へ来たときは住宅もなく、家の前の川に蛍も飛んでいたが住宅が増えてきたら川も汚くなり蛍もいなくなった。でもここ最近では下水道の整備で川の水もきれいになり、蛍も戻ってきた。とてもうれしい事です。これからもきれいなまちづくりをお願いします。

- 幸田町は岡崎や名古屋へのアクセスが良いのに、自然が多く残ったところでとても気に入っている。これからも自然豊かな町を維持してほしい。
- 幸田町は好きな町です。幸田町の良い所、環境や自然を壊さずに安全できれいなまちづくりをしてほしい。
- 幸田町は広く自然豊かで良い所です。町の中心部だけでなく、全ての地域で生活しやすいよう広げていってほしい。（チョイソコ、良いと思います）
- 里山の保全に取り組んで欲しい。自然との共存が災害から命を守ることにつながると思う。
- 自然環境、社会環境を活かした人と人とのつながりが豊かに発展する町づくり
- 川や池の生き物にもっと関心をもって自然の中で子どもたちが群れて遊ぶ姿が見られることを望みます。
- 自然環境は大切に発展していってほしい。
- 自然豊かな田舎の風景を残しつつ、生活しやすい便利な街を目指してほしい。
- 自然豊かな幸田が続きますように。
- 自然を活かしたイベントが欲しい。
- 自然をこれ以上減らさずに、今整備されているところで生活が快適になるようにしてほしい。
- 自然を大切にしてください。
- 自然を残しつつ町づくりをしてほしい。
- 自分には今のところ住みやすいと思っていますので特にありません（蛍が年々減っていることがちょっと寂しい気がします）。
- 住宅地が増えて喜ばしい事ではあるが自然が少しずつ減っていくので、相反するのだが自然との共生をもっと大事にしてほしい。開発だけが進歩ではないと思う。ここの空気はとてもおいしいです。この空気を未来永劫に続くよう希望します。
- 人口が増え、家が増え町が発展していくことは大変うれしいことではあるが、反面中心部の自然の緑が減って行っている。自然林等を残すようにしていただきたい。
- 宅地を増やしているのか緑が少なくなっているように思う。土地を持っている人が売却することが多いかと思うが田んぼがなくなっていくのは寂しく感じる。
- 蛍を大切にしてほしい（逆川）。
- 町としての人口増加は今後それほど望まない。幸田町は緑と自然が共有しているのが良い所で現状を維持してほしい。
- 緑の多い町にほしい
- 世の中、キャンプや山を買いたいとか、薪が欲しいとか、にわか自然ファンが増えているので里山整備で切られたままの木を片付けるついでに薪にして、差し上げる（それをイベントにする）山が安く欲しい人と、売りたい人を紹介するとかすると良いと思う。ただし日本人の町民に限り。
- 自然が豊かなのは美点だと思っていますが、少しは手を加えないとかえって景観が損なわれたり、保全困難になったりするので少しずつでも改善されたら嬉しいです。

16.公害対策の推進

- コロナ禍で大変な時期にまちづくりにご尽力いただきありがとうございます。1つだけ野焼きや地域の畑焼きを無くしていくように考えていただきたい。煙による健康被害や環境問題の事を考える

と見かける時に少し胸が痛みます。私自信喘息があり、畑焼きの日は苦しい思いをします。この意見を機に前向きに考えていただけると嬉しいです。

- ヘリコプターで農薬散布する日を町としても把握できるようにしてほしい。把握できれば保育園児の散歩のルートを外すことができる。JAの担当者にSNSで事前に情報発信してもらえれば各自で把握できると思います。
- 野焼き、ごみ焼きの取り締まり強化をお願いします。自宅の敷地、河川、田畑に持って行って燃やす人、様々です。あちらこちらで燃やすので洗濯物干しに困っている。風呂場の窓から煙は入ってくるし、24時間換気を使用すれば部屋が煙臭くなる。どうすれば良いのか。特に高力、大草、坂崎地区の取り締まりをお願いします。定期的にパトロールしてほしい。
- 犬のフンのマナーの悪さが目立つ。三ヶ根駅西の歩道はひどい状態です。
- 歩道に犬のフンが多く落ちているので看板などで注意書きなどしてほしい。マナーが悪い飼い主が多く困る
- 香害という公害を知っていますか？洗濯洗剤や柔軟剤などの人工香料による健康被害（頭痛、吐き気、めまい、記憶力低下など）がある。特に最近では香料もだが抗菌除菌に含まれる化学物質で体調を崩す方もいるようだ。特に成長段階の子ども達が使うものには（服やエプロン、お昼寝ふとん）には使用を控えることをおすすめします。幸田町は子育て支援にも力をいれてくれていてとても子育てしやすい環境であるのでこれからの子ども達のためにも学校でのコロナ禍でも元気に大きく育って欲しいと思う。
- 獣害除けネット（フェンス？）は全域に展開すべき。
- スズメバチが多い、怖い。
- 相見駅前の有料駐車場（名城パーキング相見駅西）の草刈頻度が少なく、春夏は伸び放題になっている。小中学生が登校する際、車の往来が見えづらく、虫がひどいため、こまめに手入れいただくように管理者の方へと促していただきたい。年に1度の手入れでは全く足りない。特に春夏は2mほどの高さまで草が伸びて駅付近の虫がすごい。せっかく相見駅がきれいなのに・・・と残念な気持ちになる。年に3回くらいの頻度でしていただけたら良いのと思う。
- 側溝蓋、車通過時の音、何とかありませんか。方法があれば教えてください。奥まった家は直してくれないのですか？
- 野犬やノラ猫が多い。特に野犬が常に五頭ほどいて心配。

17.ごみ問題への対応

- 24時間資源ごみが捨てられる場所をつくって欲しい。
- 以前、他市で空き缶をいくつか入れると少額だが図書券がもらえる「くうかん鳥」というのがあった。図書券なしでも夜間でも利用可能な回収ボックスなどが欲しい。また刈谷では水がもったいないから洗わずに出せると聞いて、乾かすのに一定時間かかるので、その点は羨ましいと思う。金属、牛乳パック、古着がいつでも出せる回収場所があれば良いと思う。
- 今、地球温暖化による気候危機が人類の持続可能性をも危うくしています。核のごみ処分場も見つからない原発に依存しないで地球にやさしい省資源、省エネルギーをめざして自分に何ができるか。その一つにごみの減量がある。燃やすごみ袋の値下げ以来、ごみの量が増えているようだ。袋が安くなったなら安易に燃やすごみを出すことが増えたのではないかと。袋の価格は他市町との比較よ

りもごみ処理経費の受益者負担の見地からすれば経費が増えれば袋の値上げがあっても良いのでは？また雨の日は極力燃やすごみを出すことを控えるよう協力を呼び掛けてはどうか。皆が資源リサイクルや省エネルギーをより意識することで地球温暖化を減速し、ごみ処理経費（みんなの税金）を減らすことになるのでは？未来を生きる子孫が住む地域を守るため、今生きている私たちはゴミの減量を「面倒でもしよう」（今のゴミ袋は破れやすいと思う）

- 可燃ごみが指定の曜日以外にも捨ててある場所をいくつか見かけます。しかもたくさん。ネットではなくフェンスで囲われたゴミ捨て場によく見られます。
- 幸田町は財政的には豊かだと思うので分別ごみの持ち込み回収所の設置
- この町に住み始め、1年くらいに学区でのごみ出しで立ち合いの人にこの学区住民じゃないならゴミを出すなと怒られた。アパート管理会社に確認したら私は間違えていなかったのに、一方的に立ち合いの人に怒られて嫌な気分だった。よそ者は出ていけみたいと感じた。立ち会う人は1人で良いのではないかと思った。また午前7～8時までしかゴミ出しができないなんて大変だと思う、仕事で出せない時がある。また資源ごみが週一なのはきつい。
- ゴミ（粗大ごみ）の処理、いつでも捨てに行けず、指定日が混雑し過ぎ
- ゴミステーションが少ないのか大きな交通量の多い道にゴミを捨てるために横断する人が多い。大きな道路を渡らなくても済む区割りはできないか。
- ゴミ捨て場に一時期カメラが設置されていたと思うが、不法投棄監視のためにもあった方が良くと思う。
- ゴミ当番について。シルバーセンターのメンバーにゴミ当番をお願いしたい。人件費に町民税を使ってください。分別もきちんと責任を持ってやって下さると思う。アパートの人や仕事で出来ない方もいる。不公平です。同じ町民なのに。ゴミは各家庭から出ます。検討をぜひお願いしたい。
- ゴミのポイ捨てが多いと思うので、少しでも減ってくれば良い。
- ゴミ袋が安くなってうれしい
- ゴミ袋の価格が下がり、ごみを捨てる量が増えたように思う。分別への意識が下がっている。
- ゴミ袋の値下げがありがたかった。
- ゴミ袋の値段を下げていただいて本当にありがとうございました。とても助かっています。でもなるべくゴミの量を抑えるようにがんばります。
- ゴミ袋は値下げしたが、まだ蒲郡などに比較すれば高い。同値としてほしい。
- ゴミ問題を解決してほしい
- 道路わきにはどこを見てもポイ捨ての吸い殻、空ペットボトル、空き缶等が落ちているのは不快である。町として何ができるか？
- 共働き家庭が増えてきている中、資源ごみ回収が平日の午前7～8時の一時間では不便です。土日でも月に一回程度ではなく、2，3回あると便利。他の市などで便利だったのは土日であれば大きなスーパーマーケットに場所を借りて買い物ついでに出せるようになっていた事。その市ではシルバーさんが回収場所で活躍されていました。時間的には難しいと思うが夜の遅い時間まで回収可能だった。住みよい町にするために検討してください。
- 年末年始のゴミが出せないのは困る。資源ごみは学校ではなく役場でやってほしい。いつでも出せるようステーションなどにしてほしい。

- 年末年始のゴミ収集が一回、他の市町村より少ないため、年末はゴミがあふれてしまう。ゴミ回収をどうかしてほしい。
- 年末年始のゴミ収集をもう少し考えてほしい。29日まで仕事のある人もたくさんいるので、その後ゴミが大量に出る家もある。休み中、ごみと一緒に生活するのは不衛生なので、せめて30日頃まで収集してくれるとうれしい。
- 道端のゴミ回収を町で行ってほしい

18.農業の振興

- 田んぼは作り手がなくなった場合を考えてほしい。売れない、お金を出さないと作ってもらえない、放置していると町から言われる。相続税や税はかかる。
- 幸田の特徴をもっとアピールできると良いと思う。特産品やその加工品など全国に誇れる良さを作りに上げてほしい。
- 田畑の遊休地を使いたい方々に使っていただくシステムを考えてほしい
- 田畑を残してほしい。
- 農業の充実を望む。安全な食べ物、野菜、米など抵抗なく、口に入れられるものを作る農業の充実を望む。農業でも安定した収入を得られる町になれば、と思う。幸田町で作られた安全な食品で生活できる社会をかんがえていただけたらうれしい。

19.新産業の創生・企業立地

- 観光産業に力をいれても中途半端、職場として発展させたほうが効率が良いし人が増える。
- 企業、住民共に自動車産業への依存度が高い中、CASE、Maasなどの進展により国内自動車産業は大打撃を受ける可能性が高いと考えている。こうした事態に対処できるよう財政面、新産業育成などあらゆる面で対策を立ててほしい。
- 企業誘致
- 就職したい会社がない。地元で働いて欲しいなら会社のPRを積極的に町を挙げてすればよいと思う。
- 地域に、広くは国内・世界に、通用する人づくりに向けて外の人材を大いに活用願いたい。そのための費用確保として企業誘致を。
- 広い平地は水田で、狭い中山間地は工場を誘致し、その土地に適した産業、または農産物、施設園芸等による特産品を育てる。

20.商業の振興

- 248号線沿いへの店舗誘致
- JR駅近のコンビニは必須
- イオンモールのような大きいショッピングモールを早く作ってほしい。
- 医療の拡充
- いろいろお店を増やしてほしい
- 色々なお店が増えたら良いな
- 飲食店が少ないように思うので248号線沿いなどにもう少しあると良いと思う。（子どもや高齢者を連れて家族で入れるお店など）
- 飲食店をもっと増やしてほしい

- 駅前がいつまでたっても活気がない、本屋が町にない。
- 駅前商店街の買い物は駐車場が停めにくくて買い物しにくい。ピアゴ等の中にお店を入れてはどうか。
- 大きいショッピングモールを誘致してほしい。地域クーポンは良かったと思う。利用させてもらった。
- 岡崎に行かなくても良いくらい飲食店が増えたら嬉しいです。
- カフェ（スタバやミスト）や大型ショッピングモールが増えてほしい。友達と遊ぶ時に幸田町には何もないし、交通の便も不便という理由で幸田町へ誘えないのは町民として哀しい。若い世代はオープンカフェなどインスタ映えして話題になる場所へは来てくれるのでは。（実際に私の周りの町外の子もオープンカフェは知っている子が多くいる）
- 郊外型ショッピングセンターはいらない。趣のあるまちづくりを期待している。
- 幸田イーツを作してほしい。出前を頼める所がないので。
- 幸田駅か相見駅近辺に映画館が欲しい。
- 幸田駅周辺、商店街には人通りが少なく活気がないので、にぎやかな町にしてほしい。駅前のお店もお客さんがたくさん入っている感じがなく、パツとしない。駅周辺をもっとみんなが楽しめるようにいろいろ工夫して変えてほしい。
- 幸田駅の前にコンビニを立ててほしい。
- 幸田駅付近の幸田商店街の発展を期待したい。
- 幸田駅前銀座が今一つ。イベントを実施し宣伝してはどうか。
- 幸田駅前にコンビニを作してほしい。
- 幸田駅前の整備と商店街の活性化を真っ先に行ってほしい。町の「核」となる場所ができると幸田の魅力は高まる。商店街の再生は名古屋の円頓寺商店街が成功例である。幸田は名古屋などの大都市と違い規模が小さいため小さな変化が大きな変化となる。だからこそ非力な若者の挑戦を行政がバックアップしてほしい。
- 幸田駅前のような遠くからでもお客さんが来てくれるようなお店の誘致をして、行って見たい！と思ってもらえるような街を作してほしい。
- 幸田町駅前に居酒屋が欲しい。友人と一緒に飲んで歌える場所が欲しい（茶茶がなつかしい）。幸田駅前にうまいラーメン屋が欲しい。
- 幸田町に大きなアウトレットができると聞いたから家を買ったのにできないんですね（泣）
- 幸田町に商業施設をもっと増やしてほしい。ユニクロ、イオンモール、Costco、イケアなどメジャーな商業施設
- 幸田町は飲食店が少なすぎる。
- 幸田町民は町内で買い物をしてもっと経済を回すべきだと思う。大きな会社も多く、もっと盛り上げてほしい。
- 幸田に住んでいる人は幸田町が好きな事が伝わってくるが、他市町在住の人には幸田町の魅力がわからないようです。幸田町のシンボルのようなものを作ると良いと思う（アウトレット、大型ショッピングモール等）

- 高齢化が進む中、今後毎日の生活に欠かせない食事を自分で作れない時に歩いて買い物ができるように自宅近くの店舗が欲しい。
- 高齢者ですが高齢の人たちも元気で過ごせる場所、食事所、カフェ、日中出かけて楽しく過ごせる空間が必要です。食事できる店が幸田町は非常に少ないと思う。私はいつも、西尾、蒲郡、岡崎へ出かけている。町内を知らないかもしれないが、活気ある町、楽しくお話ししながら時間を大切にしたい。遠望嶺山を毎日ウォーキングしている。今は私の生きがいです。
- 子どもや働く世代を大切にする町にしてほしい。高齢者のためにバス等を増やすのも良いが税収にはつながらない。一部の人にはありがたいのかもしれないが使わない。多くの人からしては無駄である。それを魅力と感じて移住する人もいないと思う。無料バスやタクシーを増やして未来にどうつなげたいのか分からない。長久手のように大型商業施設の誘致やレジャー施設の誘致に税金を使うのが良いと思う。そういったものがあれば交通網も整備され自然にバス路線等もできるのではないか。幸田町は立地的にもいい場所なので町が豊かになる政策を進めてほしい。無料の交通機関は聞こえは良いが発展性がなく、それを充実させることで何がしたいのか分からない。町を豊かにしたいのであれば若者をもっと優遇させたり、他県・他市から行きたくなるような施設をもっと欲しいです。そういった事にもっと税金を使ってほしい。生産性のない事にずっと税金を払いたくない。お金が出ていくばかりです、未来を見据えた政策を進めてください。
- 娯楽施設も増やしてほしい。
- コンビニと公園を作り過ぎだと思う。スターバックス等人気のカフェを同じ数作ると良いと思う。
- 去年の「うまいもんチケット」がとても良かった。前回より少ない金額になってもやってもらえると良いと思う。必ず使おうという気になるので。
- 週末のお出かけは町外がほとんどなので町内にイオンや IKEA、Costco などができれば町内でお金を回せる。個人の感想で新参者ですが若者が集まる活気ある幸田町に期待する。
- 商業施設等、積極的な誘致をお願いしたい。
- 商業施設の誘致、特に飲食。
- 商業施設を建ててください。焼肉屋、寿司屋、カフェ、居酒屋、ドン・キホーテなど。今は町内にないため岡崎まで行っている。
- 将来的に町をこうしたいというビジョンが見えない、伝わってこない（特に駅前）。飲食関係のお店は有名なものから知る人ぞ知るようなものまで増えているのに、逆に昔ながらの店が減っているのがもったいない。役場の横にスタバができるというのは本当ですか？中高生のたまり場にしかないのでは。
- ショッピングモール等の誘致
- スーパーやドラッグストアばかりじゃなく、服などの買い物をできる場所がほしい。
- スーパーや薬局がない地域に増えると嬉しい。大きな銭湯ができると嬉しい。コロナが落ち着いたら楽しいイベントをたくさんやってほしい。
- スターバックスが欲しい、酒屋が欲しい。
- 全般的に住みやすく良いまちだと思う。これといった不満はどうないが、もう少しお店が増え活気のある町になると良いなと思う。

- 中央学区あたりにしか銀行やキャッシュコーナーがないため、相見地区あたりにも設置してほしい。
- 町内活性化のために企業、商業施設の誘致を積極的に行ってほしい。
- できれば駅地下にファーストフード店が欲しい。
- デリバリーのある店がもっと欲しい。ピザとか
- 深溝にスギ薬局を誘致してほしい。
- 町がもっと発展したら良いと思う。大型ショッピングセンターなどもできたら楽しいと思う。
- 店を増やしてほしい
- もっとカフェが充実していると嬉しい。
- 現時点で子どもが小さく外食が少ないこともあるが、幸田町内で行きつけの食事のお店になるような店が少ない印象です。つい地元の店に行ってしまうので、幸田町内で子どもにとって昔から行っていたお店となるような店が見つけられると良いと思います。コロナ禍で大変ですがよろしくお願いします。

21.観光の振興

- JRや23号線が近く色々なイベントをしやすい場所なので若い人が自由に遊び、一日、満足して遊べる町にしてほしい。健康の町幸田町ですもの。よろしくお願いします。
- 幸田駅西側は新幹線の通過音があり、宅地開発には不向き。水辺を生かした公園、もしくはJAが近くにあるため農業関連体験施設などに活用する方が良い。新幹線からも東海道線からもよく見える。幸田町の顔とできるエリアである。緑、水、にぎわい、景観に配慮して人が集まる場所にできると良いと思う。
- 三ヶ根に昔あった温泉を復活させてほしい。当時800円は高かった。500円ならリピーターも増えると思う。
- 他の市町村から幸田町へ遊びに行きたいと思うような楽しい町にしてほしい。
- 町外からも人が呼べる、集まる観光スポットや複合商業施設があったら、魅力的な町になると思う。今後のまちづくり期待しています。
- 深溝運動公園から三河湾スカイラインを使ったフルマラソンを企画スポンサーを用意することが大変ですが、長く続ければ揖斐川マラソンの様に集客力のあるイベントになる（フルマラソンのできる所は少ない。ハーフは多いが）
- 三河湾スカイラインは再度有料化しても良いと思う。その代わりに再度展望所の整備をして、お金を落としてもらえる道へ。（蒲郡の方が得するかも知れないけれど）
- もっと多くの人が幸田町を知り、行って見たい！住みたい！と思ってくれる人が増えると良いと思う。駅前整備がすごく進んできていると思うので、多くの観光客が訪れるひとつのきっかけになってくれると良いです。おしゃれなカフェなどが増えてきて町外の友人から行ったよと言う声をよく聴くようになりました。
- 町外県外からも来なくなるようなレジャー施設・観光スポットがあると良い。

22.健康づくりの推進

- ウォーキングをテーマにしたイベントをやってほしい。

- 幸田町内ではジョギング等の健康づくりの活動を行っている人が少ない。スポーツしやすい環境を整え、将来の医療費増加を今から防げるようにしていただきたい（中央公園レベルのものをもう一か所北部地域にも設置する）
- 今後のまちづくりのテーマは「健康づくりの推進」に最も力を入れるべき、そのための設備充実には予算を重点的に優先配分してほしい。新型コロナ等これからの感染症対策は「検査と隔離」の原則に立ち早期に PCR 等有効な検査を町民全員が受けられる体制整備を期待したい。そして先進的な自治体となることを期待したい。この点について勉強会があれば積極的に参加したい。
- スポーツイベントを増やして健康推進してほしい。マラソン、球技、ウォーキング、山登りなど。
- 町の間ドッグやがん検診の対象者の範囲を広げてほしいです。具体的には職場で検診の機会のある人も受けられるようにしたり、対象年齢を引き下げたりしてほしいです。職場検診でオプションとして付加すると費用がかさむことや、職場の人に検診内容を知られることが不快に感じるためです。
- 予防医療という考え方はすごくコスパが良い。フィットネスをもっと普及させても良いと思う。海外ではもっと盛んになってきている。

23.医療体制の充実

- 今はコロナ対策を第一に考えてほしい。自分が感染しているかも？と不安で病気が怖い。PCR 検査等すんなり受けられるようにしてほしい。
- 医療機関の誘致
- 医療体制の充実をお願いします。
- 幸田総合病院ができれば安心。
- 幸田町内に総合病院を設けてほしい。
- 幸田町には市民病院のような 24 時間体制の病院がない。私の子どもは生まれつき喘息持ちで夜中 0 時過ぎから喘息発作が始まり、落ち着いた瞬間に蒲郡市民病院まで毎日というほど車を走らせていた。どんなに急いでも 30 分はかかりました。まだ幼い子どもを布団にくるみ、睡眠不足での運転は正直こわかったです。幸田町にも 24 時間体制の病院が出来ることを心から望みました。住みよい町にするには「まず子どもから」と考えている。幸田町民の大切な命を守るためにも大きな病院が欲しい。
- 新型コロナウイルスの感染予防と感染者への適切な配慮
- 人口が増えていく中、安心して出産できる病院が絶対必要。幸田深溝から岡崎まで生まれる早朝、車を走らせて何とかセーフだった。そんな人が多くいると思うのでまちづくりの中で何とか要望したいです。
- 陣痛タクシー（岡崎市ではマタニティタクシーとして利用できる）
- 総合病院としては岡崎に藤田医科大病院ができたので、少し良くなったと思うけれど、皮膚科や耳鼻咽喉科があるともっと良いと思う。
- 総合病院の積極的な誘致をお願いしたい。
- 藤田学園病院が幸田町の救急指定病院になったが、岡崎市民病院と比べて料金の面で不安である。幸田町で負担してもらえると安心。
- 藤田病院ができて安心した。

- 難しいが、総合病院が欲しい
- モデル的に町民一斉 PCR 検査をしてほしい。

24.子育て支援

- インフルエンザ予防接種を子ども無料か一律千円にしてほしい。保育園が足りないと思う。年配の人ばかりだけでなく、もっと未来ある子どものための町づくりをしてほしい。新しく来た人に優しく住みやすい町だと良いと思う。昔からいる人が偉いんだという風習をなくしてほしい。
- 記述している通り、医療・子育てへの不満が高い。今後人口増加、高齢者の増加を踏まえて戦略的に立案してほしい。道路の作り直しに金を書けるぐらいなら、上記2案にお金をかけるべき。個人的には高齢者はいずれ死ぬのだから子育て支援にお金をかけるべき。戦略的に進めてください。少なくとも今はどうしたいのか、全く見えない。
- 現在小学生の子が児童クラブを利用している。現状 18 時 30 分までの預かりを、19 時まで延長できないものか。保育園は 20 時まで預かりがあるのに対し、需要は少ないかもしれないが、児童クラブは 18 時半までと大幅に開きがある。現在の職場ではなんとか時間内に迎えが来ているが今後転勤等があり、迎え時間が間に合うか不安です。
- 近隣市町村は 19 時まで開所しているところが多いそうで、幸田町でも検討していただけないか？ 18 時半以降に料金が割増しになることは前提です。保育園まではとても町政が手厚くありがたかったと深く感謝している。小学校以降も未就学児までのような子育て支援の手厚い町政を期待している。
- 幸田町に住み始めて 4 年目、子育てがとてもしやすくありがたい。今後ともよろしく願います。
- 幸田町は高齢者には住みやすいと思うが、区画整理等で転入してきた若い世代（子育て世代）にはあまり良いとは思わない。他市町村と比べても特化して秀でる政策はないと思う。今後に期待したい。
- 幸田町は人口増、特に子どもが増えていると聞きます。その割に子育て支援にはあまり力を入れておらず、高齢者支援に重点が置かれていると感じる。学校・公園の整備、児童館、子育て支援センターの増設など未来を担う子供たちのためにもっと支援していただきたい。
- 高齢者はもちろんですが、ニューファミリー層が住みやすい町になると嬉しいです。新しく幸田町にやってきた人と昔から幸田にいる人が上手に交流できるようになると良いと思う。
- 子がたくさんいて、家族が仲良く健康で、そういうまちを作ってほしい。子どもたちの声がにぎやかでうるさいくらい良い。
- 子育て中なので高齢者だけでなく、子どものインフルエンザ予防接種や学校にもお金がかかるので、もっと教育の方の支援が充実しているとうれしい。
- 子どもに関する手当、補助金には所得制限を設けないでほしい。
- 子どもの予防接種票の届くタイミングが最高です。第一子の時は初めてのことで、どのタイミングでどれを接種しなければいけないのか不安でしたが、幸田町をこまめにケアしてくれるので本当に助けられた。他市町村では子どもの初めての接種タイミングで一括で送られてきて自分でスケジュールを立てなければならなく、受け忘れもあると友人から聞いた。子育てをしていく中で不安も多

い中、このような細やかな取り組みが本当にうれしかった。これからも子ども達のため、子育てをがんばるお父さんお母さんのために素敵な取組を続けてください。ありがとうございました。

- 子どもは「世界の宝」というくらいの認識で、手厚い援助があると良い。蒲郡市のように人口減にならないよう人が幸田町で子育てをしたいと思えるように。コロナ禍で補償に税金を使い、収束後納税するのは若い世代。現役世代、次世代（子ども）にとって住みやすい、住み続けたい町にしてほしい。（高齢者・障がい者より優先してほしい）
- これから就学する子どもがいるため、教育環境を良くしてもらいたい。私自身は子どもを保育園に入れて働きたいと思っていましたが、思うように入れず働くことができなかったのも、これから同じような立ち場のお母さんが困らないよう、枠を増やしたり待機児童が少なくなるとよいなと思います。
- 常勤だと子育ては大変。保育園は午後7時までなのに児童は午後6時半までだったり、土曜日もある差があり、長く続けるのに難しい。福祉、放課後デイと児童の金額の差が大きい。
- 人口が増えているので、子どもの預け先（学童）を充実してほしい。
- スーパーや公園、子育て支援センター、児童館をもっと増やすか新しく建てなおしてほしい。
- 第二子を出産し、保健所の方が赤ちゃん訪問に来てくださって、今後の不安なことを聴かれた時、第一子を見ながら第二子もしっかり育てられるか不安であることを伝えたところ、「他の人もみんなやってるから大丈夫！」とアドバイスを受け、今後相談することはないな、と思った。産前産後で預けた保育園の先生の方がよっぽど親身になって話を聴いてくれたりはげましてくれた。
- とんりの蒲郡市に比べると子育て世帯への給付事業が充実していない。
- 保育園に入りやすくしてほしい
- 母子手当をもっと手厚くしてほしい。
- 未来ある子ども達のためにもっとお金を使ってほしい。
- 未来の為に子育て支援に力を入れてほしい。
- より子育てに対する支援を求める。
- 若者が住みやすい町にしてほしい。二世帯・三世帯続いて暮らせる町に。

25.就学前教育・保育の充実

- 待機児童解消と育休退園制度撤廃のお願い：満3歳未満時の保育の受け皿を増やしてほしい。満3歳児未満の育休退園制度を見直して欲しい。待機児童が多いとされる首都圏や名古屋市等では育休退園せず継続通園している。
- 保育園が古くて汚い
- 保育現場の先生方の意識を変えてほしい。これまでの経験からではなく、今後20年後にどんな人材が必要なのかを考えてほしい。特にデジタルへの対応。紙での配布はナンセンス。女性が家で子どもの面倒を見るのが当然だと思わないで欲しい。
- 若い人や子どもが増えている豊かな町だと思うからこそ、一人ひとりにいきわたる少人数教育や教員の多忙化解消で丁寧な教育ができるよう働きかけていただきたい。最近では保育士の給与の低さについてSNSで発信している人をよく見かける。幸田町の保育機関ではどうなのでしょう？教育機関でも家庭でも丁寧な教育は心や生活の余裕から生まれると思う。国が国民に余裕を与える政策を行わないのであれば、やめて育った大好きな町、幸田町がそうであってくださることを願います。

26.子どもの居場所の充実

- 幸田町が大好きです。結婚して14年ですが、どんどん変わって住みやすくなっていると感じる。便利になる一方で自然豊かで本来の良い所も残しているので幸田町は素敵な街だと思う。子育て世代にとって子育てしやすく充実している、公園も多い。子どもが大きくなってきて感じるのは幸田小学校区に児童館がないのは寂しいかと。人数も多い幸田小学校。放課後も充実できる場があるといいなと思う。
- 子どもが楽しめるような場所ができることを願っています。
- ゴミ袋を安くしてくれたのは良いが、それよりも児童館や公園を整備してほしい。新しい地区にはいろいろできるが、大草にも！
- これから人口を増やしていくには子育て世代に合わせた施策に力を入れるべき。特に大きくなり過ぎた幸田小への対応を考えてほしい。例えば児童クラブの定員を増やす。各小学校に放課後クラブ施設を加えた児童館を作り（岡崎の子どもの家のようなもの）働きやすい環境づくりに力を入れてほしいです。老人が多いためどうしても老人寄りの政策になってしまうのは仕方がないが、このままでは幸田町をおすすめできない。岡崎の様に子ども会と老人会の結びつきを強くするのも良いと思います（子ども会のイベントを老人会が取り仕切る）。
- 坂崎と幸田地区に児童館を作してほしい。つくるつくると言いながら場所も決まっていない現状にがっかりです。
- 小学生の子がいますが、近くにボールを使って遊べる場所がありません。家にこもり、ネットを通じてゲームで（自宅にいる友人と）集合して何時間もしてしまいます。運動不足は現代の子たちの深刻な問題だと思います。将来の健康だけでなく、運動不足でゲームばかりは学力低下につながるということも分かっています。
- 地域によって差がある環境を少しでも無くして欲しい。子どもたちの動ける行動範囲は大人たちよりも広くない。
- 図書館だけでなく岡崎のよりなんのように子どもが無料で学習するためのスペース・施設を各学区に作ってほしい。
- 放課後トワイライトスクールのようなものをもっと充実させてほしい。（子ども達の放課後の居場所づくりのため）
- 放課後の児童クラブですが、申込をしても毎年通るか不安で通知が来るまで待っています。書類が通る目安を教えてほしい。
- 放課後の児童の余暇時間の有効活用として、親が遅くまで働いている家庭の児童あるいは、熱がなくて暇を持て余している児童の余暇活動の手助けがしたい。
- ほっと館までの設備とまでは行かなくても良いので、各学区に同じような施設があると良い。子どもたちが安心・安全に過ごせる場所が欲しい。岩堀区の児童館には何もない？？遠くまで自転車で子どもだけで行ったりするので心配。
- 利用したいサービスが気軽に利用できるようにしてほしい。福祉、放課後クラブ等

27.障がい者福祉の充実

- 健常者だけでなく障がい者（や高齢者）の意見を良く聴き、誰もが暮らしやすい町となるようにまちづくりをしてください。

- 子どもが発達が遅く、発達支援センターに行くのに不便なので、幸田町内で言語など発達が遅い子の行ける場所を作してほしい。
- 障がい、福祉にやさしい町づくり
- チョイソコでピアゴに行きたい。障がい者や高齢者が安心に入れる施設が欲しい。
- 福祉の充実（障がい者の就業場所を増やす）

28.高齢者福祉の充実

- 今は自分が車に乗れるので、その他の移動手段について必要性を感じないが、車に乗れなくなった時、生活に不安を感じます。新しい移動方法を構築してくださる取組に期待しています。
- 車に乗れなくなった高齢者に買い物サービスなどあれば良い。
- 車に乗れなくなった高齢者のために交通手段を考えてほしい。
- 元気な老人が増えますように、地域の活動が活発になるといいですね。講演や講座、中央公民館だけではなく住人が歩いて行ける地区公民館で開催してほしい。「お達者体操」も地区のコミュニティで開催できたらよいな。
- 健康なうちはご老人のお世話ボランティアをし、自分が介護を受けるようになったら無料で世話をしてもらえるような制度があれば良いと思います。
- 現在、妻の介護中のため、他人との付き合い方に苦しみます。幸田町は他に比べて住みやすい所だと思います。
- 現在住み慣れたところに近い地区に、少額の年金で暮らせる住宅があれば安心かと思う。福祉、医療に関しては内科、歯科は歩いていける所にあるが眼科、皮膚科、外科等は JR 駅から少し離れたところにあるため、収入がある時はタクシー利用もできるが、タクシー料金が高額のため毎回利用できるか不安。高齢者が安心して生活できる環境を作って欲しい。
- 幸田高校に通っていたので、30 年前から幸田を知っている。人口も増え、新駅相見の開業、商業施設カメリアガーデン等々、素晴らしく発展してきていると思います。いまのところ健康で車の運転もできるが、高齢になり身体が不自由になった時に子どもや近所に迷惑をかけるに生活をしていけるまちづくりを期待しています。
- 高齢者が多くなっているなので、これまでの幸田を作り上げて来てくれた方々が今後も住みよい町になってほしい。そして自分も安心して歳をとっていききたい。
- 高齢者が住みやすい町づくりをしてほしい。
- 高齢者が増えていき、とても難しいと思うが高齢者とその家族が暮らしやすい町であって欲しい。
- 高齢者が増えるので、若い人がボランティアなどを多くできる機会を作してほしい
- 高齢者タクシーのチケットを受け取れる年齢を下げてほしい。どうしたら受けとることができるか？(70～74 歳)
- 高齢者に税金増加がないように年金で暮らせる幸田町であってほしい。今、年金生活ですが毎回減額で働きたくても妻は身体が弱く、介護している。コロナも心配だが介護がだんだん辛く、コロナで早く死んでも良いかなと思ったりする。二人家族なので面倒を見てくれる人はいないし、生きる事の辛さをだんだん感じる今日このごろです。コロナで早く楽になりたいと考えることもある。
- 高齢者の運転免許の自主返納に対し、タクシーチケット配布など優遇や特典があるのかどうかを知りたい。またあるのであれば、周知できるよう広報に努めてほしい。車での移動ができなくなるこ

とによる生活不便を軽減するためえこたんバスの増便や休日の運営などを考えてほしい。さらに地域を細かく網羅するようなルート設定をお願いしたい。

- 困っている人、高齢者にやさしいまちづくりをお願いします。
- コロナ禍で対策は必要だが、第2の人生を送る世代の人が楽しめる施設が今後もっと増えると良いと思う。
- 他市に比べ住民税が高いと聞いたが本当だろうか？高齢者には住みにくい町だと感じる。コロナでも何の恩恵も受けていない。福祉の充実も遅れている。所詮田舎なのだ。いまだにお惣仏とかいうものを行っている地域があると聞いたが、ばかばかしいと思う。
- チョイソコが利用しやすいと免許返納を考えている方もいるので、困っている人と手伝いができる人をマッチングするマッチングアプリを考えてほしい。
- チョイソコでピアゴに行きたい。障がい者や高齢者が安心に入れる施設が欲しい。
- 町営の介護老人福祉施設を増やしてほしい。
- とんりの蒲郡市に比べると高齢者世帯への給付事業が充実していない。
- 深溝に住んでいる。もう車はやめるがどうしたら便利に買い物等に行けますか。三ヶ根クリニックも歩いては遠いし、それよりもそこまで歩けない。
- 福祉の充実（高齢者の買い物の便等生活不安を除く）
- 藤田タクシー、チョイソコは相見駅だけなのですか？幸田駅、三ヶ根駅はないのですか？もしないのなら幸田町まちづくりであるのなら必要なのでは？
- まだ地域の交流もほとんどないため、提案などはない。（町内会には自分から入っていない）年齢を重ねて過ごしやすいく暮らしが出来たら良いと思う。
- 老後の交通事情が心配（免許返納後）
- 私は他県から50年前に移ってきたがここで生活するために車の免許を取り、地域で仕事をするようになり、すっかり町に溶け込み、本当に充実した人生でしたが、高齢になり車に乗れなくなると親戚もなく子どもも近くにいない老人世帯になるとここは本当に生活できなくなる。町に移転するか老人ホームに入るのかと思うと気が滅入る。

29.学校教育の充実

- 学校内では解決しないような問題が起きた時、相談できる場所はどこなのか、はっきり分かったら良いと思う。小さい町なので教育委員会ではなあなあになってしまう。公平な目で見て解決を図ってくれるところはどこでしょうか？安心して子どもを預けられる環境づくりを望む。
- 学校はパソコン、タブレットを購入しただけで何に使った？幸田の教員の働きは他と比べてどうか？と思う。
- 教育現場の先生方の意識を変えてほしい。これまでの経験からではなく、今後20年後にどんな人材が必要なのかを考えてほしい。特にデジタルへの対応。紙での配布はナンセンス。女性が家で子どもの面倒を見るのが当然だと思わないで欲しい。
- 教育相談室をもっと広くして子どもも室内で遊べるような施設にしてもらいたい。わが子が今不登校ですが教育相談室は暗く、開けていないため、子どもが行きたがりませんでした。先生方はとても良い方なのでもっといい。今後不登校児は増えると思います。もっと開けた明るく広い児童館のような所になることを願います。次のステップで学校にもそのような所ができれば（保健室や特

別学級ではなく) 教室にも入れない子もそこなら行けるという居場所を作っていただけると嬉しく思います。

- 教育をさらに充実させ、20 年、30 年の長い視点で平和で民主的な国や町を創っていく人を育てていきたい。
- 教員への手当充実、負担軽減をしてほしい。教師が魅力的な仕事だと思われなければ教師の数も質も落ち、結果として子どもたちの育成にも大きく左右してくると思う。
- 子ども達の食育指導で食事の大切さを伝えていける教育に力を入れてほしい。
- これまで以上に「教育」に対して資金を回していただくことを切に願います。
- コロナ休校があり、小中学生にタブレットが支給されたのは良かったがオンライン学習ができるほどには全く程遠い感じなのが残念。とりあえず物さえ与えておけば良しではなく、せっかく良いモノを支給したのがからそれを最大限活用できる仕組みづくりをしてほしい、今後、さらにコロナ感染拡大になった時に子どもたちから学ぶ場をなくさないためにも学校が先生ばかりに責任を負わせるのではなく、町としてもしっかり支援してほしい。
- コロナで規制はもちろん大切な事ですが、子どもの行事、小中学校の活動においては、中止ではなく実施の方向でコロナ対策を考えてほしい。
- 質問項目で何度か記入しましたが、小学校の部活動導入に早急に取り組んでいただきたい。他市との運動能力の差や部活動で得ることは多いと思います。
- 小学校の家庭教育学級活動について、来年度から無くなるそうだが、無くすのではなく活動内容を縮小して行うことはできないのでしょうか。活動に参加してきた私にとって、あの活動は有意義であったと感じています。
- 小中学校の生徒増加に対し計画的に対応をお願いしたい。
- 発達障害の子どもや不登校の子どもへの支援や教育、それに携わる先生たちへの指導をもっとしてほしい。
- マラソン大会は学校から強制で体調が悪かったり、一番寒くてインフルエンザが流行る時期に雨でも行うのはやめてほしい。
- 我が家の子ども達もう大きくなりましたが、この町で無事に育ったことに感謝しています。何事もなく・・・ではありませんでしたが、学校や支援センター、相談室の先生方が助け、支えてくださり心強かったです。これからも子どもと向き合ってください余裕が先生方にちゃんとあれますように。教育機関に携わる方だけでなく町としてバックアップする気持ちで続けていただければと思います。

30.健やかな青少年の育成

- 求人情報に児童クラブスタッフが乗っていてびっくりした。教員、保育士の良い人材を集めるためにも待遇の改善を。
- 幸田町は豊かな財政のわりに補助金等の支援がない。特にコロナ禍、高校一年生までは図書カード配布があったが、高2～大学生に対してはなさすぎる。(安城市は大学生に5万円の支給) もう少し広範囲の支援をしてほしい。
- コロナ禍であっても成人式は行ってほしい。(中学校単位での開催など)

- コロナ禍で学生応援セットを送っていただいたが大学の友達に自慢したところ、大変好評でコロナ禍だけでなく、定期的にそういうものがあると嬉しい。
- コロナ対策で子どもたちのいろんな思い出を奪わないで下さい。よろしくお願いします。
- 情報収集力と活用能力を身に着けた子どもたちの育成を望みます。
- 成人式を通常のように行えるようになった時には行う曜日を日曜日にしてあげてほしい。次の日が仕事や学校があるのと休みなのかでは二次会・三次会での過ごし方が変わると思います。人生で一度だけの日なので次の日を気にせず僕たちとは違い楽しんでもらいたいので、できれば変更してあげてほしい。
- 町財政に余裕があれば未来を担う学生に応援金というか助成金というか町からの「進学祝い金」を設けて、学びたい気持ちを応援できたら町として素敵ではありませんか。条件として片親家庭や所得制限を設定して本当に必要な人へ。
- 年寄りにはお金を使っているが、子ども達にも使ってほしい。

31.生涯学習の推進

- 英語の勉強を基本からやり英検 1 級が取れる教室を検討してほしい。幸田町の市民は幸せを感じ、人生に満足できる心技体をきわめるような町づくり一生青春、一生勉強して世に貢献したい。
- 不動ヶ滝キャンプ場の整備や他に新設できないか。
- 私は受験生シーズンは頻繁に図書館に通っていたのだが、勉強するため快適でとても感謝している。しかし閉館時間が 7 時と少し早いのではないか。この状況なので落ち着いたら、考えてほしい。

32.スポーツの振興

- 弓道場を一般の人が使えるようにしてほしい。
- 幸田町総合体育館を作してほしい
- 子ども会ソフトボールやドッジボールの活動ができる場所や大会が出来るような広い場所を作って、町としてバックアップしてほしい。スポーツ公園のような場所もたくさん欲しい。
- 総合体育館のような、大きな施設を作ってもらえると良い。
- バスケットゴールを設置してほしい（すぐなくなるのが残念）
- 文化としては町民会館がありますが、体育（スポーツ）としては、学校施設しかない。幸田町体育館および武道館が欲しいと思う。幸田町は素晴らしい人材が多く出るので環境整備したらさらにオリンピック選手へ
- 若い人が増えて来たので（相見地区など）スポーツイベントなどをすると良い。若者が町の行事に参加したい。

33.歴史・伝統文化の継承

- こうた凧揚げ祭の強制参加はやめてもらいたい。
- 幸田町の歴史を広く知ってもらう機会として町民図書館のギャラリーに町内文化遺産の常設展示スペースを設置して欲しい。私は町外出身ですが私の子どもを始め、幸田町で生まれ育って将来もこの町に住み続けたいと考えている人はとても多いように感じます。それはとても素晴らしいことだと思う。私の出身地ではあまりそういう考えはなかったように感じる。今後ますます魅力あふれる町になっていくことを望んでいます。

- たこあげまつりを止めて「試しあげ」とあったようだが、コロナ禍で増加している中、どうしても開催することではないと思う。古い伝統も大事だからこそ、今回は中止すべきではないかと思う。
- 文化財担当の職員が手薄。これでは未来に文化財がつかないのでは。こうした職務は50年後、100年後を見据えたもののはずなのに、町長はじめ役場の方々はそうしたことを理解していないのではないか。

34.文化の振興

- 音響的に優れている幸田町民会館で講演会だけでなく、「公演」を行ってほしい。少し前までは2年に1回ペースで宝塚歌劇団が公演しに来てくださった記録がある。それを復活させてほしい。
(宝塚に限らず演劇、ミュージカル、交響楽団など)
- 町民会館の活用をして、生活の潤いになるようなイベント、コンサートなど計画してほしい。
- 筆柿染の体験教室があれば子供も参加できる。柿の季語を入れた俳句大会の開催。参加者はちびっこから大人まで、講師は山本比呂也先生（大草西）を推薦します。
- 立派な町民会館があるのに、コンサートがぱっとしない。若者向きのアーティストは呼べないのか。

36.地域活動の推進

- 岩堀地区の河川敷の草刈（不参加の場合、罰金あり）を受益者負担にしてほしい。共働き家庭が増えているので時代錯誤だと感じる。
- 河川作業が年に3回あり、皆高齢になったため、幸田町で河川作業をやってもらいたい。また、近くの高齢者は村役が多いから最後は町外に転出すると言っている人が多い。
- 地域行事で「草焼き」があるが野焼きは違法では？町として止めさせてほしい。今まで住んだ自治体に比べ、地域行事が多い。ある程度は仕方がないが、あまりにも負担が大きい。
- 地域によって河川が長い範囲あり、地域住民のボランティア活動の負担を軽減してほしい（草刈作業）
- 地区行事の清掃や草取りは業者に頼むか、役場でやっていただきたい。
- 定期的に草刈やボランティアへの各戸の協力の推進活動の強化、現在有る活動の確実な実施、推進の強化、地域活動への全員参加の推進。
- 他の県に比べて奉仕活動が多すぎる。コロナで何のイベントもない中、掃除やら草焼き・ゴミ拾いはあるので悲しくなった。
- ボランティア活動をあまり押し付けないでほしい。
- 毎月ある奉仕活動（川役、道役、草刈、神社の掃除、役員の仕事）が負担に感じる。これでは若い人たちは出て行ってしまうと思う。
- 女性の会など学区に寄って扱いが違う。公平でないならやめるべき、老害に他ならない。
- 真夏の河川愛護の草刈は別の方法で考えてもらいたい。高齢者が多くなる中、草刈は負担が大きい。
- 草焼き行事は必要ないと感じる
- 野焼きはダメだと言われていますが地域柄なのか時々見かける。また野焼きはダメなのに、毎年1～2月に草焼きをしているがこれはいいのでしょうか？やめれば良いと思う。

- 幸田町は自然が多くゆったりとしていて子どもたちには良い環境だと思っている。一番多感な時期を幸田町のこの環境がよりよくしてくれたと思っている。一方で昔から居住する人の「昔からこうだから良いだろう」という行動が子どもたちを苦しめている。②煙害：畑等で草を燃やす行為は喘息のある子どもにとって非常に辛いものである。人口が増加し従来とは違う幸田町になろうとしている。高齢の方々へのフォローをどうか充実させ、このよい環境でこれからの子育て世帯が住みやすい幸田町になるよう、お願い申し上げます。
- コロナの影響もあり、町のイベント等中止が増えた。この機会に毎年続けていることを見直してほしい。女性の会や老人クラブ、敬老会などは活動している地域と活動していない地域があり、やめても良いと思う。
- 消防団の人手不足（新しい人が入らない）この状態をなんとかしてほしい。消防団の活動に全く出てこない人が何人かいる。それなのに消防団として名前が残り、お金が振り込まれている意味が分からない状態。名前を消してしまえば良いのに、それが出来ない状態。わけがわからない。これらのことが解決できないのであれば、消防団という組織はなくすべきだ。
- 一部の人口は増えて整備されているが、人口の増えないところは住みにくく、役が多く回ってきて大変であると思う。なんとかならないでしょうか。
- 田舎ながらの良い点もあるが、昔から行っていることもずっと続いていく風習があるように思う。新しいことも取り入れて本当にずっと住み続けたい町にしていってほしい。子育て、仕事、介護等皆必死です。昔と違い、女性も働いています。納めた税金を無駄のないように使ってほしい。周知されないニーズのない団体等への助成金はやめてほしい。
- 今は共働きがほとんどの時代で町内会の集まりが多いと、出られないこともあり、出られなかった人に対しての反感があるのはおかしいと思う。町内会に加入するのは任意なのに加入しないといけないう雰囲気も困る。町内会費が非常に多いと感じるし、集金方法が引き落としで任意の場合では払わない人が電話で申し出なければいけないというのは言いだしづらく、泣く泣く払わざるをえないのもおかしいと思う。任意なのにみな払っているとされると払わないといけないう空気感を出してくるのはおかしいと思う。伍々長などの役員決めの時、公平にするため、順番で役員をまわすのは理解できるが、町民による多数決（匿名）で決まるのは不公平だと思う。時代もどんどん変化するのに合わせてほしいと思う。幸田町は良い所だと思って越してきたので残念です。
- 区長など住民に負担のかかる委託業務は廃止してほしい。（現役世代に就任を依頼されても仕事や子どもの世話でいっぱいではやるはずがない。以前名古屋市に住んでいたが、これほど住民が町政や地域行事に関わることはなかった。今後の世代にはさらに理解されなくなると思う。
- 幸田町は昔から住んでいる人が多く、昔からの風習も良いものもあるが、町内の集まりで草むしり等必要なものもあるが、よくわからない選挙や食事の集まりがあり参加しないのも悪いと思って参加しているが、親の助けがある人は良いが子どもが小さく共働きの家庭は子どもだけ置いて参加したりしている。もう少しそれぞれの家庭の事情も考えてもらえると助かる。
- 幸田は住みやすいが地域の役が多く、大人は大変。子どもがいる人の方が役の当番が多い。昔から続いていて良いものと新しくした方が良いものをしてほしい。他の市町村からくると違いを感じる。

- 自然が多くて大変良い町であるが、イベントをすることがコミュニケーションを増やすのは間違いであり、参加しない人、参加したくない人がいる事を考えて、まずは地区で集まって話合の場を持つことが必要。世帯も高齢者のみの世帯が増えている地区では若返りがなく 80 歳代になっても役員が回ってきても押し付けているようにしか思えない。大変住みにくい地区なので引っ越ししてしまう。従来の役員体制は見直すことを検討してほしい。
- 自治会費の値下げと婦人会の撤廃。子どものいない世帯の婦人会はすごくつらい。
- 生活様式も変わって生きているので寄り合いなど今まで当たり前に行っていた慣習的な行事が本当に必要であるか考える必要があると思う。
- 他市町村ではスポーツ委員というものはなし、幸田町ならではの地区の係や委員など多いと感じる。全て必要なのかと疑問。必要でないものはなくして行けば良い。受ける人も負担が大きく、断ったり、無理に任されたりしていると聞いた。
- 町内の運動会自体は良い事だと思うが、競技種目は必要人数を必ず確保しなければならず、幸田町以外の人に参加をお願いしたりしているのは意味が分からない。
- とにかく地域活動の役が多く、仕事をしていると困難なことが多い。今は共働きや片親の方も多く、地域活動の行事を減らしてほしい。仕事を犠牲にしてまで町の役をやらないといけない意味が分からない。
- 野焼きや女性の会など、時代に合っていない活動をどうにかしてほしい。若い世代はかなり不満に思っている人が多数いる。
- まだ田舎風土的なことが町内行事など多い。本音はいやいや参加している人が多い。時代に合わせて廃止等も検討して欲しい。昔からのしがらみでやっていることは不要。
- 昔ながらの行事はやりたい人だけ参加すれば良い。子育て世帯には負担が多い。
- 気軽に集まってお茶、雑談などができる場所が欲しい
- 緊急事態宣言下の中で森の道整備隊（豚汁休憩含む）を行うことへの疑問があった。整備は必要だと思うが、この状況下で行う必要があるのだろうか？とくに飲食を含む内容だったため、そう感じた。
- 消防団員は幸田町の企業に勤める人を募集する（企業の社会貢献の一環として）法人税減額もセットにする。
- 町内会の人数が増えており事務作業が増え管理が難しくなっていると思う。もう少し町内の区割りを細かくしてほしい。
- 町内会費が安くなると助かる（相見エリア）
- 平日仕事をしていることもあるが、これといって町内行事には参加しないし、どのような行事があるのか情報源も少ない。
- 子どもがいないため、ご近所付き合いが少なく幸田町に知り合いがいないので、なにかご近所付き合いを増やしてほしい（近所に友達が欲しい）。

37.多文化共生の推進

- 外国人居住が多くなり、生活習慣が違い過ぎることを分かっていない人が多いと思う。深夜に大きな声で話をしていたり、道路に大勢でたむろしたり、子どもが道路で遊んでいても、それを眺めているだけだったり、日常でありえない事を平気で行っていても何も言えない事が多い。

- とても外国人が多くなったので、幸田町ももう少し管理してほしい。スーパーでやってはいけないことをやっている。外国人に教育してほしい。治安が悪い。
- パートナースhip国カンボジアに援助する、町民に基金を募り支援、またカンボジア製品を輸入し、町内販売や支援者に支給する。

38.広域行政の推進

- 近隣市との連携強化
- 幸田市になったり、他市との広域連合など幸田町のままでも問題はない。
- このくらいの人口が暮らしやすい。町のままで。額田郡は1つしかないが、ずっと使いたい。
- 選挙区が蒲郡・豊川と同じになってなんとなく違和感がある。幸田町は市になることはあるのでしょうか。蒲郡、西尾、岡崎にこれからも頼っていくのだろうか。
- 財政が潤っているならもっと町民に還元したらどうですか？潤っている同士、蒲郡市と合併したら良いんじゃない？

39.情報の発信と管理

- 町でコロナ対策を考えてほしい（もっと呼びかけるべき）。
- 近所の飼い犬の鳴き声がひどく、困っているが相談窓口がわからない。また、歩道に路上駐車がが多い（ソニー近く）がいずれも近所付き合いがあり伝えにくい。大きなことも大切だが、ささいなことも吸い上げてくれる町政であってほしい。
- もっと町民一人一人の意見に耳を傾けてもらいたい。困っていても「できない」の一言が多く、相談しても自分が悪いと感じる時がある。対応してくれる人によって心が落ち込む。一人の町民として相談に乗ってもらえたらうれしい。
- 「広報こうた」の無線が聞こえにくい。
- 新しい交通手段はとても良いと思います。ただ、使い方がよくわかりません。もっと周知されるようなものがあると良いなと思います。
- 以前住んでいた所と比べて、紙媒体の広報がとても多い。もったいなく感じる。（全町民に配布するのに、いくら費用がかかっているか気になる）紙での受取を希望制にする。QRコードのリンク先を回覧で回す等、できるようになると他に必要な予算へ割り当てられる。
- 以前はよく人口5万人を目指していると言っているいろいろなPRしていたが、最近は全く影が見られない。見込みはなくなったのか？
- 今、コロナのことが一番不安です。患者数は新聞で毎日確認できるが、年齢やどのような状況でかかっているのかなどの情報はない。またテレビでは入院先が報道されない。幸田町では熱が出たら病院へ行く前に電話で指示を待つ、とのこと。もし感染したらどこに入院できるか、ワクチンの事やPCR検査など、コロナに感染する不安よりも感染後がどうなるのかに不安が大きい。情報によって予防の仕方も分かる。個人情報でも開示の仕方があると思う。
- 今コロナで不安である。幸田町からは何人感染者が出たか、話題になっているが「どんな状況なのか」「今現在は回復している」などもう少し情報はあっても良いと思う。類型だけではどうもわからない（もちろん個人情報いらない）

- 色々な情報をもっと早く取れるようにしてほしい。例：ホームページの中に項目別に見に行ける（コロナ、GOTO、インフルエンザ、予防接種、道路工事・・・などなど）パソコンで見られない人用に広報にて月一回配布。
- 回覧板も良いけれどももっとデジタルを活用し各家にデジタル（例：iPad）を置いて伝言板にして何かあったらヘルプボタンで一人ぐらいの人が安心して暮らせるような町にすれば人口ももっと増え、若い人が来ると思う。
- 紙に書いて郵送ではなく、デジタルアンケート回答にしてほしい。ホームページが分かりにくい。
- 幸田駅前の整備等、現在取り組んでいる内容の進捗状況を分かりやすく知りたい。
- こうしたタウンメールをもう少し充実させてほしい。子育て中でなかなか広報こうたや回覧板をゆっくり見る時間がない。また町内放送は意味がないと思う。何を言ってるのか分からない（聞こえづらい）。休みの日に朝早くからの放送は少し迷惑だと思う。放送するなら聞こえるよう、意味のある放送を考えてほしい。
- 幸田中央公園には何ができるのですか？広報などでお知らせはないのですか？
- 幸田町のHPはある程度きれいに作られていると感じますが、真に町民が欲している情報とは別のものが表示されているようにも感じます。幸田町のHPの「重要なお知らせ」を開くと「町長メッセージ、幸田町新型コロナウイルス～本部」。皆が気にするのは疑わしい時、どこに電話をしたら良いのか？幸田町や近隣市町の感染情勢だと思うのですが。
- 幸田町のPRは不足しているように思う。取材依頼が来れば受けるスタンスは良い。
- 幸田町のコロナ対策について、岡田病院を中心に発生していた時も町ホームページに全く説明がなかった。もう少し詳しく広報してもよいのではないかな。岡田病院の性格上気を使ったのかと思ったが、法律上患者は町住民であるとしたら、この扱いでは納得できない。HPを見たりできない人は何も分からないのではないかな。
- 幸田町のコロナ対策を透明化して不安のないように説明してほしい。
- 幸田町のホームページが見づらい。他の市町村を参考にリニューアルしてみてもどうでしょうか、
- 幸田町は昔からみれば本当に良くなったと思うが、さらに発展するためのビジョンが見えない。あるなら示してほしい。
- 幸田町民の皆様が安心・安全、住みやすい場所になるよう、これからも意見を聞いて行ってほしい
- 幸田はそれなりに良い町だと思いますが、それなりでは今後生きていけないのではないかな。ふるさと納税でairウィーブが好調でもそれがいつまで続くか分かりません。僕は幸田町から出たいと感じています。やはり町内の特色の弱さがおもしろくないです。町のインスタグラムを見ましたが、あまりきれいな写真が少ないと感じます。もっと町民や来町者のつぶやき、素材を有効活用しては？頑張ってください。フォローさせていただきました。
- 広報、議会だより、回覧板を電子化すれば印刷や配布の労力といったコスト削減が可能なもので、組費などを減額してほしい。内容には満足しているが読んだら資源ごみになるので環境保全を考えてペーパーレス化を推進してほしい。
- 広報こうたのアナウンス活動、放送をさらに充実してほしい。

- 今年はコロナでいろいろなものが中止になった。町民としてももう少しいろいろな動きが分かるようにしてほしい。広報もそうだが、町としての考えや動きが見えない。なんでもパソコンなど処理したり、見るように、とあるが高齢者にはできない人もいるのだ。
- このアンケートも含め紙面での配布が多すぎる。時間の無駄であることを理解してほしい。企業ではまずこんな紙での情報配布・収集はしない。町民へのデジタル化移行を検討いただきたい。
- この用紙をもう少し小さくしてほしい。ポストへ入れる所を見ている大きさが同じため入れにくい。出すのも苦勞する。他にポストに入っていないければ良いがくだらぬチラシ等が入っていると出しにくい。
- コロナ対策はどのようにされているか。
- 最近定年退職し、やっと自宅周辺をゆっくり歩く時間ができ、いろいろ気づき考えることが出てきた。これからは町内をゆっくり回り、気づいたことを町政に役立ててもらいます。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策が不十分。例：他市町村は広報無線等で注意喚起を行っているが幸田町は少ない。こうしたタウンメールだけでは一部の人のみの広報である。
- 新型コロナウイルスに対する補償や対策が全く私たちに見えてこない。もっとわかりやすく情報を出してほしい。
- 新型コロナが流行しているが幸田町のどこで流行っているのかが分からない。学区を公表することで身近に感じ気を付けるようになるのではないかと思います。
- 人口が増えているので、その分広く現状を聴いたりしてもっといろいろと行ってほしいと思う。おおむね満足です。これからもよろしくお願いします。
- 申請書やアンケートのオンライン化を進めるべき
- スーパーなど住民が利用する場所に意見や要望を投函する BOX があれば多くの人の声を聴くことができると思う。そしてそのスーパーの掲示板に掲載されれば幸田町としての取組が理解されるのではないかな。
- 町政に関心を持てるような働きかけを積極的にしてほしい。住民が町政に何が大事かあまり分かっていないように思う。毎日が「なるようになる」的な気持ちの人が多いいのではないかな。
- 町政モニターなども参加したことがあるが、結局そのような会議をやったという事実があるだけで、何も変わらなかった。もっといつまでにどのようなことを話し合い、どのような事が決まったから決行する、というしっかりとした進め方をしてほしい。そうでなければこのアンケートも無駄だと思う。
- 町内の放送も流れていると思うが、場所によっては全く聞こえない。家の周りは全くです。うるさいと思う人もいるのでどちらが良いかわかりませんが……。幸田町は大好きな住みやすい町なので少しでも改善されればと思う。
- 町内放送「広報こうた」が聞き取りにくい。” 広報こうたです ” 以上、広報こうたでした ” しかわからず、肝心な中身が分からないことが多い。
- 統合が多く進むなか、幸田町がこれからどうなるのか興味はある。50 年の間に変わったこと、変わらないことがあるが、急速な近代化が全く良いかとは疑問に思うことがあり、ゆっくり進んでいる感のある幸田町が良いなと思っている所がある。ただ人が多くなれば多様化することも多く、どれ

だけ多くの意見を聞けるかが重要かと思う。なるべく幸田町内で生活運営できるような幸田町でお金を使う環境整備ができると良いと思う。

- トータル的には色々配慮され前向きだと思うが、町内のアピールが不足気味と感じる。
- 乗合タクシーやチョイソコのサービスがあることを全く知らなかった。利用可能なサービスの情報提供を強化してほしい。より安心して住みやすい町となると願う。
- 引っ越してきて、知り合いもいない中だったので（全く知らない土地なのもあり）幸田町のサービスがいまだによくわからないまま、2年が経った。ゴミの捨て方（資源回収等）は特に困っている。幸田町の欲しい情報がどこに、何が書かれているのかまだわかりません。ホームページも見るが文字だけでよくわからない。気楽に幸田町の制度やサービス、情報を聴けるような所やネットサービス等があるとうれしい。
- ふるさと納税による収入が何に反映されているのか、もっとわかるようにしてほしい。
- ホームページが変わってとても見にくい、調べたいことが見つけれられない。わかりやすくしてほしい。
- ホームページが使いにくい。「ホーム」にいろいろなメニューを表示してうれると分かりやすい。
- 他に向けた幸田町の認知度 up、youtuber の誘致など。
- マスコミ報道が少なすぎる
- まだ転入して間もなく地域の事がわからない部分も多いですが、これから幸田のことをもっと知ることができたら嬉しいです。
- もっと全国に幸田町の良さを PR してほしい。→SNS（LINE や Twitter、インスタグラムなど）を駆使してほしい。
- もっと外に向けてアピールして町が有名になれば、自ずと人も増え、心も身体も財政も豊かになると思う。
- 住民に確実に伝わる情報発信を期待する。

40.効率的で健全な行財政

- 国だけでなく、このコロナ禍でもう少し助けてくれる対策、政策があっても良いと思う。
- 幸田町出身で地元で商売をしている方へのコロナ不振の手当を充実してあげてください。
- この1年の間、地域内の活動が全てなくなったが町の指導で活動の許される範囲を示してほしい。なんでも「中止」なんて情けない策だと思う。
- コロナウイルスに対する意識が幸田町は甘い気がする。岡崎、豊橋等に比べ発症件数は少ないが、この気のゆるみややり方では、心配でしかない。もっとやることを明確にして、こういう時ほど、住民にもっと良い補償を考えてほしい。
- コロナ禍でプレミアム商品券をもらえた時、対応がとても速くうれしかった。住んで5年が経つが幸田町が好きです。
- コロナ対策としてワクチンを早く、より多くの人を受けられると良いと思う。
- コロナ対策において少し判断が遅いと感じる事がある。就学の子どもの感染の場合、せめて学校名だけでも公表すべきではないか。みんな敏感になっているので年齢だけでは必要以上に憶測が広がってしまっている。感染した子どもに余計なストレスがかかってしまうのではないか。学校や地域、子

ども会等、やりすぎと言われるくらいの制限を設けても良いような気がします。他地域からよく、幸田はゆるいねと言われることが多い。

- コロナで収入が減少しているので住民税等を考慮してほしい。
- 新型コロナウイルスにより収入が減っている家庭は多くあります。我が家もその家庭の一つです。今は子育てが一段落し働くことができますが、未就園児を持つ家庭は預け先がなく困窮している人もいます。コロナが落ち着き、町民の収入が落ち着くまでの一時的、短期的でも良いので、未就園児の預け先の確保に早急に対応してほしい。その際の条件に「祖父母が県外等遠方」を入れてほしい。
- 新型コロナウイルスの予防接種を希望者が受けられるよう、町でしっかり準備を進めてほしいと思います。町の事業として宅配ボックス設置費補助制度があることを知りました。そのような制度よりもコロナの影響で職を失った人や収入が減少して困っている人への支援に税金を使った方が良いと思います。
- 新型コロナに対する意識が少ないように思う。日増しに感染者が増えている要因は何か不安である。もちろん町でも対策はしていると思うが、町民一人ひとりにもう少し厳しい規則を強制してもよいのではないか。
- 介護関係の手続きで役場、包括センターの相談窓口を平日以外（時間外・休日）にも設置していただきたい。現在は平日のみで大変不便に感じています。
- 日曜開庁（土日休みのため、月に一回くらい開庁してもらえると助かる）
- 23 号の利便化（名古屋、豊橋から）が進み、大都市からの転入が多くなり、人口増が見込める貴重な町である。自然や産業的なバランスも良いが、行政のアナログさや旧態依然とした思想が発展を妨げているように感じてならない。豊かな自然や温かい人情といった地方の良さはそのままに通勤に 1 時間半かけても幸田町に家を建てようか迷っている。若い知人もいるが、悪い意味での田舎らしさを心配している。
- アンケートの取りまとめご苦労様です。〇〇が欲しい等の意見は本当に必要か？ 10 年 20 年先を見据えた検討、吟味をお願いします。現在居住学区の深溝小学校について増築の話を聞いているが、そのために犠牲を払って増築することは、本当に「是」なのか疑問です。企業であれば限られたリソースを有効活用することが求められており、費用対効果を考えているのは町政も同じと思うのですが、いかがなのでしょう。
- 今の幸田町は住みよい町だと思う。これを維持してほしい。そのためにこのアンケートを分析して活かしてほしい。昔岡崎に住んでいて、住みよい町だったが、住みづらい町へと変わった。
- 駅前の整備など、公共事業をスピード感を持って進めてほしい。
- 急な人口増加に対し、インフラ整備が追い付いていないような気がします。人口増加で良い面もあるかもしれないが、不便・不満・不安が勝たないような都市計画を立ててもらえると嬉しいです。マンモス小学校は他の学校と比べても屋外授業は同等の時間利用できているのか？今の状態で南海トラフ地震が起きた時、避難所は足りているのか？箱物をつくらず、マンモス小学校にするのではなく必要に応じて変化できる小学校→老人福祉施設などの建物として作ってくれることを願います。
- 計画から実行まで出来るだけ早く。

- 幸田駅派出所に電話をかけたくても、なぜ岡崎警察に電話してつないでもらわなくてはいけないのか、大変疑問です。
- 幸田郵便局に電話したいが、蒲郡郵便局を経由して対応となるのは不便である。何かからくりがあるのか、訳があるのか教えていただきたいと思う。皆さんの願いだと思う。
- 合理化を進め、機能を無くすのではなく、効率的に変更し必要なところへお金を使用できるように業務改善を進めてほしい。
- コロナ禍の中、収入も減り少なからず生活に影響もある。また日本各地で災害による被害も目の当たりにし不安は増している。大変難しい局面でありこういった状況に応じた町民が満足できる町運営をしていただけることを期待している。
- 人口増加に対し、職員数が増えていないようだが大丈夫か不安。特にコロナ禍で就職難だと思うので町職員数を増やしてはどうか。
- 税金の無駄づかいをするな！
- 税金や給付金等の見直しで暮らしやすい町にしていきたい。
- 税金や水道代をキャッシュレスでも支払えるようにしてほしい。（クレジットカード、キャリア決済、スマホ決済サービス）
- 税金があるのなら町民へ還元すべき。ようやくゴミ袋が安くなり少し安心した。
- 全国的にも財政に余裕のある町だと言われているが、ずっと住んでいる町民にはその恩恵はほとんど感じられない。もっと目に見える形で町民に還元があれば良い。町独自のコロナ給付金を出してほしい。出せるだけの財源はあるはず。
- 粗大ごみを出しに行くと、そこに居る人たちの態度がなぜあんなに威圧的なのか疑問に思う。役場の人や関係する人も同じで何をそんなに威張っているのかわからない。教えて欲しい事があって役場に行った時も自分では分からなくなると担当じゃないから分からないと言うだけで、分かる人を呼ぶことも出来ない人が対応をしている。こんな人に税金を払っていると思うと残念で嫌な気持ちになる。こんな調査をして何がしたいのか、している事だけで町民の意見を聞いていると言いたいだけなのか。無駄な仕事を作って税金を使うことだけ考えてなければ良いと思う。
- 地方交付金を受け取っていないところが良いと思っている。（漠然としています）
- 町税の使い方に不満がある。何に金を使っているのか！役場職員の数が多すぎる。
- 町民税に対して年間収入額が低い。130,000 円以上ぐらいにしてほしい。
- 農業は年関係なしでやりたい方を大切にしてほしい。現状役場の 2 階農業関係もやりたくなさそう。江南や安城のように話を聴く態度を良くしてください。
- 早く市になってほしい
- 町を取り巻く環境が大きく変化していくと思う。遅れない対応をお願いします。
- ムダの削減活動に努めてほしい。
- 役場職員採用の透明化（縁故採用の廃止）
- 役場での対応を考えてほしい。コロナ禍でも通常対応している。少しは考えて。
- 役場に案内の人がいるのが良い。
- 役場の機能が土曜日に半日でもあくと、助かります。共働きも多いと思いますのでなかなか休みをとれず行けないので土曜日等にできると助かります。

- 役場の人で縁故で職員で入っている人がいるため、公平を持って選んでほしい。例えば町会議員さんの親戚の子どもが職員で入っている。
- 有効で説明責任ある、透明性の高い公共機関、町行政を発展させる。
- 幸田町住民意識調査について、住民の意見を吸い上げたいという趣旨と理解しますが、一方で専門家・専門の部署としての判断を本当にされているのか疑問を抱く場合があります。
- 事例1：市街化区域内の道路が狭い部分がある一方で、周辺に住宅が増えたことから『防犯上』『防災上』の利便性を考えて、町道の拡幅等の提案を土木課に行なったところ「地域の声として上がらないと対処できない」という回答でした。地域の声というのは「区を通せ」ということでした。当方は市街化区域内の農地所有者であり、当方の農地の一部を道路に融通する提案をしたものでしたが、専門家の判断で行政が動くことはできないという説明でした。拡幅を望まない声があるのは知っていますが、救急車や消防車が通れない町道で本当によいのか。
- 事例2：相見駅周辺の開発に関して、地域の説明会があり、当方は地学的な観点から問題を指摘しました。相見駅近辺は扇状地末端（つまり地下水が湧く場所）であり、しかも、旧菱池の辺縁に当たるため、地盤が軟弱です。市街化区域に指定したことで、将来に禍根を残しました。大地震の際には液状化で家が傾くことでしょう。このような場所が市街化できるのであれば、幸田駅西の田んぼは何ら問題なく市街化区域にできるはずです。
- 村の合併の際の約束事であった駅設置が、100年を経て実現化したということで本当に良かったのか疑問です。
- 事例3：急傾斜工事が、たった3軒のために実施された事案では、国の通知を無視した政策が行なわれました。愛知県に確認すると「5棟以上」の被害が想定されるから行なわれたとのこと。これは、一部の住民の利益のために町が動いたということではないのですか。
- 国政を見れば、縁故資本主義がはびこっています。地方行政はその縮小版で、幸田町においても、同じ傾向があると言えるでしょう。数多くの意見があるので、私の意見はほんの一部の意見に過ぎません。私の意見が何でも通ると思っているのでもありません。しかしながら、地域に生きて、町政による仕事は何十年も経て、世代を超えて後世代に不利益として降りかかる事例を経験すると、町政というのは油断ならないものだと思えてなりません。
- 道路を広げるため、家を立ち退いて新しい大きな家を建てている。私たちが働いて納めた税金は教育・福祉など使い道をよく考えて使ってほしい。生涯学習ガイドブック、広報幸田、ハピルなど紙質・写真など経費を削減してほしい。

41.公共施設の利用について

- 公共施設の充実
- ハピネスヒルの建物の塗装が剥げてきており、町の建物としてみっともなく感じる。
- 幸田町にもテニスコートはあるが数が少なく有料で、利用申し込みもインターネットで出来ず不便なため、一度も利用したことがない。いつも隣の西尾や岡崎のコートを利用している。西尾も岡崎もインターネット（あいち共同利用型施設予約システム）で利用申し込みができ、しかも無料で使えるコートが多い。コートと言わないまでも壁打ちの施設も幸田町にはなく、とても残念です。（あるのかもしれないが、情報がなくてわからない）テニス愛好家にとっては壁打ち施設はとても需要が高く町に人を呼び寄せるという意味において、意外にこういう施設も有効ではないかと考える。

- 体育館が少ないのもっと増やしてほしい。バレー、バスケなどが全然できない。
- 中央公民館で集まりをする時、飲食禁止でさびしいと感じる。ちょっとつまめるお菓子などをみんなで食べながら集まれる場所があるとうれしい。（もちろん最後に片づけをしっかりするのは重要）
- どこかに所属していないと体育館を使える機会がなさすぎる。
- 以前、子育て関係のグループで体育館の使用を断られたことがあったので、幅広く開放していただきたいと思います。
- スポーツ施設の予約や図書館の本の貸し出し、返却など全てアナログ対応で、今の時代に沿った形式（インターネット予約や自動の貸し出しシステムなど）の対応にかえていってより多くの人が利用しやすくしてほしい。作業が効率化できればみんながハッピーになれる。
- 町民は幸田町のハピネスヒルのプール利用・ジム利用料金は町民は安くしてほしい。
- 町民プール等町の施設使用に対して町民にクーポン、割引券等あっても良いと思う。
- プール再開した時、幸田町以外の住民はしばらく密を避けるため遠慮してもらうこと（他市町もやっている）
- 相見駅周辺に公民館ができると聞いて、この地（相見）に転居してきた。現在はわしだ公民館を利用しているが遠い。マンション居住ですが「こうた」の公報も手に入らない。いろいろな約束事があるのだろうが打開策はないのだろうか。公民館建設を強く希望します。人とのつながりもでき、広く和のある町でありますようお願い。よろしくご検討ください。
- 市場区深溝の人口が増えたが公民館が狭く、災害時、会合の時に人が入りきれない。大きな公民館を作してほしい。
- 町の火葬場が欲しい。

42.幸田町の将来像

- ①から⑩の項目については全て重要なことです。しかし人口4万人あまり、限られた職員・予算で全てに◎を求めることが必要なのか？○や△があっても良いのではないかと思います。幸田町の求める町の姿は？特徴は？健康の町宣言していますが、私の知識では求める町の姿は想像できませんが。私は誕生から死亡まで安心して安全に暮らすことができる町に住みたい。
- ある意味田舎であることも、長所であると思うのでそれを活かしたまちづくりもありかと思う。
- 安心安全なまちづくりを引き続きお願いします。
- いつもありがとうございます。物や人を大切にできる町だとうれしい。
- 活気あふれる幸田町づくりを目指してほしい。若者から老人まで幸田町に住んで良かったと思うまちづくりを切に期待する。
- 観光、レジャーで人を増やすのではなく、住むのに魅力的な町であってほしい。
- 子育て世代や高齢者にとって住みやすい町づくり
- これからはリモート社会に。「住みやすい町」に人は必ず来ます。数十年後を想像して人が住みたいまち、No1になってください。幸田町はその可能性が絶対にあります。町役場で働く人々にその未来がかかっています。
- これまで魅力あるまちづくりのため、このアンケートにある施策（安全、安心、環境、産業振興、健康福祉、教育・文化、協働参画）に取り組んでおられるかと思いますが、住んで幸せな街と思え

るよう、「機会がある」「食文化が豊か」「町を感じる」などセンシユアス度を向上させ、よりよいまちづくりへこれからも取り組んでいただきたいと思います。

- コロナ禍でいろいろ大変ですが幸田町民のみんながより住みよい町になるようにみんなでいろいろな意見を出したりしながらより良い町になるようにみんなで取り組む必要があると思います。
- 産業、経済、文化とバランスの取れた田園都市を目指してほしい
- 市街化が進み、若い町という認識している。今後町民年齢が上昇した時のための備えが重要課題ではないか。長い目で見れば常に若い人が町内に住み続けられるか、回り続けられることが町政を円滑かつ活気あふれる町にし続けるものであると考える。幸田町の大きな魅力のひとつの自然はある程度残し、人を増やし、その後は人口が増えなくても年齢が上昇しないような姿実現があるべき姿なのでは、と考える。財源とその利用のバランスを考えると、質量を考えると企業が重要になる部分が大いか。住民も幸田町を出た人も「わがふるさと」と思える町にしていきたいと思います。幸田町のためにいつもありがとうございます。これからもがんばってください。気持ちだけではなく自然景観含めて、なども思い出の場所。
- 住民を増やして町→市になるのを目指しますか？
- 人口が増えてきているので、若者たちにとっても住みよい町であり、今まで住んでいた人達にとっても良い町であるような良い変化を希望する。
- 人口を増やし人間性の豊かな人が住める町にしたい。そして市に寄付しましょう。そのための町職員の努力に期待します。
- 相見駅並みの活気にあふれたまちづくりを希望
- 町民が安心して暮らせる町にして欲しい。一人ひとりが孤独にならないようにして欲しい。
- 箱物・ハードと動き・ソフトの両方がバランスをとって安心安定した生きていくベースとなるような町を目指したい。
- 人を呼び込むまちづくりでなく、人が定住・移住したいと思うまちづくりを。他市町村と同じような市街化をしても特徴がなくなる（ショッピングモール等）
- みんながこの緑豊かな自然の幸田町で住みやすいように、また一日いちにちが楽しくなるようなまちづくりをお願いします。
- 安全安心なまちづくりをお願いします。若い世帯が増えるような魅力的な町に。例えば商業施設、子育てしやすい事。
- 田舎をアピールして、住みやすさを重視して欲しい。
- 合併などせず、幸田町のまま、町民第一でまちづくりをしてほしい。
- 幸田町といえばこれ！みたいなのを作りませんか？（筆柿以外）名古屋のほうに行くと幸田町の存在を知っている人が少なくてやや寂しい。数年前の話ですが幸田町は落ちてるゴミが県か全国で一番少ないらしいのでそれを武器にしたりとか・・・。
- 全国に誇れる幸田町にしていきたい。
- 都会で仕事をしていた人が、在宅勤務や起業を考えた時都会でも田舎でもない便利な幸田町に住んでもらいたい。
- 広く見ていただいて、この素晴らしい幸田町を盛り上げていってほしい。
- 魅力あるまちづくりをお願いします。

43.現状に満足、維持を望む

- 今のまま、大人から子どもまで住みやすい町の維持をお願いします。
- これからも住みやすい町づくりをお願いします。
- これからも住みやすい町を保ってもらえるよう、お願いします。
- 今後も今の住みやすさを維持してほしい
- 住みやすく良い町で今は特に大きなものはない
- 住みよい幸田町に住めて幸せです。今のところ、幸田町が災害が少ないのでありがたい。
- 全般的に良い町だと思う。これからもよろしく願いいたします。
- 大変町がきれいになって気に入っている。
- 他市から移住してきたが、とても住みやすい町だと思うので今後も期待しています。
- 非常に住みやすい町です（町政が充実していると思います）。
- いつもありがとうございます。静かで暮らしやすい幸田町が大好きです。
- 区画整理が上手い印象があり、住民増加していると聞くので、継続して幸田町人口増加をがんばってほしい。
- 幸田町のますますの発展を心から祈念している。成瀬町長はじめみなさまの尽力に深く敬意と感謝を申し上げます。
- 幸田町もいろいろ新しい事を考えて下さって大変うれしく思う。子どもから高齢者まで4万人以上の幸田町民の一人として大変期待している。
- 人口も増え続け、住みやすい町になりつつあると感じる。
- 携わっている方にお任せ
- より良い幸田町にしてください。
- より良い町にしてください。お願いします。

44.議会運営の健全化

- 議員がみなさん、長く顔触れが変わらず、幸田を変えていく、引っ張っていく力になっているのか心もとなく感じる（一所懸命やっていたらいいとは思っている）。
- 議会だよりなどで、議員の「やっています」アピールは不要。何かをやっている、やりとげること、その行為に集中しすぎて町民が本当に求めることに目が行っていない可能性がある。見当違いな議員も数多い。選挙当選は票数だけでなく（定義ではなく）町民が求める項目を満たす人のみ当選にした方がよいと思うほど低レベルである。
- 町会議委員の給与増加（なり手がいない）
- 町会議員との話し合う機会が一年に一回程度で良い
- 町会議員は何をしているのかわからない。全く仕事をしていないのではないか。デンソー議員なる町会議員がいるようだが、幸田事業所が大幅に縮小されることが決定している。働く場所、町税収入がなくなる、何をしているのか。

45.その他

- 2年に一度のアンケートとありますが、前回もこういったアンケートに協力した。無作為抽出に疑問がわく。また、ペーパーレスの時代にこういったアンケートは時間も手間もかかるため、デジタル化してください。

- web 回答にしてください
- アンケートが無作為とあるがこのような無作為アンケートが多く来る。もっと平等にいきわたるようにしてほしい。
- アンケート項目を具体的な項目にしてほしい。項目を少なくして二年に一度調査する。新事業など必ず調査すべし。
- アンケートに書いたことをどこかで回答して頂ける形をとっていただけると、こうして書いた人たちは次回も協力したいと思う。よろしくお願いします。
- アンケート用紙を封筒に入れづらい。
- このアンケートが手書きなのが残念。町 HP にアンケートページを作り、選出者にはハガキで QR コードなどを知らせて回答させてはと思う。紙面の無駄、アンケート集計の人工の無駄を省けると思う。二千人分のアンケート集計を終えて「仕事をした！」と思われることが残念。それならば実際に町を巡回するなどの活動のほうがありがたい。
- このアンケート記入に 3 時間を要した。記入を決して無駄にしないでほしい。ノルマでアンケート実施とわかれば、時間の無駄となるので二度と意見の記入はしない。よろしくお願いします。
- このアンケートの C 項目は回答が難しい。評価して活かすことも難しいと思う。もっと回答しやすい、分かりやすい内容に変えて、ぜひアンケートを活かしてほしい。
- この意識調査やアンケート等、ネットで回答できるようになると良い。
- 今回のアンケートなどは良い取り組みだと思うので、このアンケートが生きることを願う。町民意見が反映される町政であってほしい。
- 次回の意識調査の際は、依頼の時点で引換券「憩いの農園、道の駅で使える金券 500 円」を同封した方が回答をより多く得られると思う。ネット回答なら金券など。手書きを集計する人的コスト、催促ハガキの印刷・発送料金を削減すれば少しの予算で良い町づくりの意見が得られると考える。
- 住みだして 1 年未満で意識調査が来るのは早すぎると思います。
- せっかくのアンケートなのに結果が不明なのが残念です。
- 誰が考えたのかわからないが、企画部？住民意識調査にコストがかかり過ぎだと思う。（印刷、封筒、郵送料）我々は仕事してますよ、な感じが否めない。
- 調査用紙が大きくて書きにくい。A4 サイズくらいがうれしい。
- 問 9 は設問が多すぎる
- 返信用封筒が小さい
- 無作為に 2 千人選んでアンケートを郵送する際、前回に送った人は外してほしい。
- 住みやすい町になることを願い、早くコロナが終息することを願っています。
- 地域活動も複数実施され、町の取組も知ることが出来る。大都市とは異なり行政を身近に感じて関心をもてるというちょうどよい規模だと思う。住みやすくしていくための工夫に期待している。
- 人口減少対策として移住を推進してほしい。移住にあたり、農地を持てるようにしてほしい（例：豊田市の農地取得制限の緩和）
- CO2 低減などエコ活動を期待します。
- 幸田町の発展は目覚ましいものがあるが、外れのほうは後回しになっている。それが残念で、アンケートにはほとんど変わっていないと答えた。

- 深溝地区にも少し力をいれて開発してください
- 定年後の生涯学習（健康面・趣味など）、就労環境に力を入れてほしい。
- 良い町づくりをしていただき、ありがとうございます。
- 生活に困っている人に力を
- 若者と老人の交流を多くする。
- 動物愛護に少しで良いので力を入れてほしい。他県では野良猫に避妊手術を行う時、補助金が出る所もあるそうで幸田町でそれを期待していませんが、せめて保護用オリを買っていただき、町民に貸出してくださると良いと思う。数年前、役場に問い合わせるとないということで、名古屋大学で借りたことがあります。広報こうたの中に町民の瓦版のようなコーナーがあり動物の命に関することなら掲載していただけたら、そういうことも考えて下さるといいなとも思っています。家の前でネコが事故で死んだことが何回かありました。首輪をしたネコもいましたが、飼い主に知らせることもできません。今でもそのことを思い出します。もしもうちの子だったらと思うと、何かの形で知ることができれば、そんなに嬉しい事はありません。ちなみに家には外で保護したネコが8匹います。近くの畑にも手術はしたけど、これ以上中に入れてあげることが出来ないネコが3匹います。先日その1匹が事故で死んでいました。ノラ猫の保護、手術、そして譲渡。町として少しでもかわりを持つことは⑮自然環境の保全と⑳健やかな青少年の育成、につながるのではないかと思います。どうかよろしくお願いします。
- 住民、福祉サービスの充実
- 「田舎」をテーマに良いまちづくりをしてほしい。
- 「田舎だから LGBTQIA に該当する人はいない」「LGBT は都会のものだ」という発言を聞いた。考え方、感じ方は人それぞれで良いと思うが、13人に1人以上も割合で性的マイノリティーがいるという事実は都会・田舎に限らず広めていくべきだと思う。左利きの人の割合よりも多く左利きが都会に偏っているという事実もないのと同様に LGBT 該当者もそれを受け入れる人も幸田町に在ることを示して欲しい。幸田町が好きだからこそ、期待をいろいろと書いた。よろしくお願いします。
- 犬と楽しく過ごせる場所ができてほしい。
- 今まで以上に幸田町の発展のために頑張ってください。
- 今まで住んでみた結果、昔から住んでいる役場の偉い人にコネを持つ人が優遇される街なのだと率直に思う。一見、新しいことに取り組んでいるように見えるが、昔からの慣習は一朝一夕には変わらないのだろうしこの町でうまくやっていくためには自分自身がここに長く住み続けたいといけな
- 色々な取組をしてくださっているので、頑張ってもらえたらと思います。
- 管轄外かも知れないが、郵便ポストをカメラアガーデンのマックスバリュ側敷地に設置してほしい。（買い物ついでの投函できる）
- 行政は頑張っていると思う
- 幸田町内の主要な場所に EV 充電スタンドを設置してほしい。今は他の市町村にわざわざ出向いているが幸田町内の複数箇所設置してあれば生活がもっとしやすくなる。また EV 車の購入や維持のための補助金を増額してほしい。

- 子育て世代だけではなく、全ての住民に目を向けて、それぞれの世帯に合った援助・支援をしてほしい。そうすることで全ての住民が幸せに生きていけると思う。
- これからも頑張ってください。
- コロナで大変だと思いますが、がんばってください。
- コロナに負けず乗り越えよう。
- 三ヶ根駅エリア「未来工房（スタートアップ研究所）」に投資してください。
- 自家用車を廃車にして自分だけ忙しくなった。
- 住民の数が減らず、増えている自治体は少ないと思う。人口増加を安定継続させるためには社会インフラの整備が大事であり、基盤整備をお願いします。
- 大学までの子育てはできない。
- 大変な時期ですが役場の方達もがんばってください。より良い町にしていきましょう！
- 知人に幸田町在住であることを伝えると「ああ、あそこ何もないよね」と言われてしまうほど、これといったものがないのがやはり寂しいところ。
- 調整区域（白地区域）の見直しと建築規制の緩和を国に要請し、農家分家しやすく子や孫の町内定着化を図る
- テレワークを推進してほしい。女性が活躍する社会を低減し、実施してほしい。
- 日ごろの幸田町の町づくりのため働いてくださりどうもありがとうございます。これからも大変な時代ですが頑張っていきたいと思います。
- 街コンなどが開催されたら参加したい。
- 道役、川役の負担が大きい。

資料 調査票

第 2 2 回幸田町住民意識調査

～ あなたの声をお聞かせください ～

日ごろから、町政に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

住民意識調査は、町民の皆さまから幸田町のこれまでの取り組みに対する評価をいただくとともに、これからのまちづくりに対するお考えをお聞きし、今後の町政運営の基礎資料とするために実施するものです。昭和 5 4 年から実施しており、今回で 2 2 回目となります(原則 2 年に 1 回実施)。

今回実施する調査にあつては、町内にお住まいの 1 8 歳以上の方の中から 2, 0 0 0 人を無作為に選び、調査票を送らせていただきました。

お忙しいところ大変恐縮でございますが、調査の趣旨を御理解いただき、御回答くださいますようお願い申し上げます。

令和 3 年 1 月 幸田町長 成瀬 敦

御記入にあたってのお願い

【調査の取り扱い】

- 回答の内容は、すべて統計的に処理し、他の目的に利用することはありません。
安心して率直な御意見をお聞かせください。
- 調査集計結果は、広報こうた、町ホームページなどで公表します。

【記入上の注意】

- 宛名の御本人が回答するようお願いします。ただし、事情により御本人が回答できない場合は、1 8 歳以上の御家族の方が回答していただいても結構です。
- 御回答は、この調査票の 1 ページ以降に、直接、御記入ください。

【調査票の返信】

- 御記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて御返送ください。
1 月 2 9 日(金)までに御投函ください。

【問合せ】

幸田町 企画部 企画政策課 政策グループ

電話：(0 5 6 4) 6 3 - 5 1 3 2 FAX：(0 5 6 4) 6 3 - 5 1 3 9

Eメール:kikakujoho@town.kota.lg.jp

A. あなた自身についてお聞きします。

問1 あなたの性別は。(○は1つだけ)

- | | | |
|------|------|--------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他 |
|------|------|--------|

問2 あなたの年齢は。(○は1つだけ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 18～29 歳 | 2. 30～39 歳 | 3. 40～49 歳 |
| 4. 50～59 歳 | 5. 60～64 歳 | 6. 65～69 歳 |
| 7. 70～74 歳 | 8. 75 歳以上 | |

問3 あなたの職業は。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 農林漁業 | 2. 自営業 |
| 3. 会社員など（会社役員・公務員含む） | 4. パート・アルバイト |
| 5. 学生・専門学校生 | 6. 家事専業 |
| 7. 無職・その他 | |

問4 あなたが同居している家族構成は。(○は1つだけ)

- | | | |
|---------------|---------|------------|
| 1. 単身 | 2. 夫婦のみ | 3. 親子（2世代） |
| 4. 親・子・孫（3世代） | 5. その他（ | ） |

問5 あなたが住んでいる小学校区は。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 坂崎 | 2. 幸田 | 3. 中央 |
| 4. 荻谷 | 5. 深溝 | 6. 豊坂 |

※小学校区がわからない場合は、お住まいの大字、小字を御記入ください。
(幸田町大字 字) 例：菱池字元林

問6 あなたが幸田町に住んでいる年数は。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 1 年未満 | 2. 1 年以上 5 年未満 |
| 3. 5 年以上 10 年未満 | 4. 10 年以上 20 年未満 |
| 5. 20 年以上 | |

B. 町政についてお聞きします。

問7 町政に関心をお持ちですか。(○は1つだけ)

1. 非常に関心がある	3. あまり関心がない
2. 多少関心がある	4. まったく関心がない

問7で1,2を選んだ方にお聞きします。

問7-1 関心がある理由は。

(○は2つまで)

1. 行政に住民の意見が反映される
2. 住民参加の機会がある
3. 町に愛着がある
4. 自分の生活と関係が深い
5. 町の情報発信が積極的
6. 税金の使われ方に関心がある
7. その他 ()

問7で3,4を選んだ方にお聞きします。

問7-2 関心がない理由は。

(○は2つまで)

1. 行政に住民の意見が反映されない
2. 住民参加の機会がない
3. 町に愛着がない
4. 自分の生活と関係していない
5. 町の情報発信が不足している
6. 関心を持つ余裕がない
7. その他 ()

問8 町政の情報源は何ですか。(○はいくつでも)

1. 広報こうた	2. こうた議会だより
3. 町ホームページ	4. 回覧板
5. ケーブルテレビ	6. 新聞
7. タウンメール	8. 友人・近所・家族などの口コミ
9. SNS (フェイスブック、インスタグラム等)	10. 子どもの学校や保育園
11. 町議会議員	12. 区長
13. その他 ()	14. 情報源がない

C. 幸田町のまちづくりについてお聞きします。

問9 まちづくりに対する評価と期待

幸田町の行政施策に対する「現状の満足度」と「今後の重要度」について、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

※（ ）内にとり組内容の一部を挙げていますので、回答の参考にしてください。

設問項目 満足度・重要度 それぞれ1つを選択	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
回答例	5	④	3	2	1	5	④	3	2	1
【安全・安心】										
(1) 防災体制の強化 (防災リーダーの育成、防災備蓄品の配備、安全テラスセンター24)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(2) 河川・ため池・山の整備 (河川改修、ため池耐震補強、森林保全、菱池遊水池)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(3) 消防・救急体制の充実 (消防車の整備、救急救命士の養成、AEDの講習会、消防団活動支援)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(4) 交通安全・防犯対策の強化 (安全な通学路の整備、防犯灯の設置、不審者情報の提供)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(5) 消費生活の安定向上 (消費者被害未然防止講座、消費生活相談)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(6) 道路の整備 (町道の整備・維持管理)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(7) 公共交通の整備 (えこたんバスの運営、駅前駐車場の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(8) 新しい移動手段の検討・導入 (藤田乗合直行タクシー、チョイソコなどの社会実験・サービス開始)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(9) 上水道の整備 (安全な水道の整備、耐震化・老朽化への対策)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(10) 下水道の整備 (下水道整備、耐震化・老朽化への対策)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(11) 住宅の整備 (木造住宅耐震診断、耐震改修費補助、町営住宅の運営、住宅地の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

設 問 項 目	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(12) 市街地の整備 (土地区画整理事業、駅周辺の整備、景観の配慮)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(13) 公園・緑地の整備 (公園の整備・維持管理、緑地の保全)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(14) 墓園の整備 (地域の共同墓地の新規区画の確保、多様化する墓地需要への取組)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
【環境】										
(15) 自然環境の保全 (環境に関する学習会の開催、新エネルギー利用への補助)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(16) 公害対策の推進 (河川水質の監視、事業所指導)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(17) ごみ問題への対応 (リサイクルの推進、資源回収の推進、不法投棄の監視)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
【産業振興】										
(18) 農業の振興 (特産物のPR、農道・水路等の整備、農地の保全)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(19) 新産業の創生・企業の立地 (産金学官の連携、企業の誘致)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(20) 商業の振興 (経営支援、商業団体の育成)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(21) 観光の振興 (イベントの実施・PR、観光地の整備、近隣市との連携)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
【健康・福祉】										
(22) 健康づくりの推進 (予防接種・健康診査の実施、自主活動グループの育成、健康の道)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(23) 医療体制の充実 (地域で必要な医療を受けられる体制の構築)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(24) 子育て支援 (子育て支援センター運営、ファミリー・サポート事業)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(25) 就学前教育・保育の充実 (保育園の運営・整備、幼稚園就園補助金、認定こども園等給付費支給)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

設 問 項 目	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(26) 子どもの居場所の充実 (放課後児童対策、児童館の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(27) 障がい者福祉の充実 (障がい者の自立支援、障がい者福祉サービスの充実)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(28) 高齢者福祉の充実 (介護予防教室、介護支援、見守り訪問、老人クラブ活動支援)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
【教育・文化】										
(29) 学校教育の充実 (地域に根ざした学校づくり、学校施設・設備の整備、特別支援教育)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(30) 健やかな青少年の育成 (家庭教育学級の実施、「家庭の日」の啓発)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(31) 生涯学習の推進 (講座・教室の開催、生涯学習活動の支援)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(32) スポーツの振興 (スポーツイベント・教室の開催、スポーツ施設の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(33) 歴史・伝統文化の継承 (文化財の保存・展示・周知)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(34) 文化の振興 (町民会館の施設整備・イベントの開催)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
【協働・参画】										
(35) 男女共同参画の推進 (男女共同参画の啓発、審議会委員への女性の登用)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(36) 地域活動の推進 (コミュニティ活動への助成、地域活動施設の整備)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(37) 多文化共生の推進 (行政サービスの多言語化、日常的な外国籍町民との交流・共生)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(38) 広域行政の推進 (近隣市との連携強化、広域連携の推進)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(39) 情報の発信と管理 (広報こうた、ホームページやSNSでの情報発信、個人情報の保護)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(40) 効率的で健全な行財政 (使用料・手数料の見直し、行政改革の推進)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問 10 (1)～(40)の行政施策のうち、今後、特に力を入れてほしいものは。
番号とその理由を下覧に御記入ください。(3つまで。番号は3～5ページに掲載)

番号	理 由

D. 幸田町への定住の意向についてお聞きします。

問 11 あなたは、これからも幸田町に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 住み続けたい	2. どちらかというに住み続けたい
3. どちらかという町外に転出したい	4. 町外に転出したい



問 11 で 3,4 を選んだ方は理由をお聞かせください
()

問 12 幸田町のよいところは。 番号とその理由を下覧に御記入ください。(3つまで)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 緑や川などの自然環境が豊か | 2. 公園や緑地が多い |
| 3. 子育てがしやすい | 4. 教育環境がよい |
| 5. 就業の機会が豊富である | 6. 買い物が便利 |
| 7. 地域での人間関係がよい | 8. 文化やスポーツの機会に恵まれている |
| 9. 災害に強い | 10. 治安がよい |
| 11. 医療・福祉サービスが充実している | 12. 交通の便がよい |
| 13. その他 () | |

番号	理 由

問 13 幸田町の悪いところは。 番号とその理由を下覧に御記入ください。(3つまで)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 緑や川などの自然環境が乏しい | 2. 公園や緑地が少ない |
| 3. 子育てがしにくい | 4. 教育環境が悪い |
| 5. 就業の機会が少ない | 6. 買い物が不便 |
| 7. 地域での人間関係が悪い | 8. 文化やスポーツの機会が少ない |
| 9. 災害に弱い | 10. 治安が悪い |
| 11. 医療・福祉サービスが不足している | 12. 交通の便が悪い |
| 13. その他 () | |

番号	理 由

E. 公共交通に対する評価と新たな移動手段の検討・導入についてお聞きします。

問 14 各公共交通並びに幸田町における公共交通全般について、あなたが利用する場合の評価として、最も近いものを1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

利用しやすい 交通手段	利用しやすい	どちらともいえない	利用しづらい	利用したことがない
回答例	1	②	3	4
(1) JR (幸田駅、三ヶ根駅、相見駅)	1	2	3	4
(2) タクシー	1	2	3	4
(3) コミュニティバス (えこたんバス)	1	2	3	4
(4) 福祉タクシーチケット	1	2	3	4
(5) 高齢者タクシーチケット	1	2	3	4
■幸田町における公共交通全般	1	2	3	4

問 15 幸田町では、町民の皆さまのより良い交通体系を構築するため、令和2年4月より「藤田乗合直行タクシー」、10月より「チョイソコ」をそれぞれ社会実験として導入しました。以下の問いにお答えください

藤田乗合直行タクシーとは？

社会実験として、JR相見駅と藤田医科大学岡崎医療センターを結ぶ「藤田乗合直行タクシー」を運行しています。平日のみの運行で、行き7便、帰り7便です。社会実験中の運賃は無料です。

チョイソコとは？

豊坂小学校区にお住まいの65歳以上のかた又は障害者手帳をお持ちのかたを対象とした乗り合いサービスです。平日の9時から16時までの運行で、豊坂エリアを中心に、68か所の停留所間を移動できます。複数のかたの目的地、到着時刻をシステムが計算し、乗り合わせた上で目的地まで移動します。社会実験中の運賃は無料です。

問 15-1 新しい移動手段について知っていますか。(それぞれ1つ)

「藤田乗合直行タクシー」

1. 詳しく知っている
2. 名前くらいは知っている
3. 知らない
4. その他 ()

「チョイソコ」

1. 詳しく知っている
2. 名前くらいは知っている
3. 知らない
4. その他 ()

問 15-2 新しい移動手段を利用したことがありますか。また、利用したいですか。

(それぞれ1つ)

「藤田乗合直行タクシー」

1. 利用したことがある
2. 利用したことはないが利用したい
3. 利用したいと思わない
4. わからない
5. その他 ()

「チョイソコ」

1. 利用したことがある
2. 利用したことはないが利用したい
(豊坂小学校区の方)
3. 事業拡大されれば利用したい
(豊坂小学校区外の方)
4. 利用したいと思わない
5. わからない
6. その他 ()

問 15-2 で「利用したいと思わない」を選んだ理由は何ですか

1. 藤田医科大学岡崎医療センターに行く用事がない
2. 車など別の交通手段を利用する
3. 利用方法がわからない
4. その他 ()

1. 行きたい場所がない
2. 車など別の交通手段を利用する
3. 利用方法がわからない
4. その他 ()

問 16 幸田町では、公共交通の拡充に向けてコミュニティバスをはじめとするいくつかの取組を進めていますが、新しい移動手段を設けたことで、あなたご自身の意識に何らかの変化があったと思いますか。あなたのお考えに近いものを1つ選んで番号に○印をつけてください。

1. 新しい移動手段を利用できるようになり、「便利になった」
2. 新しい移動手段が確保され、「安心感をもつことができた」
3. とくにこれといった「変化はない」
4. わからない

F. 新型コロナウイルス感染拡大に対する影響についてお聞きします。

問 17 新型コロナウイルス感染症の対策で様々な取組が行われていますが、あなたは以下のそれぞれの場面で意識や行動の変化がありましたか。

(1) ふだんの暮らし（それぞれ1つ）

- | | | |
|--------------|-----------|----------------|
| 1. 大きく変わった | 2. 少し変わった | 3. ほとんど変わっていない |
| 4. 全く変わっていない | 5. わからない | |

「1. 大きく変わった」「2. 少し変わった」と答えた方は、どのような変化がありましたか。

(2) 仕事等の経済活動（それぞれ1つ）

- | | | |
|--------------|-----------|----------------|
| 1. 大きく変わった | 2. 少し変わった | 3. ほとんど変わっていない |
| 4. 全く変わっていない | 5. わからない | |

「1. 大きく変わった」「2. 少し変わった」と答えた方は、どのような変化がありましたか。

(3) 観光・レジャー（それぞれ1つ）

- | | | |
|--------------|-----------|----------------|
| 1. 大きく変わった | 2. 少し変わった | 3. ほとんど変わっていない |
| 4. 全く変わっていない | 5. わからない | |

「1. 大きく変わった」「2. 少し変わった」と答えた方は、どのような変化がありましたか。

(4) 学校教育・生涯学習（それぞれ1つ）

- | | | |
|--------------|-----------|----------------|
| 1. 大きく変わった | 2. 少し変わった | 3. ほとんど変わっていない |
| 4. 全く変わっていない | 5. わからない | |

「1. 大きく変わった」「2. 少し変わった」と答えた方は、どのような変化がありましたか。

1. 大きく変わった	2. 少し変わった	3. ほとんど変わっていない
4. 全く変わっていない	5. わからない	
「1. 大きく変わった」「2. 少し変わった」と答えた方は、どのような変化がありましたか。		

1. 大きく変わった	2. 少し変わった	3. ほとんど変わっていない
4. 全く変わっていない	5. わからない	
「1. 大きく変わった」「2. 少し変わった」と答えた方は、どのような変化がありましたか。		

調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、**1月29日（金）まで**に御返送ください。